



かんたんインターネット端末

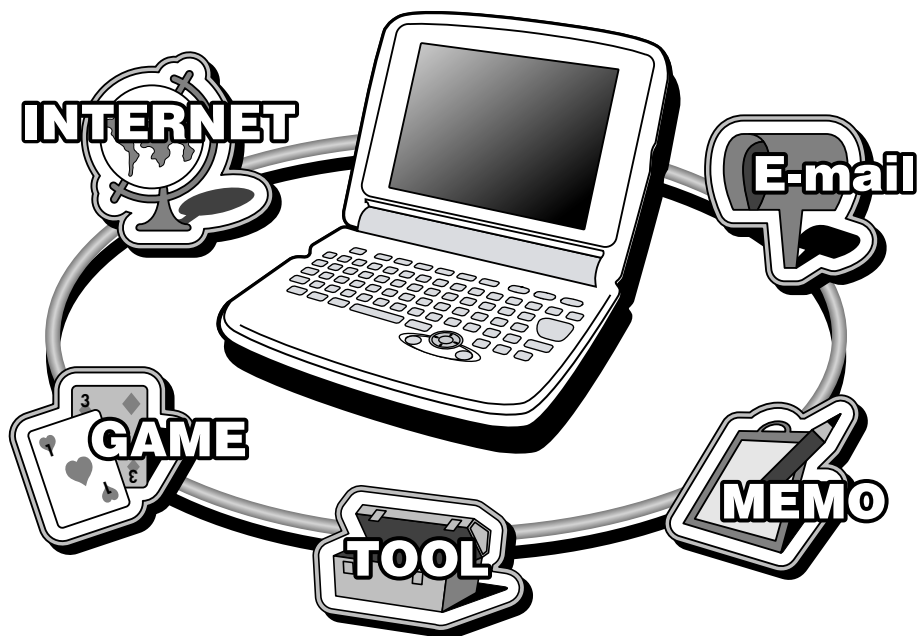
PI-2000

取扱説明書

このたびは、PI-2000をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。

ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みの上、内容を理解してからお使いください。

お読みになったあとも、本商品のそばなどいつも手もとに置いてお使いください。



お使用になる前に

使ってみよう

インターネットを使う

メールを使う

メモ帳を使う

便利な機能を使う

文字入力のしがた

付録






安全にお使いいただくために必ずお読みください

この取扱説明書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。

その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

本書を紛失または損傷したときは、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店でお求めください。

本書中のマーク説明

 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
 お願い	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止を招く内容を示しています。
 お知らせ	この表示は、本商品を取り扱ううえでの注意事項を示しています。
 ワンポイント	この表示は、本商品を取り扱ううえで知っておくと便利な内容を示しています。

ご使用にあたってのお願い

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機などに近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

ご使用の際は取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

本商品の仕様は国内向けとなっておりますので、海外ではご利用できません。

This equipment is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

本商品の付属のソフトウェアを運用した結果の影響については、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

本商品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電等の外部要因によって、文書や画像の全部、または、一部が消失したり、通信などの機会を逸したために生じた損害や万が一、本商品に登録された情報内容が消失してしまうこと等の纯粹経済損失につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。本商品に登録された情報内容は、別にメモをとるなどして保管くださるようお願いいたします。

本商品を分解したり改造したりすることは、絶対に行わないでください。

本書の内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、当社のサービス取扱所へお申しつけください。

この取扱説明書、ハードウェア、ソフトウェアおよび外観は将来予告なしに変更する場合があります。

本商品のインターネット機能のSSLで使用している公開鍵暗号方式（RSA）は米国で特許認定されています。このため米国で本商品のインターネット機能は使用できません。

本ソフトウェアの一部に、Independent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。

本商品のインターネット機能は **ACCESS**[®] の NetFront[™] を搭載しています。

Copyright(C) 2000 ACCESS CO.,LTD.

本商品が接続できるインターネットサービスプロバイダは、**ぷりぷり** のみです。

スマートメディア[™] は（株）東芝の商標です。

RSA は米国 RSADSI 社の商標です。

JavaScript 1.1 Compatible Portions[®] Netscape Communications Corporations 1996, All Rights Reserved.

ぷりぷり はジーアールホームネット株式会社の登録商標です。

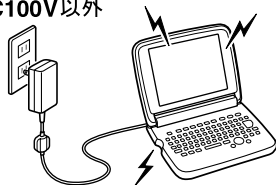
その他、各会社名、各製品名は各社の商標または登録商標です。



お使いになる前に

電源アダプタはAC100 Vの商用電源以外では、絶対に使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。

AC100V以外

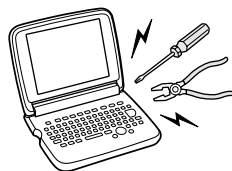


ふる場や加湿器のそばなど、湿度の高いところでは設置および使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。

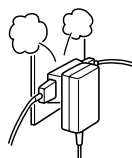


電源アダプタは、必ず付属のものを使用し、それ以外のものは絶対にお使いにならないでください。火災・感電の原因となることがあります。

本商品を分解、改造したりしないでください。火災・感電の原因となることがあります。内部の点検・調整・清掃・修理は当社のサービス取扱所にご依頼ください。



テーブルタップや分岐コンセント、分岐ソケットを使用した、タコ足配線はしないでください。火災・感電の原因となることがあります。



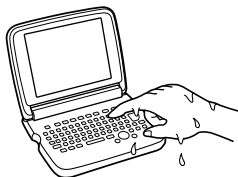
電源アダプタは、ほこりが付着していないことを確認してからコンセントに差し込んでください。また、半年から1年に1回は、電源アダプタをコンセントから抜いて点検・清掃してください。ほこりにより、火災・感電の原因となることがあります。



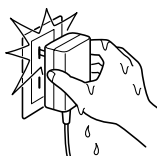
警告

お使いのとき

ぬれた手で本商品进行操作しないでください。感電の原因となることがあります。



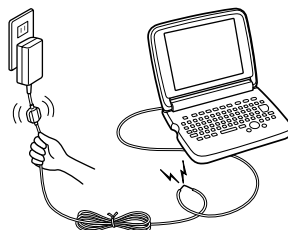
ぬれた手で電源アダプタを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。



本商品のそばに花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬用品や水の入った容器、または小さな金属類を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となることがあります。



電源アダプタコードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしないでください。また、重いものをのせたり、加熱したりするとコード等が破損し、火災・感電の原因となることがあります。電源アダプタコードが傷んだら当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。



万一、煙が出ている、変な臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐに電源アダプタをコンセントから抜いて、煙が出なくなることを確認し、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

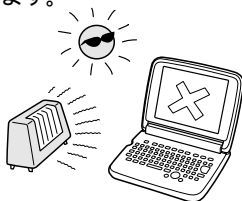
万一、本商品を落としたり、キャビネットを破損した場合、または内部に異物や水などが入った場合は、すぐに電源アダプタをコンセントから抜いて、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。



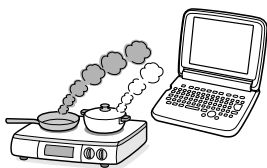
注意

お使いになる前に

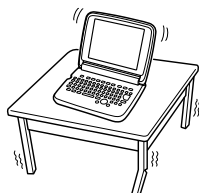
直射日光の当たるところや、ストーブ、ヒータなどの発熱器のそばなど、温度の高いところに置かないでください。内部の温度が上がり、火災の原因となることがあります。



調理台のそばなど油飛びや湯気の当たるような場所、ほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。



ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。また、本商品の上に重いものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。



本商品の底面にはゴム製のすべり止めを使用していますので、ゴムとの接触面が、まれに変色するおそれがあります。

液晶画面が破損し、液晶が漏れ出てしまった場合は、液晶を吸い込んだり、飲んだりしないでください。中毒を起こすおそれがあります。万一口に入ってしまった場合は、水でゆすぎ、医師に相談してください。手や衣服についてしまった場合は、アルコールなどで拭き取り、水洗いしてください。

また、液晶画面が破損している場合は、手をふれないでください。けがの原因となることがあります。



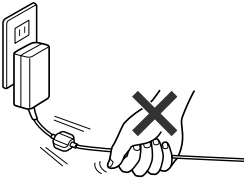


注意

お使いのとき

本商品の電源アダプタコードを熱器具に近づけないでください。キャビネットやコードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

電源アダプタをコンセントから抜くときは、必ず電源アダプタを持って抜いてください。コードを引っ張るとコードが傷つき、火災・感電や断線の原因となることがあります。

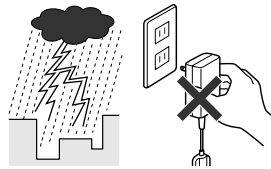


本商品の底面部分は放熱のために温度が上昇しますので、カーペットやソファなどの上に置かないでください。本商品との接触面が変色することがあります。

本商品を移動させる場合は、図のようにしっかり持って運んでください。それ以外の持ち方をすると、落としたりして、けがの原因となることがあります。



近くに雷が発生したときは、本商品や電源アダプタには絶対に触れないでください。落雷によって、火災・感電の原因となることがあります。



長期不在時は、安全のため必ず電源アダプタをコンセントから抜いてください。

お手入れをするときは、安全のため必ず電源アダプタをコンセントから抜いてください。

長時間お使いになるときは、健康のため、1時間ごとに10～15分の休憩を取り、目および手を休めてください。



お願い

置き場所について

本商品は屋内で使用してください。温度 5 ~ 35 、湿度 45% ~ 85% の範囲内の場所で使用してください。

故障の原因となりますので、次のような場所への設置は避けてください。

- ・製氷倉庫など特に温度が下がる場所
- ・塵・ほこり・鉄粉・有毒ガスなどが発生する場所



硫化水素が発生する場所（温泉地など）では、本商品の寿命が短くなることがあります。

炎天下の車中に長時間放置しないでください。高温によりキャビネット等が加熱され、変形、溶解する原因となることがあります。

電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところに置かないでください（コンピュータ、電子レンジ、スピーカ、テレビ、ラジオ、蛍光灯、ワープロ、電気こたつ、インバータエアコン、電磁調理器など）。

- ・磁気や電気雑音の影響を受けると通信ができなくなることがあります（特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります）。
- ・テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
- ・放送局や無線局などが近く通信エラー等が多いときは、本商品の設置場所を移動してみてください。

本商品は底面のゴム製すべり止めがある面を下にして設置してください。他の設置、保管方法ではバランスがくずれて倒れるなど、故障の原因となることがあります。

お使いのとき

ベンジン、シンナー、アルコールなどでふかないでください（本商品の変色や変形の原因となることがあります）。

急激な温度変化を与えないでください。結露が生じます。結露が生じた場合は、室温に置き、水滴が蒸発するまで電源を入れないでください。

落としたり、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となることがあります。

電源アダプタをコンセントから抜き再びコンセントに差し込むときは、3秒以上経過してからコンセントに差し込んでください。

本商品の上に重いものを乗せたり、手をついたりしないでください。故障の原因となることがあります。

お住まいの地域で停電が予告されている場合は、すみやかにご使用中の機能を終了してください。そのままご使用になりますと故障の原因となることがあります。

安全にお使いいただくために必ずお読みください 1
この取扱説明書の見かた 7
もくじ 8

お使いになる前に

本商品でできること	12
添付品の確認	14
各部の名称	15
ターミナルアダプタと電源を接続する ...	17
初期設定をする	19
初期設定で使うキーについて	20
日付、時刻を設定する	21
ターミナルアダプタと電話番号の設定をする ...	23
ユーザ登録をする	25

<u>Wi-Fi</u> と契約して自動設定をする	28
基本的な使いかた	34
主なキーの使いかた	34
電源の入れかた、切りかた	36
画面の見かた	38
ファンクションメニューの使いかた ...	40
メニュー画面の使いかた	40
文字の複写 / 移動 / 貼付 ^{はりつけ} / 削除のしかた ..	41

使ってみよう

.....
: インターネットや電子メールをお使いになりたい方は、まずこの章をご覧ください。:
.....

の 基本 操作 インターネット	Web ページを見てみましょう	44
	Step1 スクロールとポインタについて	44
	Step2 インターネットにつながみましょう	46
	Step3 Web ページを見ましょう	48
	Step4 回線を切断して終了しましょう	50
の 基本 操作 電子メール	メールを使ってみましょう	51
	Step1 メールを送ってみましょう	51
	Step2 メールを受信して読みましょう	56
	Step3 メール機能を終了しましょう	59

インターネットを使う

いろいろな画面の見かた	60	しおりの名前や URL を修正する	68
インターネット画面の見かた	60	しおりを削除する	69
しおり画面の見かた	60	しおりを別のグループに移動する	70
いろいろなスクロールのしかた	61	しおりのグループの名前を変える	71
いろいろなスクロール	61	Webページ上でのいろいろな操作 ...	72
Webページを見るとき便利な機能 ..	63	Web ページからメールを送る	72
URL を入力して見る	63	入力フォームで文字を入力したり、項目を選ぶ ..	73
以前に見た Web ページを見る	64	Web ページの画像を保存する	76
最初に表示される Web ページに戻る ..	65	認証情報を表示する	78
Web ページを表示しなおす	65	インターネット機能の設定をする ..	79
Web ページの読み込みをやめる	65	環境設定をする	79
しおりの使いかた	66	Web ページを印刷する	81
しおりに登録する	66	印刷する	81
しおり画面を呼び出す	67		

メールを使う

いろいろな画面の見かた	83	その他の受信のしかた	101
メールメインメニューの見かた	83	アドレス帳の使いかた	102
BOX 画面の見かた	86	アドレス帳に登録する	102
アドレス帳画面の見かた	88	登録したアドレスを使う	104
メール作成での便利な機能	89	名前、メールアドレスを修正する	105
メモ帳からメールにコピーする	89	アドレスを別のグループに移動する ...	106
メールをメモ帳にコピーする	91	アドレスを削除する	107
メールの下書きを保存する	93	グループの名前を変更する	108
メールを編集する	94	メールを整理する	109
いろいろな送受信のしかた	95	メールを削除する	109
メールをまとめて送る	95	メールを「スマートメディア」に移動する ..	110
1 通のメールを複数の人に送る	96	添付ファイルの扱いかた	112
受信したメールを他の人に送る (転送)..	98	メールに添付ファイルをつける	112
受信したメールの返事を送る (返信)..	99	添付ファイルを見る	114

添付ファイルを保存する	116	メールの宛先を確認する	124
添付ファイルを削除する	118	宛先を確認する	124
メール機能の設定	120	確認した宛先をアドレス帳に登録する ..	125
送受信時のメールの設定をする	120	メールを印刷する	126
メールにつける署名を作る	122	印刷する	126

メモ帳を使う

本商品のメモ帳機能	129	区切り線を入れてメモを書く	132
メモ帳とは?	129	見たいメモを選ぶ	134
メモ帳機能のはじめかた / 終わりかた ...	130	現在の時刻を入れる	135
メモ帳画面の見かた	131	文章中にある文字を探す	136
メモ帳を使う	132	印刷する	137

便利な機能を使う

みんなで使う	139	メールの自動受信を設定する	161
新しいユーザを登録する	140	ターミナルアダプタの設定をする	163
ユーザを切り替える	142	・本商品で設定できる	
パスワードを変える	144	ターミナルアダプタの設定一覧	163
ユーザ名を変える	146	・ターミナルアダプタの簡単な設定をする	
ユーザアイコンを変える	147	(簡易ターミナルアダプタ接続設定).....	164
登録したユーザを削除する	148	・i・ナンバーの設定をする(簡易i・ナンバー設定)...	164
いろいろな設定をする	150	・TELポートの設定をする(TELポート設定)..	166
個人別の設定をする	153	・データポートの設定をする(データポート設定)...	168
・インターネット接続設定	153	・ターミナルアダプタの情報を表示する	
・電子メール設定	156	(バージョン情報).....	169
・日本語入力モード	157	「スマートメディア」の画像を	
・省電力設定	157	整理したり、初期化をする	170
・アクセサリキー登録	157	・画像を表示する	171
日付と時刻を設定する	158	・画像を削除する	173
辞書にない単語を登録する	159	・画像を印刷する	174
・単語を登録する	159	・「スマートメディア」を初期化する ...	175
・単語を削除する	160		

文字入力のしかた

文字入力のしかた	176	ローマ字変換表	185
英数字入力と日本語入力の切り替え ...	177	記号入力一覧	186
英数字の入力のしかた	178	JIS 記号一覧	186
かなの入力のしかた	179	部首一覧	191
漢字の入力（変換）のしかた	180	定型文字一覧	191
記号入力のしかた	183	顔文字一覧	192

付録

「スマートメディア」を使う	193	バージョンを確認する	204
「スマートメディア」とは?	193	バージョンアップをする	206
「スマートメディア」の抜き差しのしかた ..	194	エラーメッセージと対処方法	211
プリンタを接続して印刷する	196	故障かな?と思ったら	231
印刷できる機能について	196	仕様	235
本商品とプリンタを接続する	197	インターネット用語集	236
印刷の設定をする	198	索引	240
本商品やターミナルアダプタをバージョンアップする	202	保守サービスのご案内	246



お使いになる前に

本商品でできること

なる使いに

本商品でできること

PI-2000 ホームページ

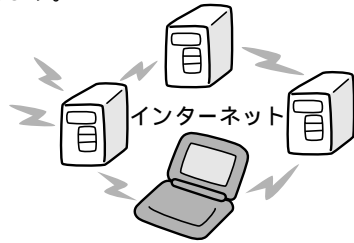
PI-2000 ホームページは興味、関心、話題性のある情報を日々更新しているのでいつでも新鮮情報を入手できます。



インターネット機能

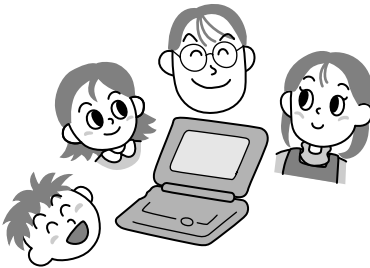
(☎ 44,60 ページ)

簡単操作で手軽にネットサーフィンが楽しめます。INSネット64を使用して快適なインターネットが楽しめます。「しおり」機能を使えば、よく見るページを簡単に表示できます。



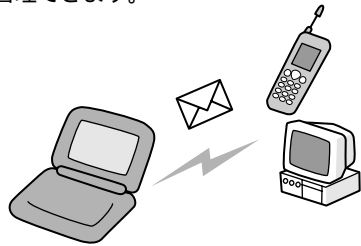
マルチユーザ対応

お使いになる方(ユーザと呼びます)を4人まで登録することができます。ユーザごと個別に使用環境を設定できるので、1人1人がお好みの形で使うことができます。また、パスワードにより、プライバシーも保護できます。



電子メール機能 (☎ 51,83 ページ)

画面に従って操作するだけでメールを送ったり、受け取ったりすることができます。また、電子メールは4人までのユーザで個別に管理できます。



メールの自動受信機能

(☎ 161 ページ)

本体電源が切れている状態でメールを自動受信する機能です。

指定した時間に自動でメールの受信ができます。メールがあったら、本体にある着信ランプを点灯してお知らせします。

メモ帳機能 (129 ページ)

簡単なメモを書くことができます。日記帳として利用したり、書いたメモをメールに貼りつけたり、メールの文章等の内容をメモに貼りつけたりできます。

アプリケーションキー搭載

ボタン1つでインターネットやメールをすぐにはじめることができます。

ワンタッチ

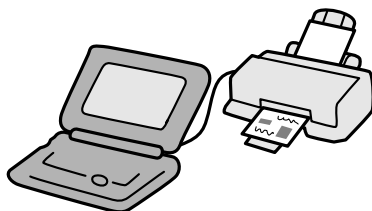
インターネット


メール

アクセサリ

印刷機能 (196 ページ)

推奨のプリンタをつなげば、インターネットの画面やメールなどが印刷できます。




プリンタは推奨品を別途ご購入ください ( 196 ページ)。

ゲームをする

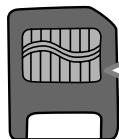
付属のソフトウェアとして「モンテカルロ」というカードゲームが内蔵されています。詳しくは、添付の「ゲーム取扱説明書」をご覧ください。

「モンテカルロ」は東京システムハウス株式会社の製品です。


「スマートメディア」対応

( 193 ページ)


推奨の「スマートメディア」を使えば、メールやWebページの画像を保存できます。またデジタルカメラで撮影した画像をメールに添付することもできます。



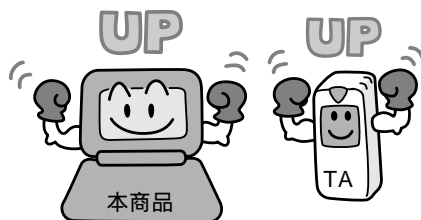
デジタルカメラ
画像呼出
メール保存
Web 画像
保存


「スマートメディア」は推奨品を別途ご購入ください ( 193 ページ)。

ターミナルアダプタや本商品をバージョンアップする

( 202 ページ)

使用しているターミナルアダプタや本商品に内蔵されている機能を、バージョンアップできます。



使用できるターミナルアダプタについては「ターミナルアダプタと電源を接続する」をご覧ください ( 17 ページ)。

なお
使い
前に

本
商品
で
でき
る
こと



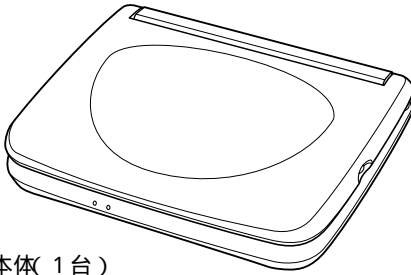
お使いになる 前に

添付品の確認

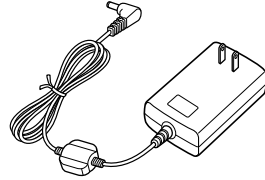
お
使
い
に
な
る
前
に

添
付
品
の
確
認

箱を開けると以下のものが入っています。ご確認ください。
もし足りないものがあったり、取扱説明書に乱丁・落丁がありましたら、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店へご連絡ください。



本体(1台)



電源アダプタ(1個)



取扱説明書
(1部)



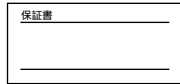
簡単設定マニュアル
(1部)



ぶらら入会申込書
(1部)



ゲーム取扱説明書
(1枚)



保証書(1枚)



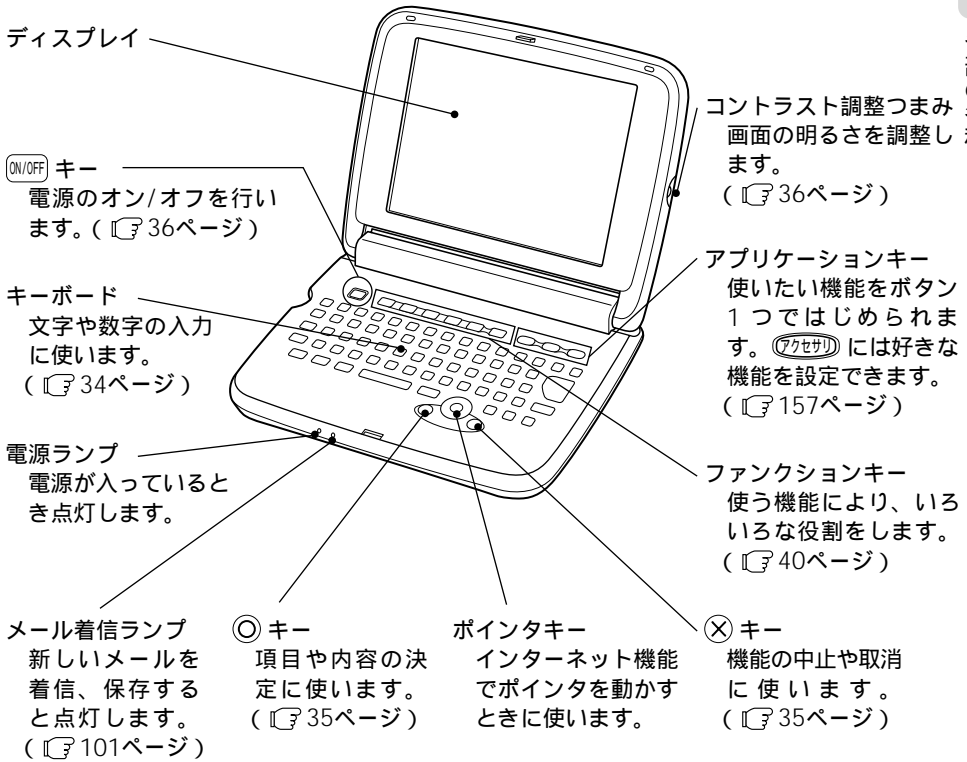
NTT通信機器お取
扱相談センターシール
(1枚)



【前面】

なお
使用前に

各部の
名称



ワンポイント


- メール着信ランプは、メールの自動受信で新着のメールがある場合に点灯します。
- キーボードの各キーの説明は、「主なキーの使いかた」をご覧ください(34ページ)。


【背面/側面】


お
使
い
に
な
る
前
に


各
部
の
名
称

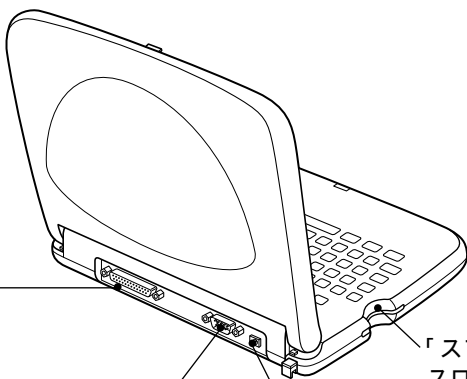
プリンタポートコネクタ
(メス)

推奨品のプリンタを接
続します。
( 197ページ)

データポートコネクタ(オス)
RS-232Cケーブルを差し
込んで、ターミナルアダプ
タと接続します。
( 17ページ)

「スマートメディア」
スロット
推奨品の「スマート
メディア」を差し込
みます。
( 193ページ)

電源アダプタコード
差込口
電源アダプタコード
を差し込みます。
( 18ページ)



ターミナルアダプタと電源を接続する

お使いになる前に



本商品はターミナルアダプタを介してINSネット64に接続して使用します。INSネット64のお申し込みについては、局番なしの116番(無料)または当社の営業所等へご相談ください。

本商品に接続できるターミナルアダプタ等は次のとおりです。なお、ここではINSメイトV30 Towerについて説明しています。他の機種と接続する場合は、本商品に添付の「簡単設定マニュアル」をご覧ください。

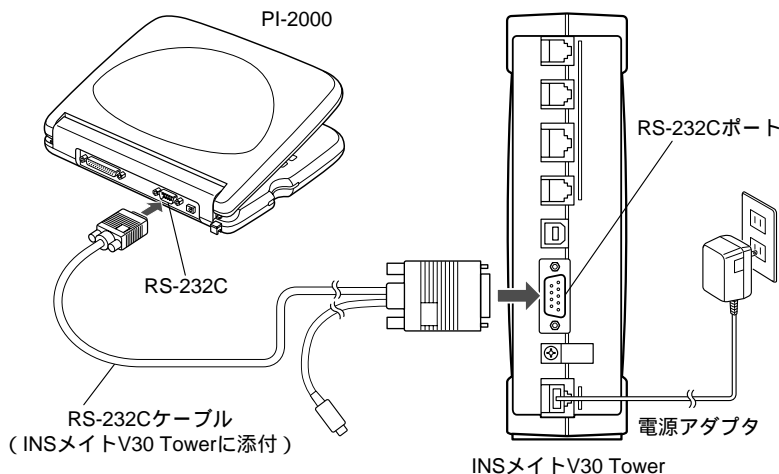
接続できるターミナルアダプタ等	参照する説明書
INSメイトV-30DSU	簡単設定マニュアル
INSメイトV30 Tower	本書、簡単設定マニュアル
INSメイトV-70/70DSU	簡単設定マニュアル
INSメイトV70 MAX	簡単設定マニュアル
ワイヤレスパソコンアダプタ(W-PADP)	簡単設定マニュアル

以上の機種をお持ちでない場合は別途ご購入ください。ご購入については当社の営業所等へご相談ください。

なお、ワイヤレスパソコンアダプタ(W-PADP)は単品では動作しません。i・トレンビーW-1100P等と組み合わせてご利用ください。詳しくは当社の営業所等へご相談ください。

1 INSメイトV30 Tower(以下ターミナルアダプタと記載します)の電源プラグを電源コンセント(AC100V)から抜く。

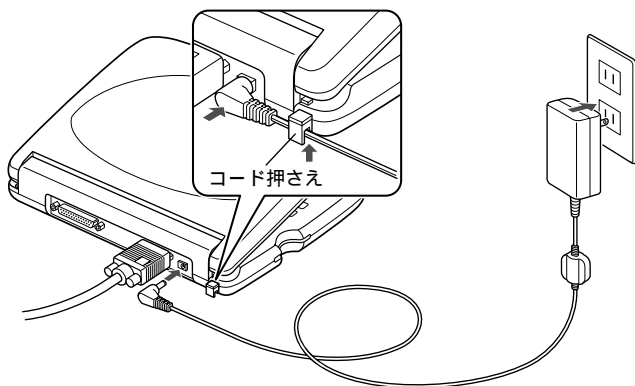
2 ターミナルアダプタに添付のRS-232Cケーブルを、本商品とターミナルアダプタに差し込み、両端のネジを回して固定する。



お
使
い
に
な
る
前
に

ターミナルアダプタと電源を接続する


- 3** 電源アダプタのプラグを本商品に接続し、コード押さえで固定し、電源アダプタを電源コンセント(AC100V)に差し込む。



警告

電源アダプタは必ず添付のものをお使いになり、それ以外のものは絶対に
お使いにならないでください。火災の原因となることがあります。

- 4** ターミナルアダプタの電源プラグを電源コンセント(AC100V)に差し込む。

ターミナルアダプタの接続が終わりました。続けて初期設定を行ってください( 19 ページ)。



お願い

- 屋外に渡る配線は絶対に行わないでください。雷などによる故障の原因となります。
- 本商品とターミナルアダプタの接続に使用するRS-232Cケーブルは、ターミナルアダプタに添付のものを使用してください。
- ターミナルアダプタの電源プラグを電源コンセントから抜いた状態では、電話をかけたり、受けたりすることはできません。
- ターミナルアダプタの電源プラグを電源コンセントから抜く場合は、通話中でないことを確認してから抜いてください。



お知らせ

- 接続の際は、ターミナルアダプタの取扱説明書もあわせてご覧ください。
- 接続の際は、必ず本商品とターミナルアダプタの電源を切った状態で行ってください。電源を入れたまま接続すると誤動作する場合があります。



はじめて使うときは、初期設定、インターネットおよび電子メールの設定を行います。お試し期間中(14日間：午前8時～午後8時)は無料でインターネットをお使いになれますが、お試し期間以降のご使用は**ぷ55**(インターネットサービスプロバイダ)との契約が必要です。¹

お試し期間中でもアクセスポイント²までの通信料がかかります。

なお
使用前
に

初期
設定
を
す
る

日付と時刻を設定する

現在の日付と時刻を設定します(☞21ページ)。
日付と時刻を設定する場合は、必ず正確な日付と時刻を設定してください。
日付と時刻の設定が正確でない場合は、お試用のユーザIDが使用できなくなることがあります。

ターミナルアダプタの設定をする

ご使用中のターミナルアダプタを本商品に登録します(☞23ページ)。

アクセスポイント²の設定をする

ぷ55のアクセスポイントの中から最寄りの電話番号を選びます(☞24ページ)。ご契約がお済みになっていない状態でも、お試用のユーザIDを使ってインターネットに接続できます。

ユーザ登録をする

最初に使う人の名前やパスワードなどを登録します(☞25ページ)。

お試し期間中はお試用のユーザIDを使ってインターネットが楽しめます。

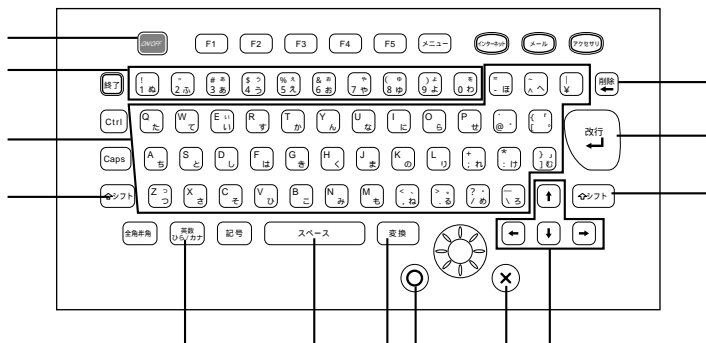
ぷ55と契約












ぷ55と契約すると、必要な書類が送られてきます。書類を見ながら必要な設定を自動で行うことができます(☞28ページ)。

- 1 本商品は**ぷ55**以外のインターネットサービスプロバイダには接続できません。**ぷ55**専用です。
- 2 お客様が本商品をご使用になる場所に最寄りのアクセスポイントを選択してください。

初期設定で使うキーについて

初期設定では次のようなキーを使います。



-  数字を入力します。
- 数字キー 文字を入力します。
-  このキーを押しながらアルファベットのキーを押して大文字を入力します。また、他のキーでは、キーの左上にかかっている文字を入力します。
-  入力する文字をひらがな カタカナ 全角英数 半角英数の順に切り替えます。
-  1文字あけるときなどに押します。
-  入力した文字を漢字やカタカナなどに変換するときに押します。
-  次の画面に進むときに押します。
-  前の画面に戻るときに押します。
-  カーソルキーと呼びます。カーソルを移動するときに押します。また、項目を移動するときに押します。
-  漢字変換中の文字を決定するときなどに押します。
-  カーソルの前の文字を消すときに押します。
-  電源のオン/オフをするときに使います。

お使いになる前に

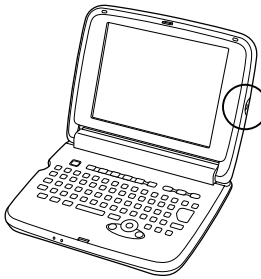
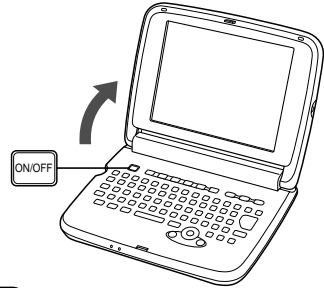
初期設定をする

日付、時刻を設定する

はじめて電源を入れたときは、最初に日付と時刻を設定する画面が表示されます。日付と時刻を設定する場合は、必ず正確な日付と時刻を設定してください。日付と時刻の設定が正確でない場合は、お試し用のユーザIDが使用できなくなる場合があります。

1 画面を開け、ON/OFF を1秒以上押す。

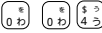



画面に日付と時刻の設定画面が表示されます。
 ・画面が見つからないときは、画面の角度を変えてください。また、コントラスト調整つまみを回して画面の明るさを調整してください。

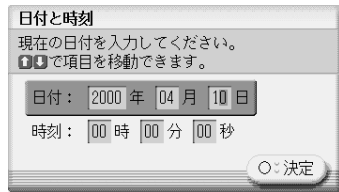


コントラスト調整つまみ
 上へ回すと明るく、
 下へ回すと暗く
 なります。

画面(フタ)を開ける場合は、キーボード側の本体をしっかりと押さえ、フタを持って静かに開けます。







2 日付を西暦で入力し、↓ を押す。

・「2000年4月10日」の場合
 の順番でキーを押します。
 ・「2001年11月4日」の場合
 の順番でキーを押します。
 ・間違えた場合は、  で間違えた文字にカーソルをあわせ、入れたい数字キーを押します。カーソルが時刻の欄に移動します。










3 時刻を24時間制で入力し、 を押す。

・「午前11時5分30秒」の場合


      の順番でキーを押します。

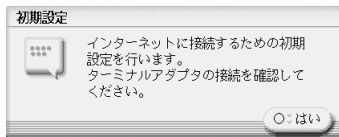
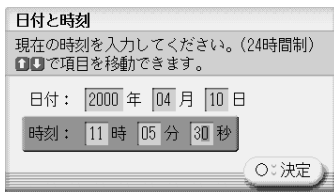
・「午後4時25分00秒」の場合

      の順番でキーを押します。



・日付を入力しなおすときは  を押してください。

メッセージが表示されます。

日付と時刻の設定が終わりました。続けてターミナルアダプタと電話番号の設定をしてください ( 23ページ)。




ワンポイント

- 入力した時刻は、 を押した時点で設定されます。
- 間違えて設定してしまったときは、初期設定のユーザ登録終了後に再度設定をしてください ( 158ページ)。
- 日付や時刻を間違えて設定した場合、お試し用のユーザIDが使用できなくなる場合があります。



お知らせ

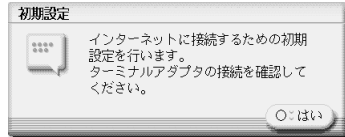
- 設定した日付と時刻は、時間が経つにつれて誤差が出る場合があります。そのときは再度設定をしてください ( 158ページ)。

ターミナルアダプタと電話番号の設定をする

ご使用のターミナルアダプタと電話番号を設定します。**ぷりぷり** とのご契約がお済みでない方でも、お試用用のユーザIDを使って、インターネットをご利用できるようになります。

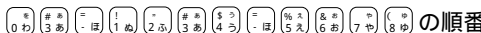
この設定を行う前に、もう一度ターミナルアダプタとの接続を確認してください（[P.17](#)ページ）。

- 1 メッセージを確認し、**○**を押す。
ターミナルアダプタの簡易設定画面が表示されます。






- 2 ターミナルアダプタの機種を確認する。
 - ・接続されている機種が自動的に表示されます。
 - ・"該当なし"と表示された場合は、当社の営業所等へご相談ください。
 - ・ターミナルアダプタ接続エラーが表示された場合は、ターミナルアダプタの電源、RS-232Cケーブルの接続を確認してください。




- 3 お客様の電話番号を市外局番から入力し、**○**を押す。
 - ・「03 1234 5678」の場合

 の順番でキーを押します。
 - ・電話番号の局番の区切りには必ず「-」（ハイフン）を入れてください。
 - ・ターミナルアダプタを設定しなおすときは **↑** を押してください。




アクセスポイントの選択画面が表示されます。

4   で最寄りのアクセスポイントを選び、 を押す。


新規ユーザ登録画面が表示されます。

ターミナルアダプタと電話番号の設定が終わりました。続けてユーザ登録をしてください( 25ページ)。

アクセスポイントは、インターネットの入口です。本商品をご使用になる場所からアクセスポイントまではお客様に通信料がかかるので、最寄りのアクセスポイントを選んでください。アクセスポイント一覧は、平成12年4月1日現在  が提供しているアクセスポイントです。





ワンポイント

- 本商品をお使いいただくためのターミナルアダプタのデータポートの簡単な設定は自動で行われます。i・ナンバー、TELポート、データポートなどの細かな設定をしたいときは、初期設定が終わってから行ってください( 163ページ)。
- 複数の回線をお持ちの場合は、本商品で使用するターミナルアダプタが接続されている回線の電話番号を手順 **3** で入力してください。



お知らせ

- ターミナルアダプタは、必ずお使いの機種を選択してください。別の機種を選択すると、誤動作することがあります。
- 本商品に接続できるターミナルアダプタは、手順 **2** で表示される機種のみです。それ以外のターミナルアダプタは接続できません。
- 手順 **3** で入力したお客様の電話番号によっては、最寄りのアクセスポイントが表示されない場合があります。
- 平成12年4月1日以降に新たに追加されたアクセスポイントについては、アクセスポイント一覧に表示されていません。手順 **3** では、最寄りのアクセスポイントを選択し、初期設定のユーザ登録終了後にインターネット接続設定で再度設定してください( 153ページ)。
- 新たに追加されたアクセスポイントについては、 にお問い合わせください。

ユーザ登録をする

お使いになる方の名前(ユーザ名)やパスワード、アイコンを設定します。

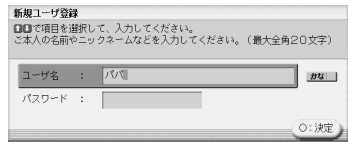
名前 (ユーザ名)	ユーザ名として表示されます。お好みの名前を入力してください。
パスワード	ユーザを選んだときに、本人であることを確認するために使われます。設定しないこともできます。
アイコン	いろいろな画面で名前といっしょに表示されるキャラクターです。お好みのものを選んでください。

ユーザ登録すると、メールの内容などいろいろなデータが、登録されたユーザ専用のものとして扱われるようになります。




1 名前(ユーザ名)を全角20文字(半角40文字)以内で入力し、 を押す。

- ・入力方法の簡単な説明は27ページのワンポイントを、詳しい説明は「文字入力のしかた」(176ページ)をご覧ください。
- ・初期設定でユーザ名を入力する場合の日本語入力モードはローマ字入力のみです。
- ・ユーザ名は全角20文字分入力できますが、スタートメニューで表示されるのは全角7文字分までです。

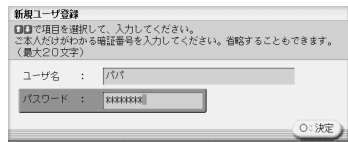
カーソルがパスワードの欄に移動します。





2 パスワードを20文字以内で入力し、 を押す。

- ・パスワードで入力できるのは、英数字と英数記号のみです。
- ・パスワードは忘れないような、覚えやすいものにしてください。
- ・入力した文字は「*」で表示されます。
- ・ を押すと、1つ前の文字を消せます。
- ・パスワードを設定したくないときは、何も入力しないで を押します。メッセージが表示されます。 を押して手順4へ進んでください。

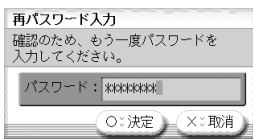
再パスワード入力画面が表示されます。









3 手順 **2** で入力したパスワードをもう一度入力し、 を押す。

- ・間違ったパスワードを入力するとメッセージが表示されます。 を押して、正しいパスワードを入力してください。


ユーザアイコン選択画面が表示されます。



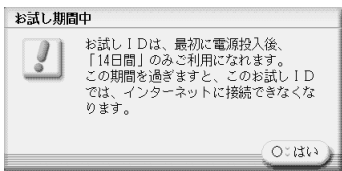
4     でお好みのアイコンを選び、 を押す。

- ・ここで選んだアイコンはスタートメニューで表示されるようになります( 38ページ)。






5 お試し期間中のメッセージを確認し、 を押す。

スタートメニューが表示されます。



ユーザ登録が終わりました。スタートメニューからお好みの機能を選び、ご使用になれます。ご使用の方法は、38ページをご覧ください。また、終了の方法は、37ページの手順 **3** からをご覧ください。

ただし、 とのご契約と設定がお済みでない場合は、電子メールはご利用になれません。また、インターネットを利用できるのはお試し期間の14日間(午前8時～午後8時まで)のみです。

お早めに  とのご契約と設定をお済ませください( 28ページ)。


STOP お願い


- ・設定したパスワードを忘れてしまった場合は、登録したユーザ名では本商品を使うことができなくなります。パスワードは覚えやすいものにするか、忘れないように紙などにメモして大切に保管してください。



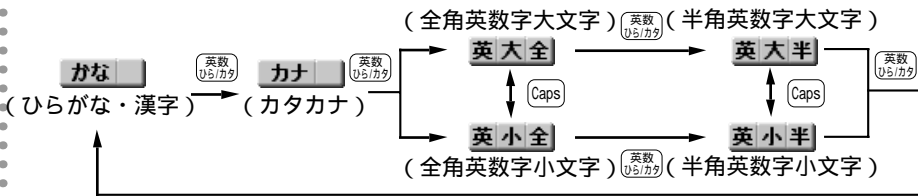
ワンポイント






- ローマ字入力のしかた

ここでは、「太郎」と入力する場合を説明します。他の文字を入力するときは、「ローマ字変換表」をご覧ください( 185ページ)。




- ①  を押し、入力モードを「かな」に切り替える。


押すたびに入力できる文字種が切り替わります。ひらがな、漢字以外を入力するときはそれぞれのモードに切り替えてください。





- ②      の順にキーを押す。


画面に「たろう」と表示されます。


- ・間違えた場合は、  で間違えた文字のあとにカーソルをあわせ、 を押し、削除して消します。


- ③  を押す。

画面に「太郎」と表示されます。

- ・目的の漢字に変換されないときは、もう一度  または  を押して表示された候補の中から選びます。

- ④  を押す。

- ・詳しい入力のしかたは「文字入力のしかた」をご覧ください( 176ページ)。

- ・名前、パスワード、アイコンは、あとで変更することができます( 144 ~ 147ページ)。



お知らせ

- ・パスワード欄に入力した文字は「*」で表示されるので確認できません。間違えないように注意して入力してください。
- ・パスワードは他の人に知られないようにしてください。

ぷいぷい と契約して自動設定をする

インターネットや電子メールを継続して利用するには、ぷいぷい とのご契約が必要です。お早めにご契約および必要な設定をお済ませください。

契約申し込みから書類到着までの流れ

ぷいぷい への契約申込

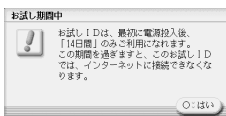
添付の「ぷらら入会申込書」をよくお読みになり、必要事項を記入の上、ぷいぷい に郵送してください。

なお、電話でのお申し込みもできます。

お試し期間

お試し用のユーザIDを使って14日間(午前8時～午後8時まで)は通信料金のみでインターネットを楽しめます。

この期間中は、下のようなメッセージが表示されます。



書類の到着

契約書の他、設定に必要な書類などがぷいぷい から郵送されてきます。

次のページからは、実際に書類が到着してから行ってください。それまではお試し用のユーザIDを使ってインターネットをお楽しみください。



お知らせ

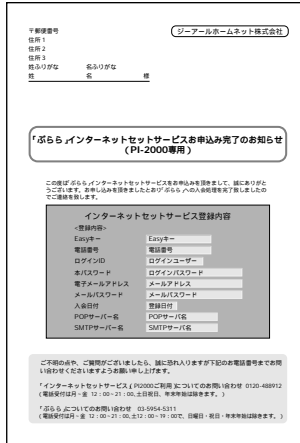
- お試し期間の14日間(午前8時～午後8時まで)を過ぎると、お試し用のユーザIDを使ってのインターネットの接続はできなくなります。以後インターネットに接続をする場合は、ぷいぷい との契約が必要になります。
- お試し用のユーザIDでは、電子メール機能は利用できません。
- お試し期間中でも、アクセスポイントまでの通信料がかかります。
- お試し期間中は、新規ユーザ登録およびユーザ削除は使用できません。
- 設定に必要な書類(Easyキー)などがくる前に本商品の設定を行わないでください。
- すでにぷいぷい をご利用になっている方は、Easyキーの発行が必要です。
- 詳しくは、ぷいぷい お問い合わせセンタ 0120-488912へお問い合わせください。






自動設定をする

ぷらら から書類が郵送されてきたら、インターネットとメールに必要な設定を自動で行います。書類の中の「**ぷらら**」インターネットサービスお申込み完了のお知らせ」をご用意ください。






お
使
い
に
な
る
前
に

初
期
設
定
を
す
る




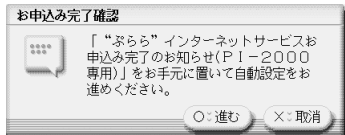
- 1** スタートメニューから     で「**ツール**」を選び、 を押す。
ツール画面が表示されます。




- 2**     で「**インターネット&メール自動設定**」を選び、 を押す。
メッセージが表示されます。

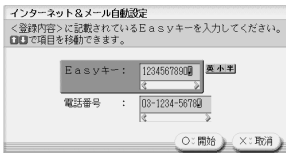


- 3** お申込み完了確認のメッセージを確認し、 を押す。
インターネット&メール自動設定画面が表示されます。




4 書類に書かれている「Easyキー」を入力し、 を押す。

・書類を見ながら、大文字や小文字など間違えないように入力してください。

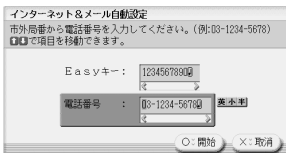


インターネットセットサービス登録内容	
<登録内容>	
Easyキー	Easyキー
電話番号	電話番号
ログインID	ログインユーザー
本パスワード	ログインパスワード
電子メールアドレス	メールアドレス
メールパスワード	メールパスワード
入会日付	登録日付
POPサーバー名	POPサーバ名
SMTPサーバー名	SMTPサーバ名

Easyキー
電話番号

5 電話番号を確認し、 を押す。

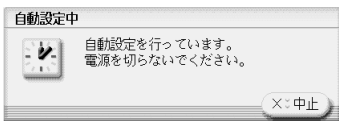
・書類を見ながら、「 - 」の位置も含めてまったく同じであることを確認してください。




自動的に回線を接続して、必要な設定が自動で行われます。

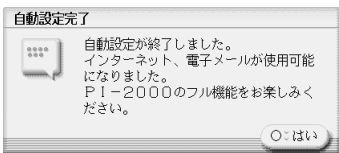
・自動設定は数分で終わります。

自動設定が終わると回線を切断し、メッセージが表示されます。



6 メッセージを確認し、 を押す。

ツール画面に戻ります。



7  を押す。

スタートメニューに戻ります。

STOP お願い

- ・自動設定中は電源アダプタをコンセントから抜いたり、電源アダプタのプラグを本商品から抜かないでください。本商品が壊れて使用できなくなる場合があります。
- ・「「ぷらら」インターネットサービスお申込み完了のお知らせ」は、メールアドレスの確認などで必要になります。大切に保管してください。
- ・「「ぷらら」インターネットサービスお申込み完了のお知らせ」の内容は、他人に利用されることにより損害を受けることがあります。内容を他人に見られることがないように十分に注意してください。



ワンポイント

- 電話回線が混んでいるときは、ぷららに接続できないことがあります。そのときはしばらく待ってからもう一度行ってください。



お知らせ






- 自動設定中は **ON/OFF** を押しても反応しません。
- 自動設定中にエラーメッセージが表示された場合は、ぷららまでお問い合わせください。

ぷららダイヤル 03-5954-5311






- インターネット&メール自動設定を正常に終了すると、以後は設定操作は行えません。
- ユーザ追加(メールアドレス追加)は、インターネット&メール自動設定では行えません。
- ぷららの複数メールアドレスサービスをご利用になる場合は、新しく登録したユーザの電子メール設定(☎ 156ページ)を行ってください。

設定が行われているか確認する

画面と書類を見比べてきちんと設定がされているか確認します。ぷららから郵送されてきた書類の中の「ぷららインターネットサービスお申込み完了のお知らせ」をご用意ください。

- スタートメニューから     で「ツール」を選び、 を押す。
ツール画面が表示されます。



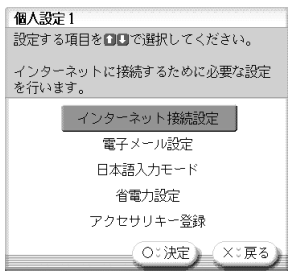
-     で「個人設定1」を選び、 を押す。
個人設定メニューが表示されます。



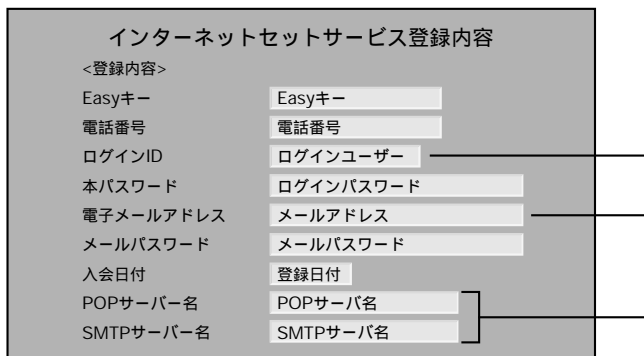
お
使
い
に
な
る
前
に

初
期
設
定
を
す
る

- 3** **インターネット接続設定** または **電子メール設定** を選び、**○** を押す。
選んだ設定画面が表示されます。



- 4** 書類と同じか確認する。



と同じであることを
確認してください



と同じであることを
確認してください





と同じであることを
確認してください

- 5** 確認が終わったら、**×** を押す。

個人設定メニューに戻ります。

- ・見ていない方の設定画面を、手順 **3** ~ **4** を繰り返して確認してください。


6  を押す。
ツール画面に戻ります。

7  を押す。
スタートメニューに戻ります。

これで設定が終わりました。インターネット、電子メールの世界をお楽しみください。




ワンポイント


- パスワード、メールパスワードは画面では確認できません。「メールを使ってみましょう」をご覧ください、実際にメールを受信してください( 51ページ)。エラーメッセージが出なければパスワード、メールパスワードに問題はありません。



お知らせ

- 自動設定が完了し設定の確認で設定値と書類の登録内容が違っていたり、メールの受信ができない場合は、 までお問い合わせください。
- ユーザIDは自動設定によって設定されます。お客様による入力、設定はできません。

個人情報管理のお願い

- メールなどの内容は個人情報となります。他人に利用されることにより損害を受けることがないように十分ご注意願います。
- 「「ぷらら」インターネットサービスお申込み完了のお知らせ」に記載の情報は、他人に利用されることのないよう十分ご注意願います。他人に電子メールなどを使用される場合がありますのでご注意ください。
- 本商品にはパスワード機能を搭載しており、登録内容を他人に見られることを防止できます( 25ページ)。



お使いになる前に

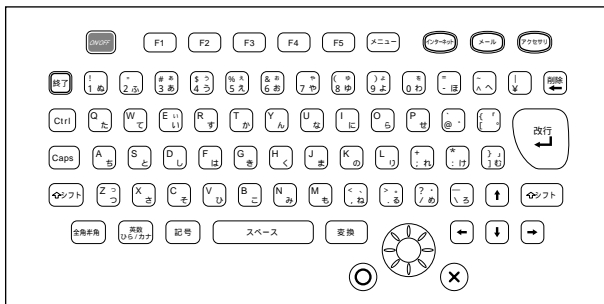
基本的な使いかた

ここでは、キーボードの役割や画面の見かたなど、本商品を使うために基本的なことを説明しています。最初によくお読みになってから、各機能をお使いください。















お
使
い
に
な
る
前
に

基
本
的
な
使
い
か
た



主なキーの使いかた



- ON/OFF** 電源のオン/オフをするときに使います。
- F1** ~ **F5** いろいろな機能が割り当てられ、そのキーを押すだけで使えます。どの機能が割り当てられているかは、画面の下側に表示されています。
- メニュー** メニュー画面が表示されます。画面の下側に「メニュー」と表示されているときは、メニュー画面を出すことができます。
- インターネット** インターネット機能がスタートします。
- メール** 電子メール機能がスタートします。
- アクセサリ** 「ツール」で設定した機能をスタートします(157ページ)。
- 終了** 使っている機能を終了して、スタートメニューに戻ります。
- Ctrl** 文書や一覧でこのキーを押しながら **↑** **↓** を押すと、一番最初または一番最後まで一気に移動します。
- Caps** 入力する英文字の大文字と小文字を切り替えます。
- 上ソフト** このキーを押しながら他のキーを押して使います。左右にありますが、どちらも役割は同じです。
この取扱説明書では **上ソフト** を押しながらもう1つキー(ここでは **F1**)を押す場合は **上ソフト** + **F1** と表します。
- 削除** 1回押すとカーソルの前の文字が1文字消えます。

-  漢字変換中の文字( 180ページ)を決定するときや、文章に改行を入れるときなどに使います。
-  入力する英数字の全角と半角を切り替えます。
-  押すたびに、入力できる文字がひらがな カタカナ 全角英数 半角英数 ひらがなの順に切り替わります。
-  キーボードから入力できない文字や、定型文字、顔文字を入力するためのメニューが表示されます。
-  1文字あけるとときに押します。また、 のかわりや一覧で選ぶときにも使います。
-  入力した文字を漢字やカタカナなどに変換するときや一覧で選ぶときに使います。
-  ... カーソルキーと呼びます。入力中や、メニュー画面でカーソルを移動するときに使います。また、設定項目などを選ぶときに使います。
-  インターネット機能でポインタ()を動かすときに使います。また、インターネット機能以外では  のかわりに使うこともできます。
-  選んだ項目を決定したり、次の画面に進むときに使います。
-  途中で機能を中止したり、前の画面に戻るときに使います。
- 文字キー 文字を入力するときに使います。

カーソルキーとポインタキーについて

カーソルを動かすときや項目を選ぶときなどは、 と  のどちらでも動かすことができます。

 または
 の上下で
も選べます



1. 印刷	
2. 検索	
7. 複写	シフト+F2
8. 移動	シフト+F3
9. 貼付	シフト+F4
0. 削除	シフト+F5

○: 決定
×: 取消

1. 印刷	
2. 検索	
7. 複写	シフト+F2
8. 移動	シフト+F3
9. 貼付	シフト+F4
0. 削除	シフト+F5

○: 決定
×: 取消

ただしインターネット機能は、 と  は別の役割を持っていますのでご注意ください( 44ページ)。

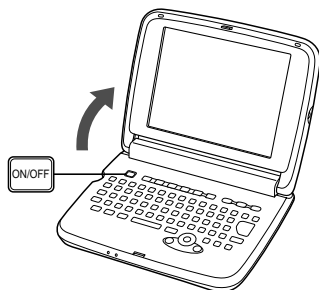
電源の入れかた、切りかた

なお
使用
前に

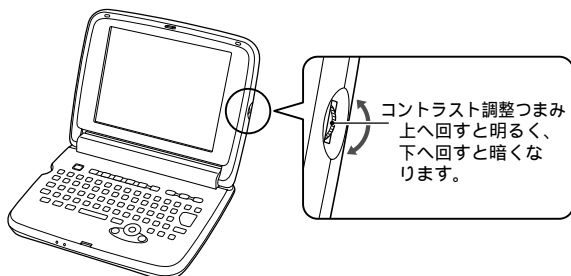
基
本
的
な
使
い
か
た

1 画面を開け、**ON/OFF** を1秒以上押す。
電源が入り、使用するユーザを選択(ログイン)画面が表示されます。

- ・登録ユーザが1人で、パスワードを設定していない場合はスタートメニューが表示されます。
- ・画面が見づらいときは、画面の角度を変えてください。また、コントラスト調整つまみを回して画面の明るさを調整してください。



画面(フタ)を開ける場合は、キーボード側の本体をしっかりと押さえ、フタを持って静かに開けます。



2 パスワードを入力し、**◎** を押す。

メール受信マーク
自動受信で新着
メールがあると
表示されます。


ユーザアイコン
ユーザ登録時に決
めたアイコンが表
示されています。




パスワード
使うユーザの
パスワードを入
力します。

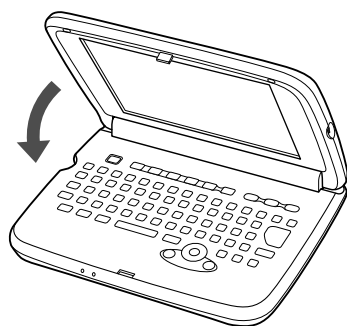
登録されているユーザ
他のユーザに切り替
えるときに対応する
キーを押します。

- ・パスワードを設定していない場合は、そのまま **◎** を押します。
- ・別のユーザが使うときは、対応する **(F1) ~ (F4)** のどれかを押してユーザを変更します。

スタートメニューが表示されます( 38 ページ)。

- 3** 使い終わったら、 を1秒以上押す。
電源が切れます。

- 4** 画面を閉じる。



なお
る使
い前
にに

基
本
的
な
使
い
か
た




ワンポイント

- 手順 **1** で、最初に選択されているユーザは、前回最後に利用したユーザです。



お知らせ

- パスワードの入力では、英数字やひらがな、半角や全角などの入力モードを切り替える必要はありません。設定したときの順番でキーを押してください。
- 入力したパスワードは「*」で表示されるので、画面では確認できません。間違えないように入力してください。
- 電源を入れる場合、 を押す時間が1秒以内であっても電源ランプは一瞬点灯します。
- 電源を入れる場合、新しいメールを着信、保存していない場合でも、メール着信ランプは一瞬点灯します。

画面の見かた


機能によって画面はさまざまですが、基本的な画面の見かたは共通しています。

スタートメニュー画面

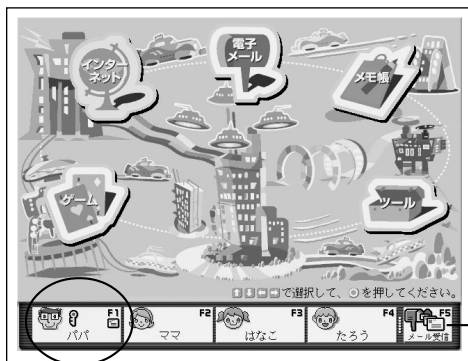
お
使
い
に
な
る
前
に

基
本
的
な
使
い
か
た

機能アイコン
このアイコンの中から使いたい機能を選びます。

登録ユーザ
登録されているユーザが表示されます。現在使用しているユーザには  マークが表示されます。

ユーザアイコン
ユーザ登録したときに決めたアイコンが表示されます。



メール受信 (F5)
現在使用しているユーザのメール受信を行います。

ユーザ変更キー
ユーザを変更するときに、ここに表示された (F1) ~ (F4) のキーを押します。

メール受信マーク
メール自動受信機能を使用したときに、新着メールがあると表示されます。

登録ユーザ名
登録されているユーザ名が全角7文字分まで表示されます。

ファンクションメニューの使いかた

画面に表示されているキー表示と対応するキーを押します。

例：電子メールの「受信BOX」画面








F2 を押すと





返信メール作成画面が表示されます。



 を押すと、ファンクションメニューの表示が変わる場合があります。 を押したときに表示される機能を選ぶ場合は、 を押しながら対応するキーを押します。



例：メモ帳の複写：入力画面で  を押しながら  を押します。


メニュー画面の使いかた

使用する機能にカーソルをあわせ、 または  を押します。



機能に対応したキーが表示されます。

例：7. 複写 を選択する場合、アプリケーション画面で  を押しながら  を押します。

対応する数字キーを押しても機能を選べます。
例：8. 移動 を選択する場合、 を押します。






















なお
使用前
に

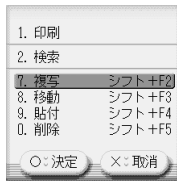
基本
的な
使い
かた

文字の複製/移動/貼付/削除のしかた

入力した文字は複製(コピー)、移動、削除できます。また、複製、移動、削除した文字は貼付で別の場所に貼りつけることができます。長い文章を削除したり、同じ単語を繰り返し入力する場合に便利です。

複製(コピー) 移動のしかた

- 1  を押す。
メニュー画面が表示されます。
- 2   で **7.複製** または **8.移動** のどちらかを選び、 を押す。
・  または  を押しても手順 3 に進みます。
- 3     で複製または移動したい文字の最初にカーソルを移動し、 を押す。
- 4     で複製または移動したい文字の最後まで反転させ、 を押す。
反転した文字が複製または移動するために指定した範囲になります。
- 5     で複製したい場所または移動したい場所にカーソルをあわせる。
- 6  を押す。
・複製の場合は指定した範囲が貼りつけられます。
・移動の場合は指定した範囲の文字が移動されま



ようやくメールが使えるようになりました。
次のアドレスまで連絡してください。

ようやくメールが使えるようになりました。
次のアドレスまで連絡してください。

ようやくメールが使えるようになりました。
次のアドレスまで連絡してください。

複製の場合の画面です。


ようやくメールが使えるようになりました。
次のメールアドレスまで連絡してください。

複製の場合の画面です。

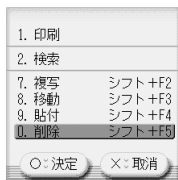
削除のしかた

お
使
い
に
な
る
前
に

基
本
的
な
使
い
か
た

- 1**  を押す。
メニュー画面が表示されます。


- 2**   で **0.削除** を選び、 を押す。
・  を押しても手順 **3** に進みます。



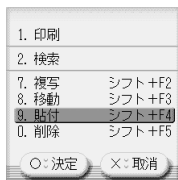
- 3** 「複写(コピー) 移動のしかた」の手順 **3** ~ **4** を行う。
削除の場合は指定した範囲が消えます。





貼付のしかた

複写/移動/削除を最後に行った範囲は、貼付することができます。


- 1**  を押す。
メニュー画面が表示されます。

- 2**   で **9.貼付** を選び、 を押す。
・  を押しても手順 **3** に進みます。



- 3**     で貼りつけたい場所にカーソルを移動する。












ようやくメールが使えるようになりました。☺
次のメールアドレスまで連絡してください。☺
ichiro@xxxxx.ne.jp☺
ぜひ仲間になってください。☺

- 4**  を押す。
カーソルの場所に、複写または削除した文字が貼
りつけられます。

ようやくメールが使えるようになりました。☺
次のメールアドレスまで連絡してください。☺
ichiro@xxxxx.ne.jp☺
ぜひメール仲間になってください。☺



ワンポイント

-  +   を押すと画面単位で、 +   を押すと文頭、または文末まで移動できます。
-  +  ~  で複写/移動/貼付/削除ができます。
-  のかわりに  を押しても同様の操作になります。



お知らせ

- 文字入力を行う場所によっては、複写/移動/貼付/削除ができない場合があります。

なお
使い
前に

基
本
的
な
使
い
か
た



使ってみよう

Webページを 見てみましょう

ここではWebページ(ホームページ)を見るための基本的な操作を説明します。そのあと、実際にインターネットに接続して使いかたを覚えてください。

使いかたを覚えたら、「インターネットを使う」を見て、他の便利な機能も使ってみてください(☎60ページ)。

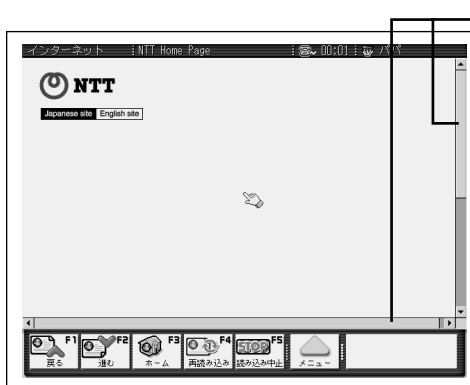
使
っ
て
み
よ
う

W
e
b
ペ
ー
ジ
を
見
て
み
ま
し
よ
う

Step1 スクロールとポインタについて

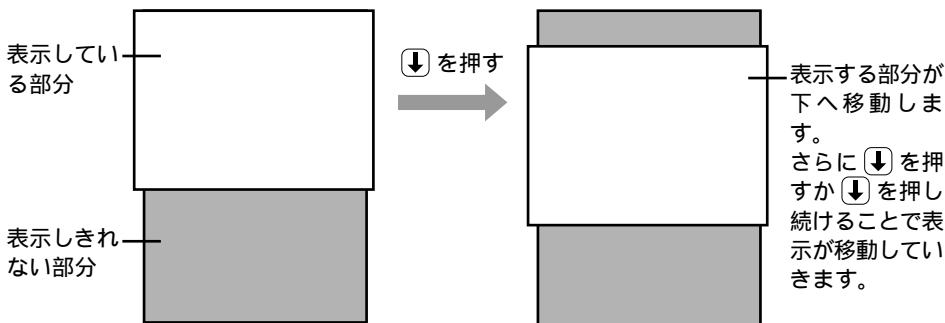
スクロールのしかた

表示しきれない部分があるときは、画面の右か下に「スクロールバー」が表示されています。この部分は、 で表示したい方向を押すことで、画面をスクロールさせて表示させます。



スクロールバー
右側に表示されているときは、表示されない部分が上下にあります。
下側に表示されているときは、表示されない部分が左右にあります。


例：下に表示しきれない部分がある場合

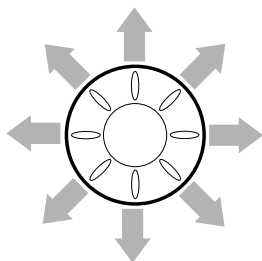


ワンポイント

- 他のスクロールのしかたは「いろいろなスクロールのしかた」をご覧ください(☎61ページ)

ポインタの動かしかた

画面に表示されている  は「ポインタ」といい、いろいろな動作をするのに使います。ポインタキーを動かしたい方向に傾けることで、自由に動かすことができます。

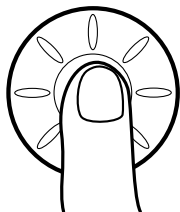


傾けた方向と同じ方向にポインタが動きます

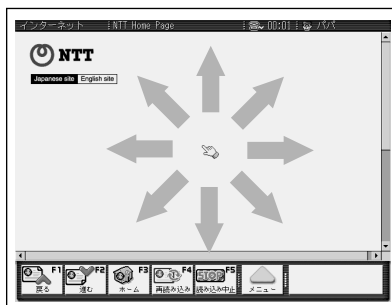
ポインタキーの溝の方向は、ポインタが動く方向を表しているわけではありません。

例：ポインタを右に動かす場合

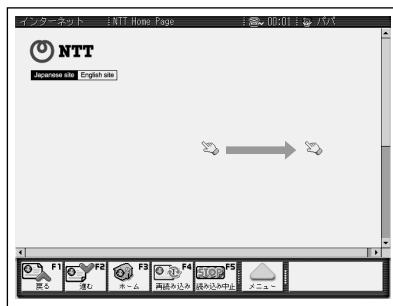
ポインタキーを右側に傾けると




・右に傾け続けることで、さらにポインタが移動していきます。







ポインタが右へ移動します。



また、細かくポインタを移動させたいときは、 を押しながらポインタキーを押してください。

ポインタの形について

ポインタは、Webページ上の場所によって、色や形が変わります。ある場所を選ぶと、別のWebページに移動できる部分を「リンク」といい、複数のリンクを設定してある画像をクリックブルマップ( 237ページ)と呼びます。ポインタの形は、リンクのある場所、クリックブルマップ、その他の場所(通常の状態)で3種類に変化します。

通常のポインタ	リンクのある場所でのポインタ	クリックブルマップでのポインタ
 袖の色は青	 袖の色は黄色	

Step2 インターネットにつながしましょう

インターネット機能のはじめかた

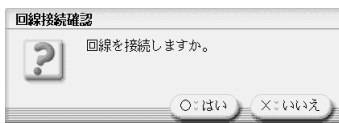
スタートメニューから選択する方法と **インターネット** を押してはじめる方法があります。

使ってみよう Webページを見てみましょう

- 1** スタートメニューから
 ↑ ↓ ← → で「インターネット」
 を選び、○ を押す。または、
インターネット を押す。
 メッセージが表示されます。



- 2** メッセージを確認し、○ を押す。



回線を接続して、「PI-2000ホームページ」の Webページが表示されます。






ワンポイント

● PI-2000ホームページとは？

本商品をお使いのお客様のための専用のWebページです。インターネットをスタートしたときや **[F3]** (ホーム) を押すことで表示されます。ニュースや天気予報をはじめ、グルメ、ファッション、エンタテインメントなど、生活に役立つ情報を満載しています。ぜひご利用ください。

- 回線の接続中は、「」が画面右上方に表示されます。



お知らせ

- PI-2000ホームページは、お客様に最新の情報を提供するために随時更新されています。そのため、実際の画面と取扱説明書の画面とは、異なる場合があります。

- ワイヤレスパソコンアダプタ(W-PADP)を使用している場合に、インターネットに接続できないときは以下のことを確認してください。詳しくはお使いになる親機等の取扱説明書をご覧ください。

- ・ 親機等の「データ通信モード」を「PPP」に設定してください。
- ・ その他のコードレス電話機で通話やデータ通信を行っているときは、その他のコードレス電話機の通話やデータ通信を終了してください。

Step3 Webページを見ましょう

リンクの選びかた


ある場所を選ぶと、別のWebページへ移動できることがあります。これを「リンク」といいます。リンクのある場所は、ポインタをそこへ移動するとポインタの色が黄色に変わります。

ここでは、PI-2000ホームページの「ニュース」のリンクを選んでみましょう。

使ってみよう

Webページを見てみましょう

1 ポインタを「ニュース」にあわせ、**○**を押す。

- ・リンクのあるところにポインタをあわせると、ポインタの色などが変わります( ページ)。

「ニュース」のWebページが表示されます。



前のWebページへの戻りかた

前に表示したWebページをもう一度見たいときは、簡単に戻ることができます。ここでは、「PI-2000ホームページ」に戻ってみましょう。

1 **(F1) (戻る)**を押す。

「PI-2000ホームページ」に戻ります。

- ・さらに前に見たWebページがあれば、**(F1) (戻る)**を押すたびに1つずつ画面が戻ります。




戻ったWebページの進みかた

「戻る」で戻ったあとは、戻ったWebページの分だけ進めて見ることができます。ここでは、「ニュース」に進んでみましょう。


1 (進む) を押す。

「ニュース」に進みます。

- ・さらに進みたいときは、 (進む) を押すたびに1つずつ画面が進みます。






ワンポイント

- 画像などのリンクを選ぶとき、ポインタをあわせる位置によって表示されるWebページが違ふことがあります。このようなときは、ポインタの位置を変えてください。
- インターネット画面については、「インターネット画面の見かた」をご覧ください( 60ページ)。



お知らせ

- Webページの中には、プラグイン機能を使用して動画が見られたり音楽が鳴るものなどがありますが、本商品はこれらプラグイン機能には対応していません。
- Webページによっては、本商品では正しく表示できないこともあります。
- 戻るページや進むページがない場合は、 (戻る) や  (進む) は選択できません。
- 本商品では、ホームページの作成および登録はできません。
- Webページによっては、「戻る」や「進む」が動作しない場合または、ポインタの色などが変わっても、リンクされない場合があります。
- 「戻る」操作をして、戻ったページからリンクで別のWebページに進んだ場合など、もとのWebページを「戻る」や「進む」で閲覧できない場合があります。
- 指定したWebページが混み合っている場合は、Webページを表示できないことがありますので、しばらくしてから、もう一度、接続してみてください。
- スクロールバーで分割されているWebページなどは、正常に表示されないことがあります。
- データの受信中や画像(イメージ)の展開表示中などは、スクロールやポインタ等の反応が遅くなる場合があります。その場合は、しばらくお待ちください。
-  からのデータが正常に受信できない場合、文字が正しく表示されないことがあります。
- Cookie(クッキー)が必要なWebページやJava、Javascriptなどで作成されたWebページのショッピングやアンケート、検索機能などがご利用いただけない場合があります。またWebページの「戻る」などのボタンを選んでも動作しない場合があります。
- Webページのアンケートなどに答えて送信すると、インターネットの性格上、個人の情報(プライバシー)や回答した内容などが第3者の目に触れることがありますのでご注意ください。



Step4 回線を切断して終了しましょう


回線の切断のしかた

Webページを見ているあいだは通信料および **ぶ55** との接続料金がかかります。表示しているWebページは、一度回線を切断しても見ることができるので、通信料と接続料金が節約できます。

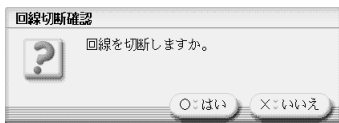
使
っ
て
み
よ
う

W
e
b
ペ
ー
ジ
を
見
て
み
ま
し
よ
う

- 1  +  (回線切断) を押す。
メッセージが表示されます。


- 2 メッセージを確認し、 を押す。
回線が切断されます。


・表示しているWebページは、回線切断後も見ることができます。

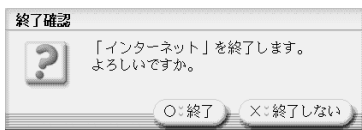


インターネット機能の終わりかた


Webページを見終わったらインターネット機能を終了しましょう。

- 1  を押す。

- 2 メッセージを確認し、 を押す。
インターネット機能が終了し、スタートメニューに戻ります。



ワンポイント

- もう一度回線を接続するには、リンクを選んだり、しおりなどから他のページを見るときで接続できます。そのときは回線接続確認メッセージが表示されます。 を押すと回線が接続されます。



ここではメールを使うための基本的な操作を、流れに沿って順番に説明していきます。

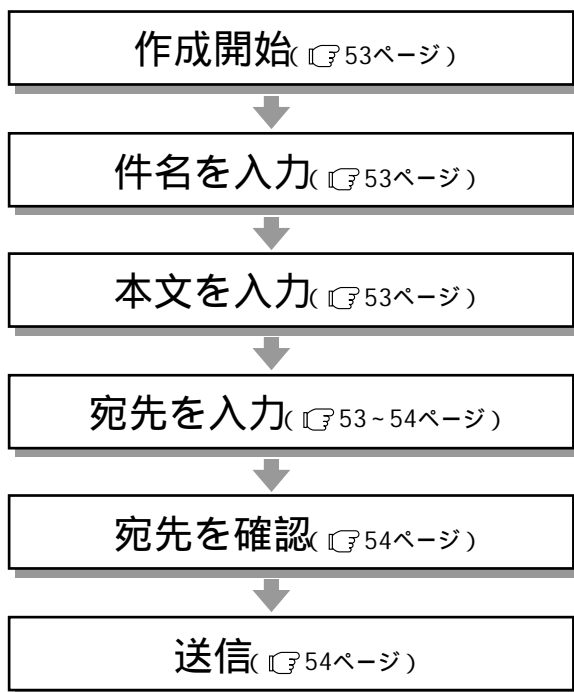
使い方を覚えたら、「メールを使う」を見て、他の便利な機能も使ってみてください(☎83ページ)。

ただし、お試し期間中はメールを使うことができません。メールをご使用になる場合は、「ぷ55 と契約して自動設定をする」をご覧ください、「ぷ55 とのご契約を済ませてください」(☎28ページ)。

Step1 ② メールを送ってみましょう


メールは、宛先や件名、本文などを書いて送ります。







本商品では下の図のように順番に入力していただくだけで、簡単にメールを送ることができます。



ここでは、自分宛てに送ってみる方法を例に説明します。もし送信や受信ができない場合は、設定が正しく行われていないことがわかります。メールの設定を変更したときなども、自分宛てに送って確認してください。

メール機能のはじめかた

スタートメニューから選択する方法と  を押してから始める方法があります。

- 1** スタートメニューから
    で「電子メール」を選び、 を押す。または、 を押す。








メールメインメニューが表示されます。





メールの作成、送信のしかた

メールの作成から送信までを、画面に沿って行います。
 次のようなメールを書いて送ってみましょう。




件名	メールの送信テスト
本文	これが届けば送信も受信もオーケー！
宛先	xxxx@xxx.or.jp(自分のメールアドレス)

- 1     で「メール作成」を選び、 を押す。
件名入力画面が表示されます。




- 2 件名を入力し、入力が終わったら  を押す。
・文字入力の詳しい説明は「文字入力のしかた」をご覧ください(☞ 176ページ)。
本文入力画面が表示されます。
・件名の修正に戻るときは、本文入力画面で  を押します。



- 3 本文を入力し、入力が終わったら  を押す。
・ (メモ参照) を押すと、メモ帳から文章をコピーできます(☞ 89ページ)。
宛先入力画面が表示されます。
・本文の修正に戻るときは、宛先入力画面で  を押します。





- 4 送信種別が「TO(宛先)」であることを確認し、 を押す。
・「TO」と「CC」の違いについては、「宛先の「TO」と「CC」ってなに?」をご覧ください(☞ 97ページ)。

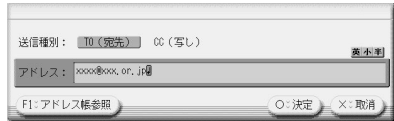


使ってみよう

メールを使ってみましょう

5 メールを送る相手のアドレスを入力し、入力が終わったら を押す。

- ・文字入力の詳しい説明は「文字入力のしかた」をご覧ください( 176ページ)。
- 宛先リスト画面が表示されます。
- ・宛先を修正するときは、 (宛先修正) を押します。

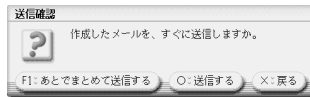


6 宛先を確認し、 を押す。送信確認画面が表示されます。



7 メッセージを確認し、 を押す。

- 自動的に回線を接続したあとメールの送信が行われ、自動的に回線を切断します。
- ・メールの送信中に回線を切断した場合は、しばらく時間を置いてからメールを送信してください。



送信が終了すると「送信済BOX」が表示されます。送信したメールは「送信済BOX」に保存されます。

今送信したメール



8 を押す。



メールメインメニューに戻ります。



ワンポイント

- それぞれの入力できる文字数は以下になります。

項目	入力できる最大数
件名	全角20文字
本文	全角約3万文字
宛先名	全角10文字
アドレス	半角60文字
宛先リスト	TO、CCを合わせて50アドレス

-  を押して **顔文字** を選ぶと、顔文字が簡単に入力できます。親しい相手に細かなニュアンスを伝えるときに使うと、表現豊かなメールを作ることができます(☎ 183、192ページ)。
-  を押すと、「.or.jp」や「.ne.jp」などよく使われる文字が簡単に入力できます(☎ 183、191ページ)。
- 作成途中で急な用事などで作成を中断したいときは、メールを下書きとしていったん下書きBOXに保存してください(☎ 93ページ)。
- 作成したメールに、自動的に署名をつけることができます(☎ 120ページ)。
- 他にもいろいろな送信のしかたがあります。「いろいろな送受信のしかた」をご覧ください(☎ 95ページ)。
- メールメインメニュー画面については「メールメインメニューの見かた」をご覧ください(☎ 83ページ)。
- 受信BOX、送信済BOXなどの画面については、「BOX画面の見かた」をご覧ください(☎ 86ページ)。
- メールを送信したときの通信料はいくら？
メールの送信には電話回線を使うので、1回の送信で10秒しかかからなくても区域内通話と同じ10円になります(アクセスポイントが同一区域内にある場合)。もし何通もメールを送るならまとめて送るようにしましょう(☎ 95ページ)。送信時間が3分以内であれば、1通送っても10通送っても10円で送れるので、通信料の節約ができます。



お知らせ

- 送信をすると、**びび** の接続料金とは別にアクセスポイントまでの通信料がかかります。
- ワイヤレスパソコンアダプタ(W-PADP)を使用している場合に、メールの送受信ができないときは以下のことを確認してください。詳しくはお使いになる親機等の取扱説明書をご覧ください。
 - ・親機等の「データ通信モード」を「PPP」に設定してください。
 - ・その他のコードレス電話機で通話やデータ通信を行っているときは、その他のコードレス電話機の通話やデータ通信を終了してください。

Step2 メールを受信して読みましょう






メールの受信のしかた

自分宛てに送ったメールを受信してみましょう。

受信したメールは「受信BOX」に保存され、自動的に受信BOX画面が表示されます。

使ってみよう

メールを使ってみよう

- 1     で「メール受信」を選び、 を押す。



- ・自動的に回線を接続したあとメールの受信が行われ、自動的に回線を切断します。
- ・メールの受信中に回線を切断した場合は、しばらく時間をおいてからメールを受信してください。

受信BOX画面が表示されます。



メール受信動作中表示



ワンポイント

- ・メールの受信中は、メール受信動作中表示が表示されます。






お知らせ

- ・電話回線などの状態によって、メール受信動作中表示の表示速度が遅くなる場合があります。

受信したメールの読みかた

自分宛てに送ったメールを読んでみましょう。

新しく受信したメール(未読メール)は、受信BOX画面で太字で表示されているので一目でわかります。

1 読みたいメールを   で選び、
 を押す。

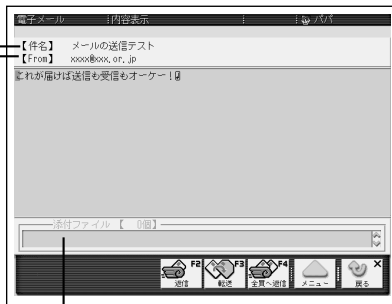
メールの内容が表示されます。

新しいメール(未読メール)は太字で表示されています





2 メールを読む。

件名
差出人



添付ファイル表示欄



3 読み終わったら  を押す。
受信BOX画面に戻ります。

4  を押す。
メールメインメニューに戻ります。



ワンポイント

- 添付ファイル表示欄に表示される添付ファイルのアイコンは次のように表示されます。

	x x x .JPG、~ .BMP、~ .GIF
	# # # .TXTなど受信できなかったファイル

- 受信は、スタートメニューで **[F5]** (メール受信) 受信BOX画面で **[F1]** (受信) 送信予約BOXに送信するメールがある状態で **[F1]** (送受信) を押しても行えます (**[F7]** 101ページ)。
- メールメインメニュー画面については「メールメインメニューの見かた」をご覧ください (**[F7]** 83ページ)。
- 受信BOX画面については、「BOX画面の見かた」をご覧ください (**[F7]** 86ページ)。

使ってみよう

メールを使ってみましょう



お知らせ

- 「メール受信」をすると、メールが1通もなくとも ぷ55 の接続料金とは別に、アクセスポイントまでの通信料がかかります。
- 本商品で受信できるメールには以下のような制限があります。

本文	約3万字まで受信できます。超えた場合は、約3万字までを受信してそれ以降を削除します。
画像の添付ファイル	最大5個までを受信できます。超えた場合は、5個までを受信してそれ以降を削除します。なお、受信メールがメール1通の最大容量を超えた場合、添付ファイルはすべて削除されます。受信できる添付ファイルはJPEG、GIF、BMP形式の画像のみです。
画像以外の添付ファイル	受信できません。すべて削除します。削除した添付ファイルのファイル名は添付ファイルの内容表示で確認できます。
メール1通の容量	約500キロバイトまで受信できます。超えた場合は、本文を約3万字まで受信して、添付ファイルの受信は行いません。

添付ファイルのファイル名が8文字よりも長かった場合、次のように表示されます。

x x x x x x ~ 1. x x x
~ 2. # #

添付ファイルに同じファイル名のファイルが複数あった場合、次のように表示されます。

x x x ~ 1. x x x
x x x ~ 2. x x x

- 受信をすると、ぷ55 の接続料金とは別にアクセスポイントまでの通信料がかかります。
- ワイヤレスパソコンアダプタ(W-PADP)を使用している場合に、メールの送受信ができないときは以下のことを確認してください。詳しくはお使いになる親機等の取扱説明書をご覧ください。
 - ・親機等の「データ通信モード」を「PPP」に設定してください。
 - ・その他のコードレス電話機で通話やデータ通信を行っているときは、その他のコードレス電話機の通話やデータ通信を終了してください。

Step3 メール機能を終了しましょう

メール機能の終わりかた


メールを使い終わったらメール機能を終了しましょう。

1 を押す。

メールが終了し、スタートメニューに戻ります。



お知らせ

- メール作成中に  を押した場合、「保存して終了」を選ぶと作成中のメールは下書きBOXに保存されます。
- 「「スマートメディア」を抜かないでください」といったメッセージが表示されているときは、電源を切ったり「スマートメディア」の抜き差しをしないでください。入っている画像やメールが壊れたり、「スマートメディア」が壊れて使用できなくなる場合があります。



インターネットを使う

いろいろな画面の見かた

インターネット画面の見かた

インターネットにつなげて、さまざまなWebページを見るための画面を「インターネット画面」といいます。

基本的な操作は、ポインタキーとファンクションキーで行います。

ページタイトル

表示中のページのタイトルを表示します。

接続時間

プロバイダに接続してからの、電話回線を接続している時間の目安が表示されます。

ポインタ

ここから機能を選びます

接続中表示

電話回線が接続されているときに点滅表示されます。

ページ表示

スクロールバー
全体が表示しきれないときに表示されます。

状況表示

現在のページの受信状況を表示します。



〔ソフト〕を押しながら選びます

しおり画面の見かた

本にしおりをはさむように、膨大なWebページから見たいページをすぐに表示させるのが「しおり」です。このしおりを一覧で見ることができるのが「しおり画面」です。

グループ名

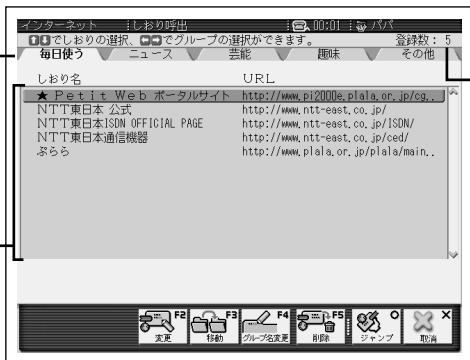
← → で表示したいグループを選びます。グループ名は変更することができます(177ページ)。

しおり

選んだグループのしおりが表示されます。しおりは↑ ↓ で選びます。

登録数

登録されているしおりの総数が表示されます。



インターネット
いろいろな画面の見かた

いろいろなスクロールのしかた

インターネットを使う



インターネット

いろいろなスクロールのしかた

いろいろなスクロール

スクロールは基本的に \uparrow \downarrow \leftarrow \rightarrow で行いますが、他にもいろいろなスクロールのしかたがあります。

ポインタキーを画面端に動かして、さらに押しつづけることで見えない部分を表示させます。この方法では、 \uparrow \downarrow \leftarrow \rightarrow を押しよりも細かくスクロールできます。



ポインタキー左



ポインタキー右



スクロールバーの端にある矢印にポインタをあわせて \odot を押すと、その方向にスクロールできます。



左の矢印にポインタをあわせて \odot



右の矢印にポインタをあわせて \odot



⇧ + \uparrow \downarrow \leftarrow \rightarrow では、画面単位でスクロールできます。



⇧ + \uparrow

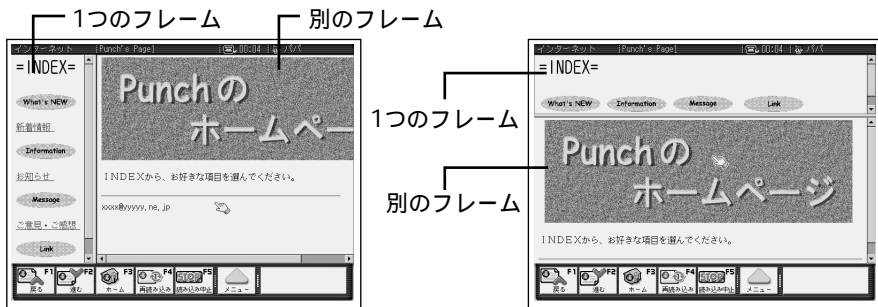


⇧ + \downarrow







フレームページでのスクロール

Webページの中には、複数のページを1つの画面で表示しているものがあります。これを「フレームページ」といいます。

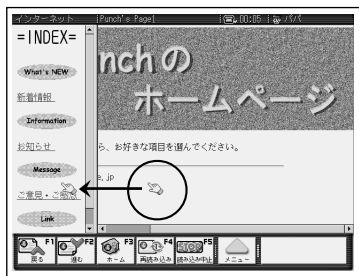



インターネットを使う

いろいろなスクロールのしかた

このようなページでは、スクロールさせたいWebページにポインタを置いて、ポインタキーを使わずに     でスクロールさせます。

ポインタキーの左を押してもポインタが移動するだけです



 を押すと、ポインタのあるフレームがスクロールします



左に隠れていた部分が表示



お知らせ

- Webページによって、スクロールしない場合があります。



URLを入力して見る

「URL」とはインターネットでの住所にあたるものです。URLを直接入力すれば、リンクを選んだりすることなくすぐにそのWebページを表示できます。

- 1 インターネット画面で **↑ソフト** を押しながら **F2** (URL入力) を押す。
URL入力画面が表示されます。



- 2 見たいWebページのURLを入力し、**○** を押す。
 - ・最大255文字まで入力できます。
 - ・文字入力の詳しい説明は「文字入力のしかた」をご覧ください(**↑** 176ページ)。





ワンポイント




- **記号** を押すと、「.or.jp」や「index.htm」などよく使われる文字が簡単に入力できます(**↑** 183、191ページ)。
- 「 ~ 」は「チルダ」、「 _ 」はどうやって入力するの？
「 ~ 」は「チルダ」、「 _ 」は「アンダーバー」と呼びます。どちらもキーボードから入力できます。
 - ① 入力モードが「英大半」または「英小半」でなければ、**英数ひらがな** を押して「英大半」または「英小半」にする。
 - ② 「 ~ 」を入力する場合は **↑ソフト** を押しながら **~** を、「 _ 」を入力する場合は **↑ソフト** を押しながら **⌵** を押す。
 - ・記号入力の「定型文字」でも入力できます(**↑** 183ページ)。
- **○** のかわりに **改行** を押しても同様の動作になります。

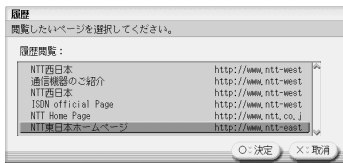
以前に見たWebページを見る

インターネット機能を使って見たWebページは、履歴として記録されています。それを呼び出して表示することができます。「戻る」や「進む」では時間がかかるときに使うと便利です。



- 1** インターネット画面で  を押しながら  (履歴) を押す。
履歴画面が表示されます。



- 2**   で見たいWebページを選び、
 を押す。
・最初にカーソルがあるのは、現在見ているWebページです。
選んだWebページが表示されます。





ワンポイント

- 履歴として記録されるのは最大50個です。それを超えた場合は、古いものから削除されます。
-  のかわりに  を押しても同様の動作となります。



お知らせ

- 履歴は、 や  を押したり途中で電子メール機能を使うなどして、インターネット機能を終わらせたときにすべて削除されます。
- 「戻る」操作をして、戻ったページからリンクで別のWebページに進んだ場合などは、これまで閲覧したページの履歴が削除される場合があります。
- エラーメッセージは履歴に残る場合もあります。



最初に表示されるWebページに戻る

最初に表示されるWebページに、いつでも戻ることができます。

- 1 インターネット画面で **F3** (ホーム) を押す。

PI-2000ホームページが表示されます。



Webページを表示しなおす

完全にWebページが表示されなかったりしたときは、表示しなおすことができます。

- 1 インターネット画面で **F4** (再読み込み) を押す。

表示中のWebページを表示しなおします。



Webページの読み込みをやめる

Webページの読み込みに時間がかかるときは、表示を途中でやめることができます。

- 1 インターネット画面で **F5** (読み込み中止) を押す。

表示しているWebページの読み込みが止まります。





しおりに登録する

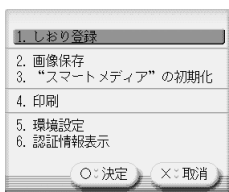
本にしおりははさむように、見たいWebページを簡単に表示させるのが「しおり」です。よく見るWebページはしおりに登録しておくくと便利です。

しおりは1ユーザごとに最大80個まで登録できます。

1 しおりに登録したいWebページを表示し、**[メニュー]**を押す。

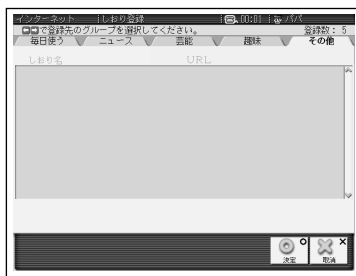
2 **[↑]****[↓]**で**1.しおり登録**を選び**[○]**を押す。

しおり登録画面が表示されます。



3 登録したいグループを選び、**[○]**を押す。

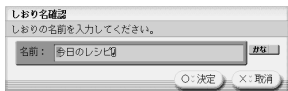
しおり名確認画面が表示されます。



4 名前を全角20文字(半角40文字)以内で入力し、**[○]**を押す。

・あらかじめ入力されているのは、そのWebページのタイトルです。変更しない場合はそのまま**[○]**を押します。

表示されていたWebページがしおりに登録され、インターネット画面に戻ります。




お知らせ

- 画面読込中は、**[メニュー]**は無効です。
- URLが256文字以上のWebページはしおりに登録できません。
- 手順**4**でWebページのタイトルが長い場合は、全角20文字(半角40文字)までが表示されます。




しおり画面を呼び出す


しおり画面は、Webページを見ているときに呼び出すことができます。

- 1** インターネット画面で  を押しなが
ら **F1** (しおり呼出) を押す。

しおり画面が表示されます。

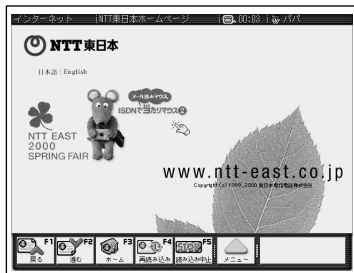


- 2** 見たいWebページのしおりを選び  を押す。

- ・回線が切断されていた場合、回線接続のメッセージが表示されます。メッセージを確認し、 を押します。



選んだしおりのWebページが表示されます。




インターネット

しおりの使いかた




ワンポイント





- ・しおり画面については「しおり画面の見かた」をご覧ください( 60ページ)。
- ・複数のユーザで使用している場合は、各ユーザごとのしおり画面が表示されます。

しおりの名前やURLを修正する




登録したしおりの名前やURLを修正することができます。

- 1** インターネット画面で  を押しなが
ら **F1** (しおり呼出) を押す。
しおり呼出画面が表示されます。





- 2**     で修正したいしおりを選
び、 **F2** (変更) を押す。
しおり変更画面が表示されます。



- 3** 名前、URLを修正し、修正が終わった
ら  を押す。
・   で項目を選びます。
しおりが変更され、しおり呼出画面に戻ります。



ワンポイント

-  のかわりに  を押しても同様の動作となります。




お知らせ





- URLを間違えて変更するとWebページが表示できなくなります。よく確認してから変更してください。

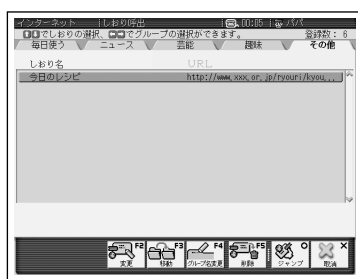
しおりを削除する


登録してあるしおりを削除することができます。

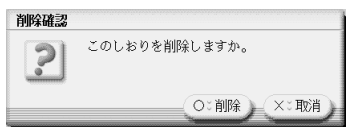
1 インターネット画面で  を押しなが
ら **(F1)** (しおり呼出) を押す。
しおり呼出画面が表示されます。






2     で削除したいしおりを選
び、 **(F5)** (削除) を押す。
メッセージが表示されます。




3 メッセージを確認し、  を押す。
しおりが削除され、しおり呼出画面に戻ります。



 ワンポイント


-  のかわりに  を押しても同様の動作となります。

 お知らせ





- しおりを削除するとともに戻せません。よく確認してから削除してください。

しおりを別のグループに移動する




登録したしおりを別のグループに移動することができます。

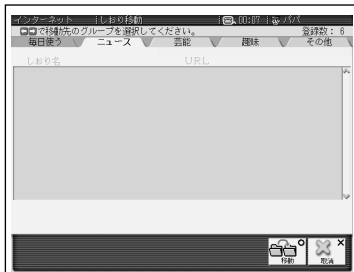
- 1** インターネット画面で  を押しなが
ら **(F1)** (しおり呼出) を押す。
しおり呼出画面が表示されます。



- 2**     で移動したいしおりを選
び、 **(F3)** (移動) を押す。
しおり移動画面が表示されます。



- 3**   で移動したいグループを選び、
 を押す。
しおりが移動され、しおり呼出画面に戻ります。



ワンポイント

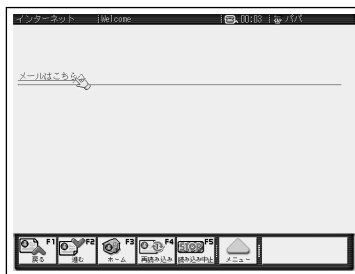
-  のかわりに  を押しても同様の動作となります。





Webページからメールを送る


リンク先の中には「mail to機能」という、自動的にメールを送るための仕掛けがされているときがあります。本商品もこれに対応していて、そのリンク先を選ぶと自動的にメールを送る画面になります。

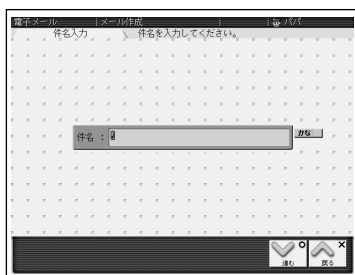
- 1 「mail to機能」のあるリンク先を選ぶ。
メッセージが表示されます。



- 2 メールを書くときは  を押す。
 - ・書かないときは  を押して、インターネット画面に戻ります。

回線を切断してインターネット機能が終了し、メール作成画面が表示されます。

 - ・宛先には、あらかじめリンクで設定されたメールアドレスが自動的に入力されています。
 - ・あとの操作は、「メールの作成、送信のしかた」をご覧ください( 52ページ)。




入力フォームで文字を入力したり、項目を選ぶ



Webページには、掲示板やアンケートなどで文字を入力したり項目を選ぶことができるものがあります。これを「入力フォーム」といい、以下のような種類があります。



文字を入力する

- 1 文字入力枠にポインタを移動し、 を押す。
文字入力画面が表示されます。



- 2 文字を入力し、 を押す。
・文字入力の詳しい説明は「文字入力のしかた」をご覧ください( 176ページ)。
文字が文字入力枠に表示されます。



ラジオボタン、チェックボタンに印をつける

- 1 印をつける項目にポインタを移動し、 を押す。
選んだ項目に印がつきます。
 - ・チェックボタンの印を消したい場合は、印をつけた項目でもう一度 を押します。



プルダウンメニューから選ぶ

- 1 プルダウンメニューにポインタを移動し、 を押す。
プルダウンメニューの下に、項目の一覧が表示されます。



- 2 選びたい項目にポインタを移動し、 を押す。
一覧が閉じて、選んだ項目がプルダウンメニューに表示されます。



インターネットを使う Webページ上でのいろいろな操作



リストボックスから選ぶ

- 1 リストボックス内の選びたい項目にポインタを移動し、**○**を押す。

選んだ項目が反転して表示されます。

- ・項目が多い場合は、リストボックスの右にスクロールバーがついています。矢印の部分にポインタをあわせて**○**を押すと、その方向にスクロールさせることができます。



ボタンを押す


- 1 押したいボタンにポインタを移動し、**○**を押す。

ボタンに応じた処理が行われます。






Webページの画像を保存する

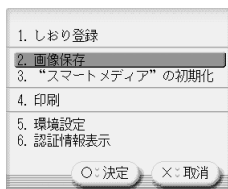
見ているWebページの画像を「スマートメディア」に保存できます。
 複数のユーザで使用する場合、「スマートメディア」を共同で使用することができます。


1 「スマートメディア」をスロットに差し込む( 194ページ)。

2 保存したい画像があるWebページを表示し、(Xキー) を押す。

3   で **2.画像保存** を選び、 を押す。

画像選択状態になります。



4 ポインタを保存したい画像に移動し、 を押す。

保存確認画面が表示されます。




5 画像を確認し、(F1) (保存) を押す。

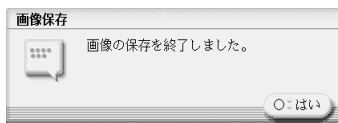
- ・画面に表示しきれない画像は、縮小して表示されます。
- ・(F2) (印刷) (F3) (拡大) (F4) (縮小) は使用できません。


画像の保存が終わると、メッセージが表示されます。







- 6** メッセージを確認し、を押す。



- 7** を押す。
インターネット画面に戻ります。



ワンポイント

- 保存した画像を見たり削除したいときは、「ツール」の「スマートメディア・画像管理」で行ってください( 170ページ)
- 保存した画像は、メールに添付して送ることができます( 112ページ)



お知らせ

- 「「スマートメディア」を抜かないでください」といったメッセージが表示されているときは、電源を切ったり「スマートメディア」の抜き差しをしないでください。入っている画像やメールが壊れたり、「スマートメディア」が壊れて使用できなくなる場合があります。
- 保存できるのは、JPEG、GIF形式の画像だけです。
- パソコンで初期化した「スマートメディア」は本商品では使用できません。
- 本商品で「スマートメディア」に画像やメールを保存する場合は、必ず本商品で初期化した「スマートメディア」を使用してください。
- 本商品で初期化した「スマートメディア」を使いデジタルカメラで撮影した場合、本商品では撮影した画像を表示できません。「スマートメディア」内のファイルを壊す原因となる場合があるので、デジタルカメラで撮影した画像を使用するためには、必ずデジタルカメラで初期化した「スマートメディア」を使用してください。
- 「スマートメディア」に画像を保存する場合は、ユーザごとに分けて保存することはできません。

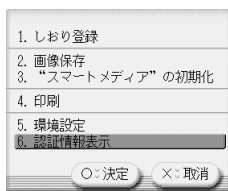
認証情報を表示する

SSLで保護されたWebページの認証情報を確認できます。

1 SSLで保護されたページで **[Xキー]** を押す。

2 **[↑]** **[↓]** で **6.認証情報表示** を選び、**[○]** を押す。

認証情報画面が表示されます。



3 認証情報を確認し、見終わったら **[○]** を押す。

インターネット画面に戻ります。


項目	説明
所有者	この認証の所有者が表示されます。一般的にそのWebページを公開している企業が所有者になります。
発行者	この認証を発行した認証局が表示されます。
シリアル番号	この認証のシリアル番号が表示されます。
有効期限開始	この認証の有効期限の開始日が表示されます。
有効期限終了	この認証の有効期限の終了日が表示されます。
署名アルゴリズム	やり取りしたデータを処理する計算方式が表示されます。
鍵のビット数	やり取りするデータにつけられる、鍵となるデータの長さが表示されます。



ワンポイント

● 「SSL」とは？

インターネットで情報をやり取りするための暗号化の技術で、個人情報やクレジットカード番号など、重要な情報を安全にやり取りすることができます。

● 認証情報が表示できるのは、SSLで保護されたWebページを表示しているときだけです。SSLで保護されたWebページでは、状況表示欄に  が表示されます。



お知らせ

● SSLの種類によっては、正常に通信できない場合があります。

● 日付、時刻を正確に設定していないと、正常に通信できない場合があります。



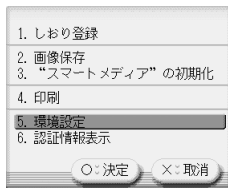
環境設定をする

表示される文字の大きさや画像の表示をしない設定などができます。
複数のユーザで使っている場合は、それぞれ別の設定ができます。

1 インターネット画面で **[メニュー]** を押す。

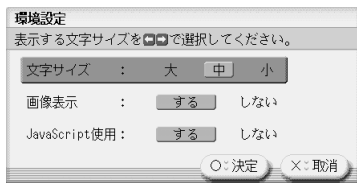
2 **[↑]** **[↓]** で **5.環境設定** を選び、**[○]** を押す。

環境設定画面が表示されます。



3 **[↑]** **[↓]** で項目を選び、**[←]** **[→]** で変更が終わったら **[○]** を押す。

設定が保存され、インターネット画面に戻ります。



お知らせ

- Webページの読み込み中は **[メニュー]** は無効です。



ワンポイント

- 各設定項目は以下のとおりです。

設定項目	説明	初期設定
文字サイズ	<p>表示される文字の大きさを設定します。画面に表示しきれないときや、文字が小さくて見づらいときは設定を変えることで見やすくなります。</p> <p>Webページに小さな文字が使用してある場合は、文字の大きさが変わらないことがあります。</p> <p style="text-align: center;">大 中 小</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;"> <p>インターネット Welcome</p> <p>このページでは、私の趣味を紹介して</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;"> <p>インターネット Welcome</p> <p>このページでは、私の趣味を紹介しています。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;"> <p>インターネット Welcome</p> <p>2017年1月 更新履歴: 10/10</p> </div> </div>	中
画像表示	<p>画像を表示するかしないかを設定します。画像が多いWebページなどは、「しない」に設定すると表示が速くなることがあります。</p>	する
JavaScript使用	<p>JavaScriptを使うか使わないかを設定します。「しない」に設定すると表示が速くなることがあります。</p>	する

● 「JavaScript」とは？


普通のWebページでは単に文字や画像を表示するだけですが、作成者側がWebページにJavaScriptを組み込むことでいろいろな変化をつけることができます。例えば、時間によって表示する文字を変えるといったことができます。

ただし、複雑なJavaScriptは表示に時間がかかるなどデメリットもあります。

- JavaScript警告、JavaScript確認、JavaScriptプロンプトなどのメッセージはWebページ側から表示されるメッセージです。




ワンポイント

- 印刷について、詳しくは「プリンタを接続して印刷する」をご覧ください( 196ページ)。



お知らせ

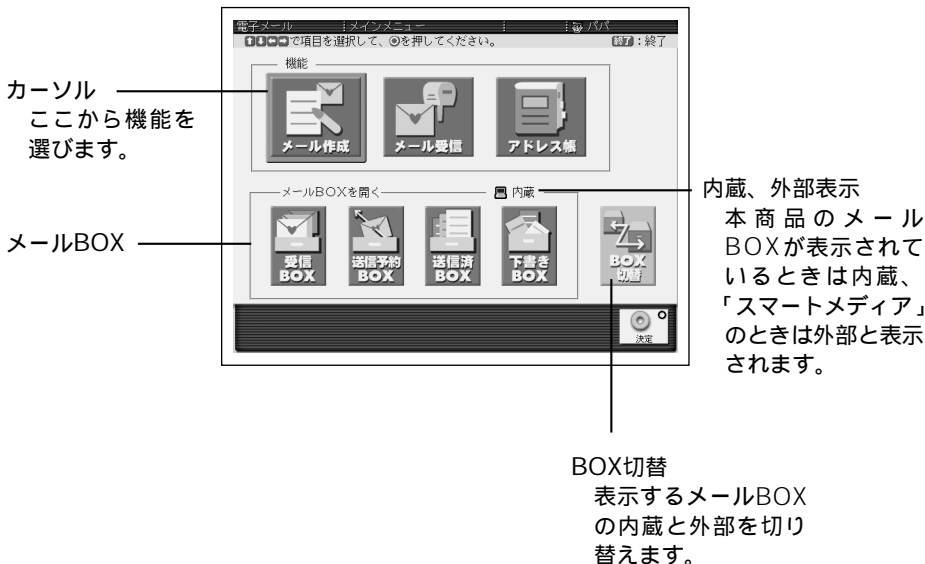
- 印刷するにはプリンタが必要です。本商品に接続できる推奨プリンタについては当社の営業所等へお問い合わせください( 196ページ)。または、PI-2000ホームページをご覧ください。
- 印刷できるWebページは画面に表示されている部分のみです。Webページで画面に表示されていない部分は印刷されません。
- Webページの印刷は画像の印刷と同じ方法で処理されます。そのため、メールやメモ帳の印刷と違って、文字などが見づらくなる場合があります。
- 印刷するWebページにより印刷時間にばらつきがあります。



メールメインメニューの見かた

スタートメニューから「電子メール」を選ぶと、メールを使うための画面が表示されます。これを「メールメインメニュー」といいます。

それぞれの機能は、 で選んで で決定します。



メールを使う

いろいろな画面の見かた

	新規メールを作成するときに選択します(53ページ)。
	メールを受信するときに選択します(56ページ)。
	アドレス帳にメールアドレスを登録したり、アドレス帳を整理するときに選択します(102ページ)。

メールBOXとは？

「メールBOX」とは、メールを仕分けしておく箱のようなもので、メールの種類によって自動的にそれぞれの箱(BOX)に仕分けされます。

受信BOX	受信したメールが入ります。
送信予約BOX	送信待ちのメールが入ります。送信が終わると「送信済BOX」にメールが移動され、このBOXは空になります。
送信済BOX	送信されたメールが入ります。
下書きBOX	下書きとして保存(☞93ページ)したメールが入ります。

また、BOX切替によって「スマートメディア」を使うとメールBOXを別に作ることができます。受信BOXの容量がなくなり、メールが受信できなくなったときや、大事なメールを別に保存しておきたいときなどにご使用になると便利です。

● メールBOXの切り替えかた(BOX切替)

1 「スマートメディア」をスロットに差し込む(☞194ページ)。

2     で「BOX切替」を選び、 を押す。



メールBOXが切り替わって外部と表示され、「スマートメディア」のメールBOXに切り替わります。
 ・外部と表示されていた場合は内蔵と表示され、本商品のメールBOXに切り替わります。



現在表示している
メールBOX




ワンポイント

- 本商品に保存できるメールの数には限りがあります。不要なメールはこまめに削除しておきましょう。
- 内蔵メモリ、外部メモリとはどんなもの？
内蔵メモリは、本商品の内部にある記憶領域です。
外部メモリは、本商品で初期化した「スマートメディア」のことです。



お知らせ

- 「「スマートメディア」を抜かないでください」といったメッセージが表示されているときは、電源を切ったり「スマートメディア」の抜き差しをしないでください。入っている画像やメールが壊れたり、「スマートメディア」が壊れて使用できなくなる場合があります。
- BOX切替は、本商品で初期化した「スマートメディア」がスロットに差し込まれていることが必要です( 175ページ)。
- 複数のユーザで使っている場合は、ユーザごとにBOXが作られます。ただし、開けるのは自分のメールBOXだけで、別のユーザのメールBOXを開くことはできません。
- 受信BOXの日付・時刻は、相手から送信された日付・時刻で、メールをサーバが受信した日付・時刻ではありません。
- 各メールBOXの日付・時刻

送信済BOX	送信時の日付・時刻を表示
送信予約BOX	作成日の日付・時刻を表示
下書きBOX	
受信BOX	相手から送信された日付・時刻を表示

- パソコンで初期化した「スマートメディア」は本商品では使用できません。
- 本商品で「スマートメディア」に画像やメールを保存する場合は、必ず本商品で初期化した「スマートメディア」を使用してください。

BOX画面の見かた

メールメインメニューから「受信BOX」「送信予約BOX」「送信済BOX」「下書きBOX」を選択すると以下のような画面が表示されます。どのBOXでも、基本的な画面の見かたは共通しています。

例：受信BOX画面

カーソル

↑ ↓ で移動します。カーソルのあるメールで **○** を押すと、そのメールが表示されます。

選択マーク

[スペース] を押すと表示されます。メールを削除するときなどに使います。

差出人(受信BOX以外では「宛先」)

受信BOX：
メールの差出人が表示されます。差出人に名前が付け加されていた場合は、その名前が表示されます。
受信BOX以外：
メールの宛先が表示されます。宛先をアドレス帳から参照した場合は、アドレス帳に登録されている名前が表示されます。

件名

メールの件名が表示されます。






添付ファイルマーク
メールに添付ファイルがついていると表示されます。


日付

受信BOX：
相手から送信された日付、時刻が表示されます。
送信予約BOX、下書きBOX：
メールを作成または編集した日付、時刻が表示されます。
送信済BOX：
送信した日付、時刻が表示されます。






BOXを開いてメールを読む

- 1** メールメインメニューで読みたいメールがあるBOXを     で選び、 を押す。

・「スマートメディア」に保存したメールを読む場合は、「BOX切替」を選んで、メールBOXを切り替えてから読みたいメールがあるBOXを選んでください( 84ページ)。












- 2**   で読みたいメールを選び、 を押す。



メールの内容が表示されます。



- 3** メールを読む。

- ・画面に表示されない部分は、  でスクロールさせます。
- ・ +   では、画面単位でスクロールできます。
- ・ +   では、文頭または文末までスクロールできます。

- 4** 読み終わったら  を押す。
開いたBOX画面に戻ります。

-  **ワンポイント**
- ・送信予約BOX、下書きBOXでは、表示したメールの編集ができます( 94ページ)。



アドレス帳画面の見かた

メールメインメニューから「アドレス帳」を選ぶと次のような画面が表示されます。アドレスはグループに分けられて、選んだグループにあるアドレスが表示されます。

カーソル ————
↑ ↓ で移動
します。

名前 ————
登録されている名前が表示されます。

メールアドレス ————
登録されているメールアドレスが表示
されます。画面に表示できない部分は
「...」で表示されます。

グループ名
← → でグループ
を選びます。グ
ループ名は変
えることが
できます
(☞ 108ページ)。

メールを使う

いろいろな画面の見かた



ワンポイント

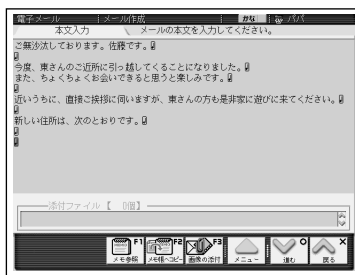
- アドレス帳への新規登録のしかたは、「アドレス帳に登録する」をご覧ください(☞ 102ページ)。
- 登録したメールアドレスの使いかたは、「登録したアドレスを使う」をご覧ください(☞ 104ページ)。



メモ帳からメールにコピーする

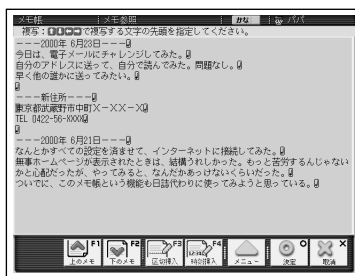
作成中のメールに、メモ帳の文章をコピーできます。前もってメモ帳で文章を書いて、同じ文章を少し変えて他の人に送るときなどに便利です。






- 1 本文入力画面で文章を入れたいところにカーソルをあわせる。



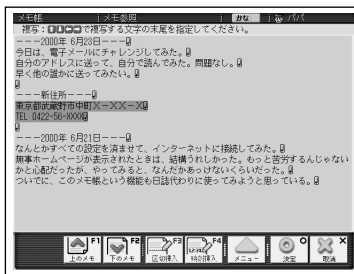
- 2 (F1) (メモ参照) を押す。
メモ帳画面が表示されます。

- 3 (↑) (↓) (←) (→) でコピーしたい部分の最初の文字にカーソルを移動し、(○) を押す。
・(×) を押すと、メモ帳の参照を中止し本文入力画面に戻ります。

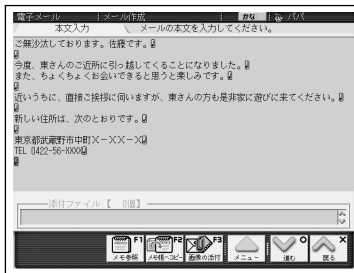


4     でコピーしたい部分の最後の文字にカーソルを移動し、 を押す。

- ・反転した文字がコピーするために指定した範囲です。



本文入力画面に戻り、指定した部分がコピーされます。




メールを使う

メール作成での便利な機能



ワンポイント

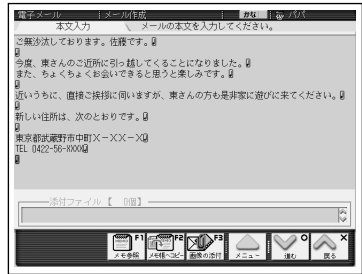
- メモ帳について、詳しくは「メモ帳を使う」をご覧ください( 129ページ)

メールをメモ帳にコピーする

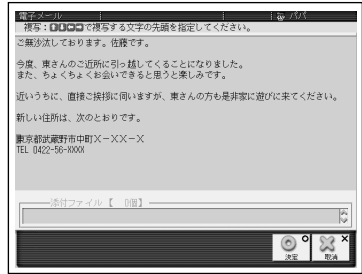
作成中のメールや、BOXに入っているメールの本文をメモ帳にコピーできます。メールに書かれている予定など、忘れては困る内容をコピーしておけば、メモ帳を開くだけで必要な内容が確認できて便利です。

作成中のメールの本文をコピーする

- 1 本文入力画面で **(F2)** (メモ帳へコピー) を押す。



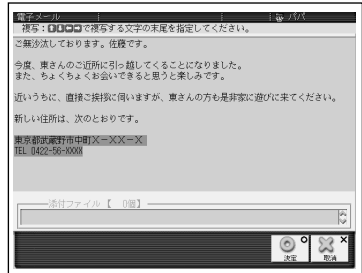
- 2 **↑ ↓ ← →** でコピーしたい部分の最初の文字にカーソルを移動し、**◎** を押す。



- 3 **↑ ↓ ← →** でコピーしたい部分の最後の文字にカーソルを移動し、**◎** を押す。

- ・ 反転した文字がコピーするために指定した範囲です。

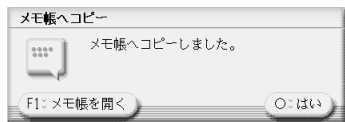
メモ帳に指定した部分がコピーされ、メッセージが表示されます。




- 4 メッセージを確認し、**◎** を押す。


- ・ **(F1)** (メモ帳を開く) を押すと、コピーした文章を確認できます。**(終了)** でメモ帳を閉じます。

本文入力画面に戻ります。

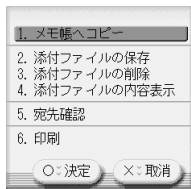



受信BOXまたは送信済BOXにあるメールの本文をコピーする

- 1 受信BOXまたは送信済BOX画面でコピーしたいメールを選び、 を押す。
メールの内容が表示されます。

- 2  を押す。

- 3   で **1.メモ帳へコピー** を選び、 を押す。



- 4 「作成中のメールの本文をコピーする」( 91ページ)の手順 **2** ~ **4** を行う。

メールを使う

メール作成での便利な機能




ワンポイント

- メモ帳にコピーした文章には、以下のような区切り線が自動的に入ります。

差出人の名前
または
メールアドレス



メールの件名
送信された日付
または現在の日付

- メモ帳にコピーした文章を見る場合は、「メモ帳を使う」をご覧ください( 129ページ)。

メールの下書きを保存する

書きかけのメールや、後日あらためて送るメールなどは、いったん保存しておくことができます。

1 メール作成の本文入力画面で **メニュー** を押す。

2 **↑** **↓** で **1.下書きBOXへ保存** を選び、**○** を押す。

書いたメールが下書きBOXに保存されます。




ワンポイント


- 下書きBOXに保存したメールは「編集」で呼び出します(94ページ)。
- メール作成時に **終了** を押した場合、「保存して終了」を選ぶと作成中のメールは下書きBOXに保存されます。

メールを編集する

下書きを保存したメールや、送信前のメールは編集することができます。

- 1 送信予約BOX、または下書きBOX画面で編集するメールを選び、 を押す。
選んだメールの件名入力画面が表示されます。



- 2 「メールの作成、送信のしかた」( 53 ページ) の手順 2 ~ 8 を行う。



お知らせ

- 編集できるのは送信予約BOX、下書きBOXのメールだけです。受信BOX、送信済BOXのメールは編集できません。
- スペース でメールを複数選択していると編集ができません。もう一度 スペース を押して選択を解除してください。



メールをまとめて送る

1 メールメインメニューから「メール作成」を選んでメールを作成し、宛先リスト画面で **○** を押す。

2 **F1** (あとでまとめて送信する) を押す。

作成したメールが送信予約BOXに保存され、送信予約BOX画面が表示されます。



3 他に作成するメールがある場合は、**⊗** を押してメールメインメニューに戻り、手順 **1** ~ **2** を繰り返す。

4 送信予約BOX画面で **F1** (送受信) を押す。

回線を接続したあと送受信が行われ、自動的に回線を切断します。

送受信が終了すると送信されたメールが送信済BOXに保存されます。

・サーバに受信メールがある場合は同時にメール受信も行います。



ワンポイント

- 送信予約BOXでメールを選んで **○** を押すと、そのメールの内容が確認できます。また、修正することもできます(**☞** 94ページ)。
- 送信予約BOXに保存されたメールはすべて一度に送信されます。一部のメールだけを送ることはできません。



お知らせ

- 送信予約BOXにメールが保存されていない状態では、**F1** (送受信) は行えません。


1通のメールを複数の人に送る

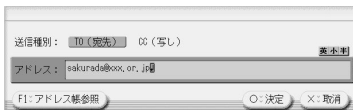
- 1** 宛先リスト画面で、**(F1)**宛先追加)を押す。

宛先入力画面が表示されます。



- 2** **(←)** **(→)** で「TO(宛先)」が「CC(写し)」を選び、**(↓)** を押してアドレスを入力する。

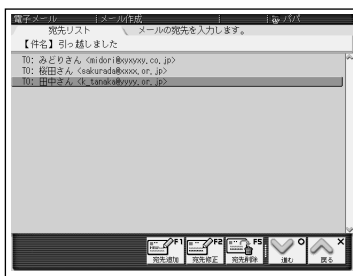
・ **(F1)**アドレス帳参照)を押すと、アドレス帳から宛先を選べます( 104ページ)。



- 3** 入力が終わったら **(○)** を押す。
宛先リスト画面に戻ります。

- 4** 必要な人数分、手順 **1** ~ **3** を繰り返す。
・宛先は最大50ヵ所まで選べます。

- 5** 宛先を確認し、**(○)** を押す。
・宛先を修正するときは、**(F2)**宛先修正)を押します。宛先修正では、宛先名を入力することができます。
・宛先を削除するときは、**(F5)**宛先削除)を押します。
送信確認画面が表示されます。



- 6** メッセージを確認し、**(○)** を押す。
自動的に回線を接続したあと送信が行われ、自動的に回線を切断します。
送信が終了すると送信されたメールが送信済BOXに保存されます。



メールを使う
いろいろな送受信のしかた



ワンポイント

- 宛先は「TO」と「CC」を合わせて、最大50カ所まで設定できます。
- 宛先の「TO」と「CC」ってなに？
「TO」には送りたい相手のメールアドレスを入れます。通常、ひとりに送るときはこの設定にします。
- 「CC」は「Carbon Copy(カーボンコピー)」の略で、同じ文面を参考として送る人の場合はこの設定にします。複数の宛先も設定できます。
- 宛先に同じメールアドレスを入力すると送信種別(「TO」または「CC」)にかかわらず後から入力した宛先が有効になります。


受信したメールを他の人に送る(転送)

受信したメールを、そのまま別の人に送ることができます。

- 1 受信BOX、または送信済BOX画面で転送したいメールを選び、**F3**(転送)を押す。または、**○**を押してメールの内容を表示し、**F3**(転送)を押す。

件名入力画面が表示されます。

- ・件名には、もとのメールの件名に「Fw:」がついた文字があらかじめ入力されています。
- ・本文には、もともなったメールの本文があらかじめ入力されています。

- 2 「メールの作成、送信のしかた」( 53 ページ) の手順 2 ~ 8 を行う。

メールを使う

いろいろな送受信のしかた




ワンポイント

- 「Fw:」とは？

転送する際につけられる記号です。相手はこの記号がついていることで、そのメールが転送されたものであることが判断できます。転送の際は「Fw:」をつけて、件名を書き替えずに送るようにしましょう。

- 署名と引用符号

送信するメールに署名をつけたり、返信するときに本文を引用する場合は、「メール設定」で設定を行います( 120ページ)。



お知らせ

- **スペース** でメールを複数選択していると転送はできません。もう一度 **スペース** を押して選択を解除してください。

受信したメールの返信を送る(返信)

返信を使うとあらかじめメールアドレスを入力する必要がなく、送信ミスもなくなります。


受信BOXから選ぶ方法と、メールを開いてから返信する方法があります。

差出人にだけ返信する

- 1 受信BOX画面で返信したいメールを選び、**(F2)**(返信)を押す。または、**(○)**を押してメールの内容を表示し、**(F2)**(返信)を押す。

件名入力画面が表示されます。

- ・件名には、もとのメールの件名に「Re:」がついた文字があらかじめ入力されています。
- ・本文には、もとになったメールの本文があらかじめ入力されています。
- ・宛先には、選択したメールの差出人のメールアドレスがあらかじめ入力されています。


- 2 「メールの作成、送信のしかた」( 53 ページ)の手順 2 ~ 8 を行う。

CCを含めた全員に返信する

- 1 受信BOX画面で返信したいメールの内容を表示し、**(F4)**(全員へ返信)を押す。

件名入力画面が表示されます。

- ・件名には、もとのメールの件名に「Re:」がついた文字があらかじめ入力されています。
- ・本文には、もとになったメールの本文があらかじめ入力されています。
- ・宛先には、選択したメールの差出人とCCで送られたメールアドレスがあらかじめ入力されています。

- 2 「メールの作成、送信のしかた」( 53 ページ)の手順 2 ~ 8 を行う。



ワンポイント

• 「Re:」とは？

返信する際につけられる記号です。相手にはどのメールの返事かが、件名で判断できません。

必ず必要というわけではなく、新しく書き替えてもかまいません。

• すでに件名に「Re:」がついているメールに返信すると、「Re[2]:」と数字が自動的に入ります。

• 「返信」と「全員へ返信」の違い

返信	メールの送信者のみに「TO」で返信します。
全員へ返信	メールの送信者へは「TO」で、他の方には「CC」で返信します。

• 返信するメールに署名をつけることができます(120ページ)

• 返信の宛先を確認することができます(124ページ)

• 返信メールの本文に引用記号を付加することができます(120ページ)



お知らせ

• でメールを複数選択していると返信はできません。もう一度 を押して選択を解除してください。

• 添付ファイルは返信されません。


その他の受信のしかた

メールメインメニューから受信する以外にも、スタートメニューからメールを受信したり、決めた曜日と時刻に自動的にメールを受信することができます。

スタートメニューから受信する

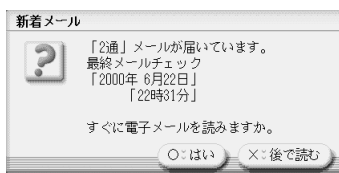
- 1 スタートメニューで **(F5)** (メール受信) を押す。
回線を接続したあと受信が行われ、自動的に回線を切断します。


決めた曜日と時刻にメールを受信する

本体電源が切れている状態で、メールを自動受信する機能です。決められた曜日と時刻に、設定したユーザのメールを自動的に受信します。「電子メール共通設定」で設定してください( 161ページ)。

なお、自動受信を行って新着メールがあると次のようにお知らせします。

- ・メール着信ランプが点灯します。
- ・電源を入れたあとのユーザ選択後に、何通受信したかが表示されます。ここで **(O)** を押すと、自動的に電子メール機能がスタートします。



- ⊗ を押すと、スタートメニューのユーザアイコンのとなり、メール受信マークがつかます( 38ページ)。



ワンポイント

- ・スタートメニューでの受信は、使用中のユーザのメールだけを受信します。
- ・自動受信での受信は、設定で選択したユーザのメールを一度に受信します。



お知らせ

- ・本商品は、本体電源が入った状態では自動受信が行われません。
- ・自動受信中にキー入力などを行うとメール受信画面が表示されます。このとき自動受信が終了すると自動的に電源が切れます。
- ・メール受信中に電源を切ると、メールを正常に受信できません。
- ・設定時刻のターミナルアダプタの動作状況または、回線の状態によっては、自動受信できない場合があります。



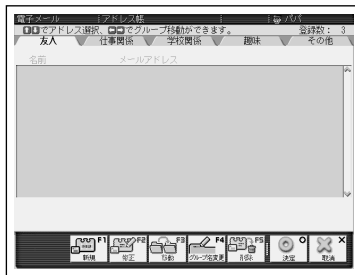
アドレス帳に登録する

よく送る相手のメールアドレスはアドレス帳に登録しておきましょう。
アドレス帳を使うとメールアドレスを入力する手間が省けます。
アドレス帳には最大128件まで登録できます。複数のユーザで使用している場合は、
それぞれ最大128件まで登録できます。

- 1 メールメインメニューで「アドレス帳」を選び、を押す。
アドレス帳画面が表示されます。

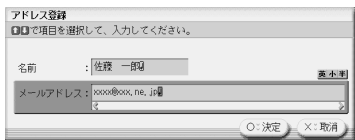





- 2 **F1** (新規) を押す。
新規入力画面が表示されます。



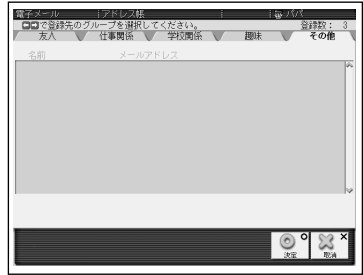
- 3 名前、メールアドレスを入力し、を押す。


- ・ で項目を選びます。
 - ・ 名前は全角10文字(半角20文字)まで、メールアドレスは半角60文字まで入力できます。
 - ・ 文字入力の詳しい説明は「文字入力のしかた」をご覧ください(176ページ)。
- グループ選択画面が表示されます。





- 4**   で登録したいグループを選び、
 を押す。

アドレスが登録され、アドレス帳画面に戻ります。



 ワンポイント

- アドレス帳は、文字コードの順番で表示されます。文字コードについては、「文字コード一覧」をご覧ください( 186ページ)。
- 例：名前の先頭に「1」、「2」と番号を追加すると番号の順番に並べることができます。
- アドレス帳画面については、「アドレス帳画面の見かた」をご覧ください( 88ページ)。

 お知らせ

- 新しく登録しようとする名前とメールアドレスが、すでに登録されているのと同じ場合は以下のような制限があります。

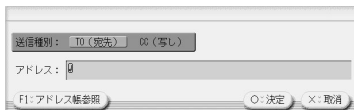
名前とメールアドレスが同じ	×(登録できません)
名前が同じでメールアドレスが違う	(登録できます)
名前が違ってメールアドレスが同じ	(登録できますが、新しい名前に置き換えるかどうかを決めます)

登録したアドレスを使う

登録したアドレスは、メール作成の宛先入力で使います。

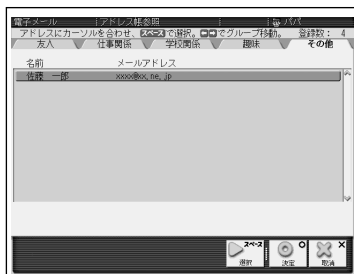
- 1** 宛先入力画面で **F1** (アドレス帳参照) を押す。


アドレス帳画面が表示されます。



- 2** **↑** **↓** **←** **→** で送りたいアドレスを選び、**○** を押す。

選んだアドレスが宛先に入力され、宛先リスト画面が表示されます。



- 3** 「メールの作成、送信のしかた」の手順 **6~7** を行う ( 54ページ) 。




ワンポイント






- 複数のアドレスを同時に選ぶ場合は、アドレス帳画面で送りたいアドレスを選び、**スペース** を押してください。選んだアドレスに選択マーク(▶)がつかます。
- 選択マーク(▶)をはずす場合は、選択マークをはずしたいアドレスを選びもう一度 **スペース** を押してください。

名前、メールアドレスを修正する





アドレス帳に登録してある名前やメールアドレスは修正することができます。

- 1 メールメインメニューで「アドレス帳」を選び、を押す。
アドレス帳画面が表示されます。



- 2     で修正したいアドレスを選び、 (修正)を押す。
アドレス修正画面が表示されます。




- 3 名前、メールアドレスを修正し、を押す。
 - ・   で項目を移動します。
 - ・ 文字入力の詳しい説明は「文字入力のしかた」をご覧ください( 176ページ)。
 名前、メールアドレスが修正され、アドレス帳画面に戻ります。








アドレスを別のグループに移動する




登録したアドレスを別のグループに移動することができます。

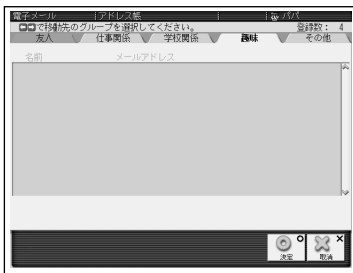
- 1 メールメインメニューで「アドレス帳」を選び、を押す。
アドレス帳画面が表示されます。



- 2 , , ,  で移動したいアドレスを選び、 (移動)を押す。
移動先選択画面が表示されます。




- 3 ,  で移動先のグループを選び、を押す。
選んだアドレスが移動し、アドレス帳画面に戻ります。








アドレスを削除する


登録したアドレスは削除することができます。

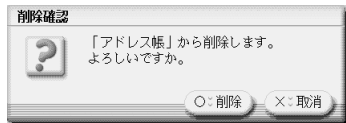
- 1 メールメインメニューで「アドレス帳」を選び、 を押す。
アドレス帳画面が表示されます。



- 2     で削除したいアドレスを選び、 (削除)を押す。
メッセージが表示されます。



- 3 メッセージを確認し、 を押す。
選んだアドレスが削除され、アドレス帳画面に戻ります。




お知らせ



- アドレスの削除を行うとともに戻せません。よく確認してから削除してください。

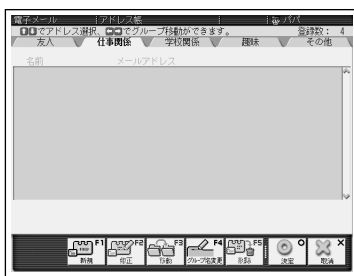
グループの名前を変更する


アドレス帳のグループの名前は、自分のわかりやすい名前に変えることができます。

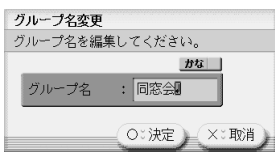
- 1 メールメインメニューで「アドレス帳」を選び、を押す。
アドレス帳画面が表示されます。



- 2   で名前を変更したいグループを選び、**F4** (グループ名変更) を押す。
グループ名変更画面が表示されます。



- 3 グループ名を変更し、を押す。
・全角6文字(半角12文字)まで入力できます。
グループ名が変更され、アドレス帳画面に戻ります。





メールを削除する

本商品に保存しておけるメールの数には限りがあります。不要なメールはこまめに削除しておきましょう。

1 BOX画面で削除したいメールを選び、

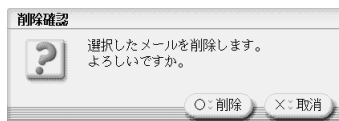
F5 (削除) を押す。

- ・メールを複数選択する場合は、**スペース** を押して選択マーク (▶) をつけます。
- ・メールを全部選択する場合は、**メニュー** を押して **1** **すべて選択** で選びます。

メッセージが表示されます。

2 メッセージを確認し、**確認** を押す。

メールが削除され、選んだBOX画面に戻ります。



ワンポイント

- 保存したメールに添付ファイルがある場合、いっしょに削除されます。大事な添付ファイルは「スマートメディア」に保存しておいてください (P.116ページ)。




お知らせ


- メールを削除を行うとともに戻せません。よく確認してから削除してください。
- 外部メモリに保存したメールを削除すると、処理に時間がかかる場合があります。


メールを「スマートメディア」に移動する


大切なメールは、不意の事故に備えて「スマートメディア」に移動しておきましょう。また、一度移動したメールは本商品に戻すこともできます。

本商品で「スマートメディア」にメールや画像などを保存する場合は、「スマートメディア」の初期化が必要です( 175ページ)。

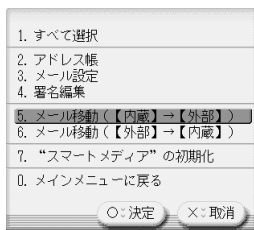
メールを本商品から「スマートメディア」に移動する




1 「スマートメディア」をスロットに差し込む( 194ページ)。


2 「スマートメディア」に移動したいメールがあるBOXを選び、  を押す。

3 BOX画面で  を押す。

4   で **5.メール移動【内蔵】【外部】** を選び、  を押す。




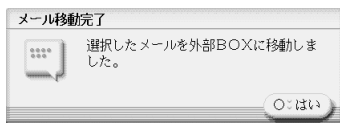
5   で移動したいメールを選び、  を押す。

・メールを複数選択する場合は、  を押して選択マーク(▶)をつけます。







移動が終わるとメッセージが表示されます。

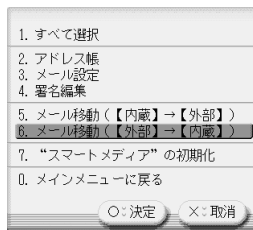



6 メッセージを確認し、  を押す。選んだBOX画面に戻ります。



メールを「スマートメディア」から本商品に移動する

- 1 「スマートメディア」をスロットに差し込む( 194ページ)
- 2 メールを移動させるBOXを選び、  を押す。
- 3 開いたBOX画面で  を押す。
- 4   で **6.メール移動【外部】【内蔵】** を選び、  を押す。



- 5 「メールを本商品から「スマートメディア」に移動する( 110ページ)の手順 **5 ~ 6** を行う。



ワンポイント

- 移動は、同じ種類のBOXでのみ行えます。違うBOX(受信BOXから送信予約BOXなど)へ移動することはできません。
- 移動したメールに添付ファイルがある場合、いっしょに移動されます。



お知らせ

- “「スマートメディア」を抜かないでください」といったメッセージが表示されているときは、電源を切ったり「スマートメディア」の抜き差しをしないでください。入っている画像やメールが壊れたり、「スマートメディア」が壊れて使用できなくなる場合があります。
- 移動するともとの場所にあったメールは削除されます。
- メール移動先のBOXがいっぱいのときは、移動できません。
- 「スマートメディア」との間でメールの移動を行うと、処理に時間がかかる場合があります。



メールに添付ファイルをつける

「スマートメディア」にある画像をメールにつけて、いっしょに送ることができます。添付したい画像を選ぶときは画像一覧画面が表示されます。画面の見かたについては、「画像一覧画面の見かた」をご覧ください(☞170ページ)。

1 メール作成の本文入力画面で **(F3)**(画像の添付)を押す。
メッセージが表示されます。

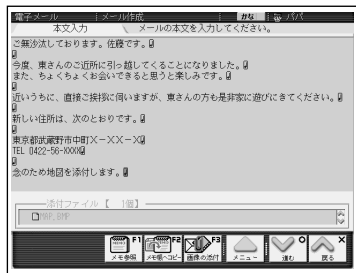
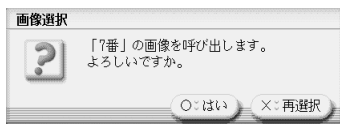
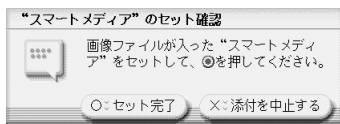
2 メッセージに従って、「スマートメディア」をスロットに差し込み(☞194ページ) **(O)**を押す。
「スマートメディア」の画像一覧が表示されます。

3 添付したい画像を選び、**(O)**を押す。
・表示しきれない場合は、**(↑)****(↓)**でスクロールさせます。

4 メッセージを確認し、**(O)**を押す。
・「スマートメディア」のメールBOXを表示していたときは、ここでメッセージが表示されます。手順**2**で交換した「スマートメディア」に交換しなおして、**(O)**を押してください。

本文入力画面に戻り、添付ファイルの欄に添付した画像のファイル名が表示されます。

・他にも添付したい画像がある場合は、手順**1** ~ **4**を繰り返してください。



5 「メールの作成、送信のしかた」(135 53 ページ)の手順 3 ~ 8 を行う。



ワンポイント

- 1通のメールには5個まで画像を添付できます。
- 一度添付した画像を確認する場合は、「添付ファイルを見る」をご覧ください(135 114 ページ)。
- 一度添付した画像を削除する場合は、「添付ファイルを削除する」をご覧ください(135 118 ページ)。
- 添付する画像のデータ容量が大きい場合は、画像を小さくすると添付できる場合があります。(画像を小さくすると、JPEG形式の画像に変換されます。)



お知らせ

- “スマートメディア”を抜かないでください」といったメッセージが表示されているときは、電源を切ったり「スマートメディア」の抜き差しをしないでください。入っている画像やメールが壊れたり、「スマートメディア」が壊れて使用できなくなる場合があります。
- 添付できるファイルは、JPEG、GIF、BMP形式の画像だけです。
- 「スマートメディア」のメールBOXを表示していた場合は、手順 3 で「スマートメディア」を必ず交換しなおしてください。「スマートメディア」を交換せずに(⊗)を押すと、スタートメニューに戻り、作成中のメールは削除されます。
- パソコンで初期化した「スマートメディア」は、本商品では使用できません。
- 本商品で初期化した「スマートメディア」を使いデジタルカメラで撮影した場合、本商品では撮影した画像を表示できません。「スマートメディア」内のファイルを壊す原因となる場合があるので、デジタルカメラで撮影した画像を使用するためには、必ずデジタルカメラで初期化した「スマートメディア」を使用してください。

添付ファイルを見る

送られてきた添付ファイルを見ます。また、メールの作成で添付した画像を確認することもできます。

作成中のメールの添付ファイルを見る

1 本文入力画面で **(X)キー** を押す。

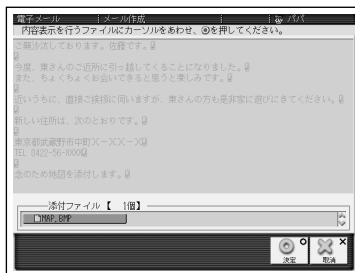
2 **(↑)** **(↓)** で **3.添付ファイルの内容表示** を選び、**(○)** を押す。

カーソルが添付ファイルの欄に移動します。




3 **(↑)** **(↓)** **(←)** **(→)** で見たい添付ファイルを選び、**(○)** を押す。

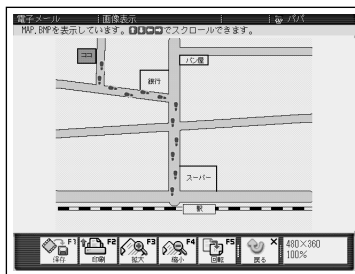
選んだ添付ファイルが表示されます。




4 見終わったら **(X)** を押す。


添付ファイルの選択の状態に戻ります。


- ・ **(F3)** (拡大) を押すと、画像を拡大して表示できます。押すたびに10%ずつ拡大され、画像の縦・横のどちらかが1024ピクセルになるまで拡大できます。
- ・ **(F4)** (縮小) を押すと、画像を縮小して表示できます。押すたびに10%ずつ縮小され、1%または画像の縦・横のどちらかが1ピクセルになるまで縮小できます。
- ・ **(F5)** (回転) を押すと、画像を回転して表示できます。押すたびに時計回りに90度ずつ回転されます。
- ・ 画像表示画面の見かたについては、「画像表示画面の見かた」をご覧ください( 170ページ)。






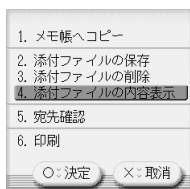
- 5**  を押す。
本文入力画面に戻ります。


受信BOXまたは送信済BOXにあるメールの添付ファイルを見る


- 1** 受信BOXまたは送信済BOX画面で見たい添付ファイルがあるメールを選び、 を押す。
メールの内容が表示されます。


- 2**  を押す。

- 3**   で **4.添付ファイルの内容表示** を選び、 を押す。
カーソルが添付ファイルの欄に移動します。



- 4** 「作成中のメールの添付ファイルを見る」( 114ページ) の手順 **3** ~ **4** を行う。

-  **ワンポイント**
- 「ピクセル」とは？
 - 「ピクセル」とは、画像の大きさを表わす単位です。画像はいくつもの点がたくさん集まってできていて、その1つの点が1ピクセルになります。見た目の大きさは同じでも、ピクセルが多い画像は鮮明に、逆にピクセルの少ない画像は荒く見えます。


-  **お知らせ**
- 添付ファイルがない場合は、添付ファイルの内容表示はできません。
 - 容量の大きい画像は表示できません。
 - アニメーションGIFは、静止表示となります。


添付ファイルを保存する


パソコンとの画像のやりとりや他のメールで画像を利用するために、メールに添付された画像を「スマートメディア」に保存します。




複数のユーザで使用する場合、「スマートメディア」を共同で使用することができません。

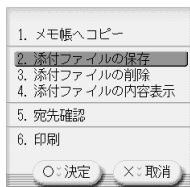
メールを表示して添付ファイルを保存する






1 「スマートメディア」をスロットに差し込む( 194ページ)。

2 受信BOXまたは送信済BOX画面で保存したい添付ファイルがあるメールを選び、 を押す。
メールの内容が表示されます。


3  を押す。


4   で **2.添付ファイルの保存** を選び、 を押す。
カーソルが添付ファイルの欄に移動します。





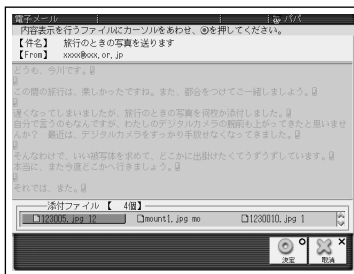
5     で保存したい添付ファイルを選び、 を押す。
選んだ添付ファイルが保存されます。

添付ファイルを確認してから保存する

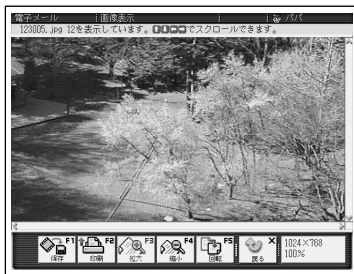
1 「スマートメディア」をスロットに差し込む( 194ページ)。


2 「受信BOXまたは送信済BOXにあるメールの添付ファイルを見る( 115ページ) の手順 **1** ~ **3** を行う。

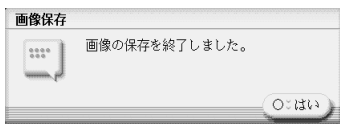
3  で保存したい添付ファイルを選び、 を押す。
選んだ添付ファイルが表示されます。



4 **F1** (保存) を押す。
表示した添付ファイルが保存され、メッセージが表示されます。



5 メッセージを確認し、 を押す。



お知らせ

- 「「スマートメディア」を抜かないでください」といったメッセージが表示されているときは、電源を切ったり「スマートメディア」の抜き差しをしないでください。入っている画像やメールが壊れたり、「スマートメディア」が壊れて使用できなくなる場合があります。
- 添付ファイルがない場合は、添付ファイルの保存はできません。
- パソコンで初期化した「スマートメディア」は本商品では使用できません。
- 本商品で「スマートメディア」に画像やメールを保存する場合は、必ず本商品で初期化した「スマートメディア」を使用してください。
- 「スマートメディア」に添付ファイルを保存する場合は、ユーザごとに分けて保存することはできません。

添付ファイルを削除する

作成中のメールにいったん添付したファイルを削除します。また、メールに添付されたファイルだけを削除します。

作成中のメールから添付ファイルを削除する

1 本文入力画面で **[Xキー]** を押す。

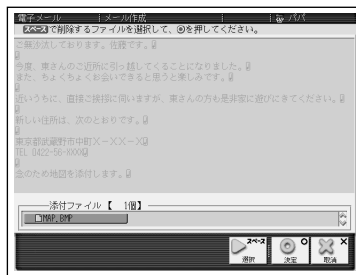
2 **[↑]** **[↓]** で **2.添付ファイルの削除** を選び、**[○]** を押す。

カーソルが添付ファイルの欄に移動します。

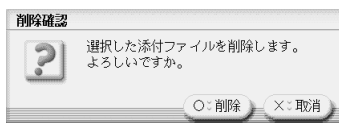


3 **[↑]** **[↓]** **[←]** **[→]** で削除する添付ファイルを選び、**[○]** を押す。

・添付ファイルを複数選択する場合は、**[スペース]** を押して選択マーク(▶)をつけます。
メッセージが表示されます。




4 メッセージを確認し、**[○]** を押す。
選んだ添付ファイルが削除され、本文入力画面に戻ります。







受信BOXまたは送信済BOXにあるメールの添付ファイルを削除する

内蔵メモリに保存しておけるメールの数には限りがあります。メールBOXの容量がたりなくなったら不要なメールや添付ファイルを削除して内蔵メモリの空き容量を増やしてください。

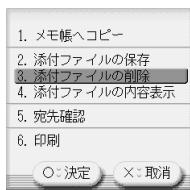
- 1** 受信BOXまたは送信済BOX画面で削除したい添付ファイルがあるメールを選び、を押す。


メールの内容が表示されます。

- 2** を押す。

- 3**   で **3.添付ファイルの削除** を選び、を押す。

カーソルが添付ファイルの欄に移動します。



- 4** 「作成中のメールから添付ファイルを削除する」( 118ページ) の手順 **3** ~ **4** を行う。

- 5** を押す。

受信BOXが表示されます。

- 6** を押す。

メールメインメニューが表示されます。



お知らせ

- 添付ファイルの削除を行うとともに戻せません。よく確認してから削除してください。
- 添付ファイルがない場合は、添付ファイルの削除はできません。

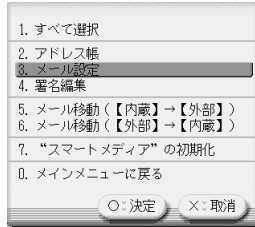


送受信時のメールの設定をする

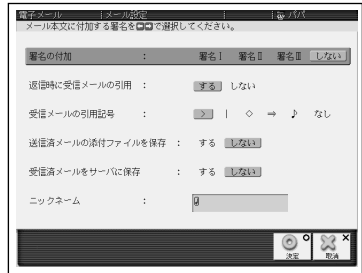
送信するメールに自動的に署名をつけたり、返信するときに本文を引用するように設定できます。また、受信したメールをサーバに残す設定もここでいきます。

1 メールBOXの各画面を開いて **Xメニュー** を押す。


2 **↑** **↓** で **3.メール設定** を選び、**○** を押す。
メール設定画面が表示されます。




3 各項目を設定する。
・ **↑** **↓** で項目を移動して、「ニックネーム」以外は **←** **→** で設定します。「ニックネーム」は文字を入力します。
・ 各項目の説明は以下のとおりです。






設定項目	説明	初期設定
署名の付加	署名をつけないか、つけるときにどの署名をつけるかを設定します。	しない
返信時に受信メールの引用	返信メールを書くときに、もとなるメールの本文を引用するかしないかを設定します。	する
受信メールの引用記号	本文を引用するときに、行頭につける記号を設定します。	>
送信済メールの添付ファイルを保存	添付ファイルをつけたメールを送信したあと、その添付ファイルをメールといっしょに保存するかしないかを設定します。	しない

設定項目	説明	初期設定
受信済メールをサーバに保存	受信したメールを、サーバに保存するかしないかを設定します。「する」に設定する場合は、メッセージが表示されるので、確認して  を押してください。	しない
ニックネーム	送信したメールを相手が見たとき、差出人に表示される名前を入力します(全角10文字、または半角20文字まで)。	空欄

4 設定が終わったら  を押す。
選んだBOX画面に戻ります。




ワンポイント

- 「署名の付加」をする場合は、あらかじめ署名を作っておいてください( 122ページ)。
- 「署名の付加」をしないに設定した場合でも、本文作成時に「署名挿入」を使って署名を入れることができます( 123ページ)。
- 「送信済メールの添付ファイルを保存」を「する」に設定した場合でも、添付ファイルだけをあとで削除することができます( 119ページ)。
- 「受信済メールをサーバに保存」を「する」に設定する場合は、本商品で受信してからパソコンなどで受信するようにしてください。受信済みメールの削除などの管理はパソコンなどで行ってください。
- 「ニックネーム」に入力した文字は、相手には「ニックネーム<メールアドレス>」のように送信されます。
例：「はなこ」と入力した場合.....はなこ < hana@XXX.or.jp >
- 設定は現在のユーザでのみ有効です。複数のユーザで使っている場合は、それぞれ別の設定ができます。



お知らせ

- 「送信済メールの添付ファイルを保存」を「しない」に設定すると、メール送信後に添付ファイルが削除されます。
- 本商品だけでメールを受信する場合は、「受信済メールをサーバに保存」を「する」に設定しないでください。サーバに保存したメールが多くなると通信エラーが起きて回線が途切れたり、サーバのメールボックスが壊れる場合があります。
メールを保存しておきたいときは、受信したメールを「スマートメディア」に保存するようにしてください( 110ページ)。
- 「ニックネーム」で入力した文字は、相手が使用している機種によっては表示されない場合があります。

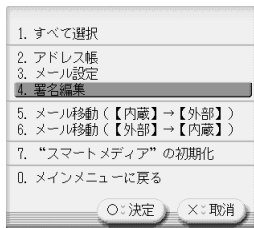
メールにつける署名を作る

メールの最後に定型文がつけられます。これを「署名」といいます。本商品では3種類の署名を保存しておくことができ、相手によって使い分けることもできます。

1 メールBOXの各画面を開いて **メニュー** を押す。

2 **↑** **↓** で **4.署名編集** 選び、**○** を押す。

署名編集画面が表示されます。



3 **←** **→** で、3つの署名のうちどこに入力するかを選び、**↓** を押す。

・署名は3種類保存できます。



4 署名を入力し、入力が終わったら **○** を押す。

- ・ **F1** (メモ参照) を押すと、メモ帳から文章をコピーできます(**173** 89ページ)。
- ・ 入力できる文字数は、全角文字で約450文字までです。
- ・ 文字入力の詳しい説明は「文字入力のしかた」をご覧ください(**173** 176ページ)。

選んだBOX画面に戻ります。

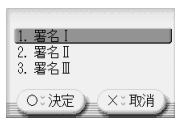


メールに好きな署名を入れる

- 1 本文入力画面で **メニュー** を押す。
- 2 **↑** **↓** で **4.署名挿入** を選び、**○** を押す。



- 3 入れたい署名を選び、**○** を押す。
本文の最後に選んだ署名が入ります。



ワンポイント

- 「署名」「署名」には、あらかじめ署名のサンプルが入力されています。
- 受信BOXには「署名サンプル集」というメールが、あらかじめ入っています。これには、いろいろな署名の見本が書かれています。署名のサンプルをメモ帳へコピーしてからメモ参照を使ってご利用ください（[P.89,91ページ](#)）。
- 署名挿入を行うと、カーソルがどの位置にあっても本文の最後に署名が入ります。
- メール設定で「署名の付加」を設定している場合、署名挿入を行うと署名が2つ入ります。署名を相手によって替えるときは署名挿入を、どのメールにも同じ署名つけるときは「署名の付加」を設定するなどして使い分けてください。



宛先を確認する

受信BOXまたは送信済BOXにあるメールの宛先だけを確認できます。

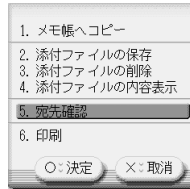
- 1 受信BOXまたは送信済BOX画面で宛先を確認したいメールを選び、**○**を押す。

メールの内容が表示されます。

- 2 **メニュー**を押す。

- 3 **↑** **↓** で **5.宛先確認** を選び、**○**を押す。

宛先確認画面が表示されます。



- 4 宛先を確認し終わったら **×** を押す。

- ・表示しきれない場合は、**↑** **↓** でスクロールさせます。
- ・**↑** **↓** を押すと、画面単位でスクロールできます。
- ・**Ctrl** + **↑** **↓** を押すと、文頭または文末までスクロールできます。

メールの内容表示に戻ります。




お知らせ

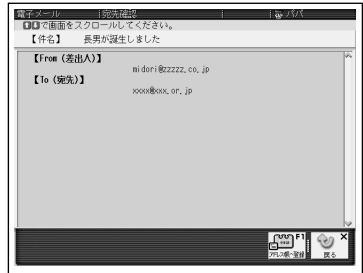
- メールの受信時に、受信したメールの宛先に61文字以上のアドレスがあると途中でしかアドレスは表示されません。
- 受信メールの宛先が多数の場合やアドレスが非常に長い場合、宛先が正しく表示されないことがあります。

確認した宛先をアドレス帳に登録する

確認したアドレスをアドレス帳に登録することができます。

1 「宛先を確認する」( 124ページ) の手順 **1** ~ **3** を行う。

2 **[F1]**(アドレス帳へ登録) を押す。



3 **[↑]** **[↓]** で登録したい宛先を選び、**[○]** を押す。

・宛先を複数選択する場合は、**[スペース]** を押して選択マーク(▶)をつけます。
グループ選択画面が表示されます。

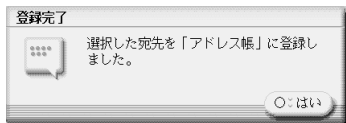


4 **[←]** **[→]** で登録したいグループを選び、**[○]** を押す。

宛先がアドレス帳に登録され、メッセージが表示されます。




5 メッセージを確認し、**[○]** を押す。
宛先確認画面に戻ります。



メールを使う
メールの宛先を確認する



お知らせ

- 登録する宛先の名前やメールアドレスが、すでに登録されているのと同じときには登録できない場合があります( 103ページ)。

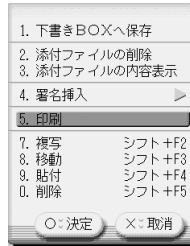


印刷する

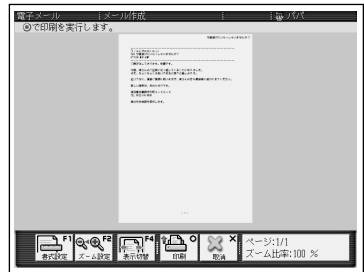
作成中のメールを印刷する

作成中のメールを印刷することができます。

- 1 本商品にプリンタが接続されていることを確認する(☞197ページ)。
- 2 **メニュー** を押す
- 3 **↑** **↓** で **5.印刷** を選び、**○** を押す。
印刷イメージ画面が表示されます。




- 4 **○** を押す。
印刷設定画面が表示されます。





- 5 全部を印刷するか、ページを指定するかを **←** **→** で選ぶ。
 - ・ **すべて** の場合は、全部のページを印刷します。
 - ・ **指定する** の場合は、**↑** **↓** で項目を移動して **←** **→** で「開始ページ」と「終了ページ」を設定します。






- 6** 設定が終わったら  を押す。
印刷がはじまります。印刷が終わると本文入力画面に戻ります。

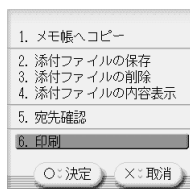
BOXにあるメールを印刷する


受信BOXや送信済BOXにあるメールを印刷することができます。

- 1** 本商品にプリンタが接続されていることを確認する( 197ページ)。
- 2** 受信BOXまたは送信済BOX画面で印刷したいメールを選び、  を押す。
メールの内容が表示されます。

- 3**  を押す。



- 4**   で **6.印刷** を選び、  を押す。
印刷イメージ画面が表示されます。




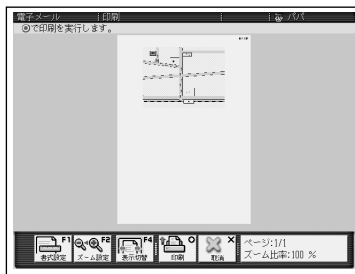
- 5** 「作成中のメールを印刷する( 126ページ) の手順 **4** ~ **5** を行う。


添付ファイルを印刷する

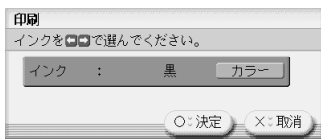
メールにつけられた添付ファイルだけを印刷することができます。

- 1** 「添付ファイルを見る( 115ページ) を参考に、印刷したい添付ファイルを表示する。
- 2**  (印刷) を押す。
印刷イメージ画面が表示されます。

- 3**  を押す。
印刷設定画面が表示されます。





- 4** 「黒」または「カラー」を選び、 を押す。
印刷がはじまります。印刷が終わると添付ファイル表示画面に戻ります。



ワンポイント



- メールの印刷は、黒インクで印刷されます。
- メールの印刷では、本文の前に次のような情報が印刷されます。

FROM	差出人のメールアドレスが60文字まで印刷されます。
REPLY-TO	返信先のメールアドレスが60文字まで印刷されます。
TO	TOで送られた宛先のメールアドレスが60文字まで印刷されます。複数の場合は、次の行に続けて印刷されます。
CC	CCで送られた宛先のメールアドレスが60文字まで印刷されます。複数の場合は、次の行に続けて印刷されます。
SUB	メールの件名が20文字まで印刷されます。
ATTACH	添付ファイルのファイル名が印刷されます。

- 印刷について、詳しくは「プリンタを接続して印刷する」をご覧ください（ 196ページ）。
- 印刷を途中でやめる場合は、 を押します。



お知らせ

- 印刷するにはプリンタが必要です。本商品に接続できる推奨プリンタについては当社の営業所等へお問い合わせください。または、PI-2000ホームページをご覧ください（ 196ページ）。
- プリンタの接続は、本商品およびプリンタの電源を切った状態で行ってください（ 197ページ）。

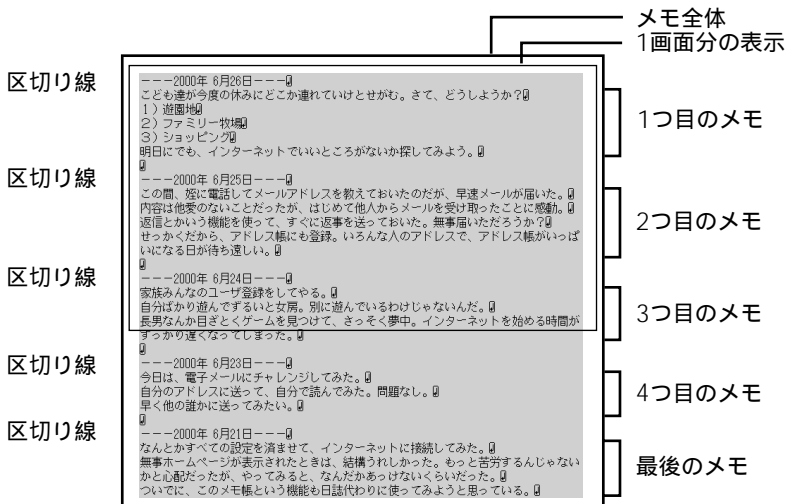


メモ帳とは？

メモ帳には文章を書き込むのはもちろん、メールから文章を貼りつけられます。例えば、教えてもらった本のタイトルや相手と約束した予定などをメールから抜き出しておけば、忘れたときにメールを探ることなく確認できるので便利です。

また、メモ帳には「区切り線」という見出しがつけられます。区切り線には日付が入るので、その日にあったことや思ったことを書くなど、日記として使うこともできます。

メモ帳は、1枚の紙にすべてのメモが書かれている状態になっています。1つ1つのメモは、区切り線で区切られて、別々のメモとして扱われます。



メモ帳を使う

本商品のメモ帳機能




ワンポイント

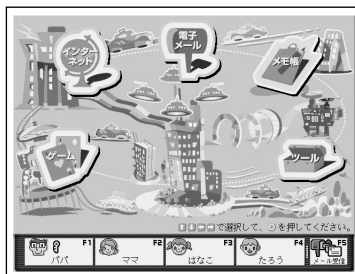
- メールの記事をメモ帳にコピーする方法は、「メールをメモ帳にコピーする」をご覧ください(☞91ページ)。
- メモ帳の記事をメールにコピーする方法は、「メモ帳からメールにコピーする」をご覧ください(☞89ページ)。

メモ帳機能のはじめかた/終わりかた


スタートメニューから選択します。

メモ帳機能のはじめかた

- 1 スタートメニューから「メモ帳」を選び、 を押す。
メモ帳画面が表示されます。







メモ帳機能の終わりかた

- 1 メモ帳画面で  を押す。
メモ帳が終了し、スタートメニューに戻ります。



ワンポイント

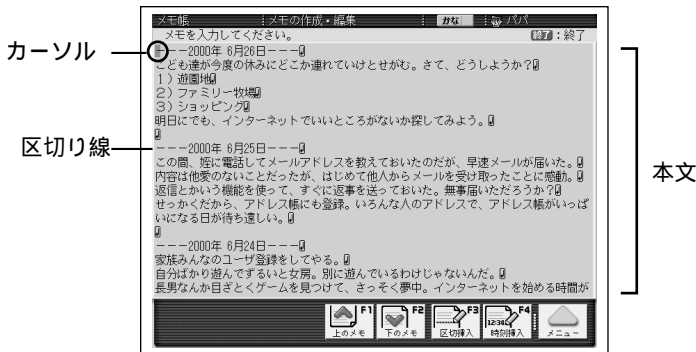
- メモ帳を  に設定しておく、ボタン1つでメモ帳がはじめられます( 157ページ)。ただし、画面によっては  を押してもメモ帳がはじめられない場合があります。
 - メール作成や署名編集で文字の「複写/移動/貼付/削除」を実行中のとき
 - メール作成で「メモ帳へコピー」を実行中のとき
 - 「印刷」を選択後
- なお、お買い上げいただいた状態では、 にはメモ帳が設定されています。
- 書いたり修正したメモは、メモ帳を終了した時点で自動的に保存されます。



メモ帳画面の見かた

メモ帳を使う画面を「メモ帳画面」といいます。メモ帳画面は、大きく「区切り線」と「本文」で構成されています。

基本的な操作は、ファンクションキーと **メニュー** で行います。



ここから機能を選びます



メモ帳を使う

メモ帳を使う

「区切り線」という見出しをつけたり、「検索」を使って特定の文字を探することができるので、見たいメモをすばやく探すことができます。

区切り線を入れてメモを書く

見出しになる区切り線を入れることができます。

- 1 メモ帳画面で、区切り線を入れたい行にカーソルを移動する。

2000年 6月26日
 こども達が今度の休みにどこか連れて
 1) 遊園地
 2) ファミリー牧場

- 2 **F3** (区切挿入) を押す。
今日の日付が入った区切り線が入ります。

2000年 6月27日
 2000年 6月26日
 こども達が今度の休みにどこか連れて
 1) 遊園地

- 3 メモを書く。
・複写/移動/貼付/削除が行えます。詳しくは「文字の複写/移動/貼付/削除のしかた」をご覧ください (P.41ページ)。

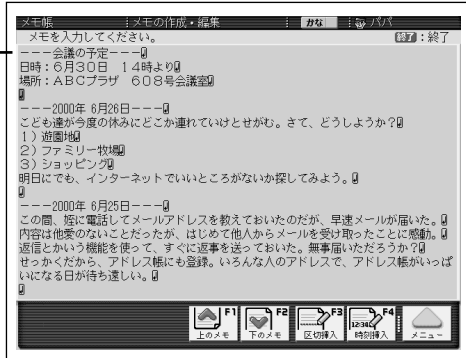
2000年 6月27日
 今日、灘君からメールで連絡があっ
 2000年 6月26日



ワンポイント

- 上下のメモとの間に、何行か改行を入れておくと見やすくなります。
- 区切り線に入るのは、西暦の日付です。
- 自動で入る区切り線は日付ですが、日付の部分は書きなおすことができます。

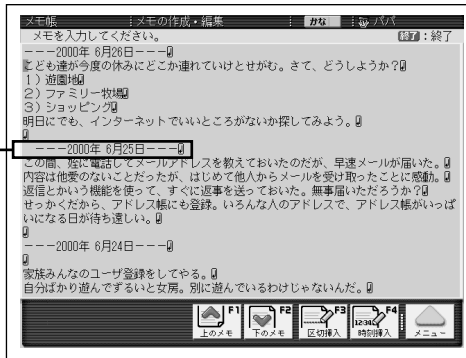
これも区切り線
となります



お知らせ

- 日付が設定されていないと、正しい日付が区切り線に入りません。正しい日付を設定してください(☞158ページ)。
- 区切り線は行頭ないと、区切り線として扱われません。

これは区切り線
として扱われ
ません

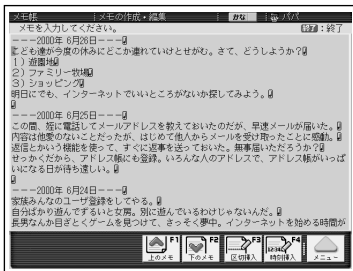


見たいメモを選ぶ

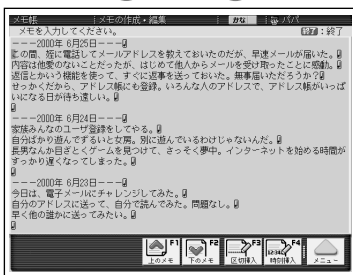
区切り線単位で見たいメモを選ぶことができます。

1 **F1**(上のメモ)または**F2**(下のメモ)を押す。

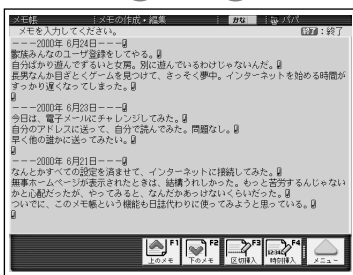
押すたびに、区切り線単位で画面が移動します。



F1  **F2**



F1  **F2**











F1  **F2**

メモ帳を使う
メモ帳を使う







ワンポイント

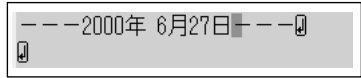
- メモの数が多い場合は、「検索」で探すのが便利です( 136ページ)
- 1つのメモが画面に表示しきれない場合は、  でスクロールさせます。
-  +   を押すと、画面単位でスクロールできます。
- **Ctrl** +   を押すと、最初または最後まで一気にスクロールできます。



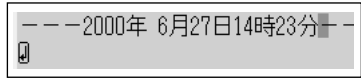
現在の時刻を入れる

メモ帳の文章中に現在の時刻を入れることができます。

- 1**     でメモ帳画面で、時刻を入れたい場所にカーソルを移動する。



- 2** **F4** (時刻挿入) を押す。
現在の時刻が入ります。




ワンポイント

- 入るのは、24時間制の時刻です。
- 入れた時刻は、書きなおすことができます。



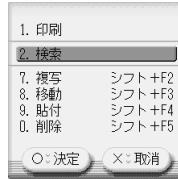
お知らせ

- 時刻が設定されていないと、正しい時刻が入りません。正しい時刻を設定してください ( 158ページ)。

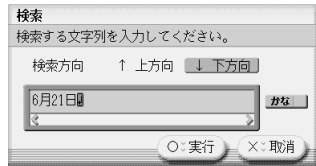
文章中にある文字を探す

特定の文字を検索して、見たいメモを探することができます。

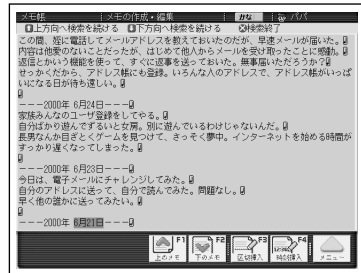
- 1 メモ帳画面で **メモ** を押す。
- 2 **↑** **↓** で **2.検索** を選び、**○** を押す。
検索文字入力画面が表示されます。



- 3 検索したい文字を入力する。
 - ・項目の移動は **↑** **↓** で行います。
 - ・検索方向を選ぶ場合、**←** **→** で行います。



- 4 **○** を押す。
入力した文字があると反転して表示されます。
 - ・さらに検索する場合は、**↑** **↓** を押すとその方向に検索をします。



- 5 目的のメモが表示されたら **×** を押す。



ワンポイント

- ・検索は入力した文字とまったく同じ文字を探します。
- ・検索する文字が長いと見つからない場合があります。そのときは、検索する文字数を少なくしてください。



お知らせ

- ・検索した方向に文字がない場合は、メッセージが表示されます。**×** を押して検索を終了するか、**↑** **↓** を押して逆方向に検索してください。



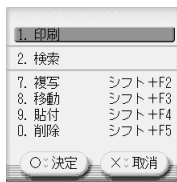
印刷する

メモを行単位で印刷することができます。

1 本商品にプリンタが接続されていることを確認する(☞197ページ)。

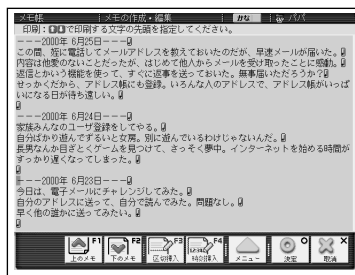
2 **メニュー** を押す。

3 **↑** **↓** で **1.印刷** を選び、**○** を押す。



4 **↑** **↓** で印刷したい最初の行にカーソルを移動し、**○** を押す。

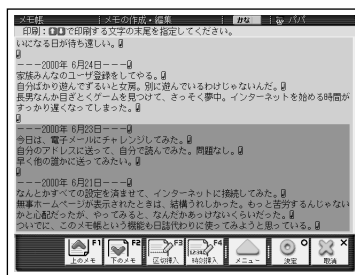
- ・ **F1**(上のメモ) **F2**(下のメモ)でメモ単位で指定することもできます。
- ・ **↑** **↓** を押すと、画面単位で指定できます。
- ・ **Ctrl** + **↑** **↓** を押すと、最初または最後まで一気に指定できます。




5 **↑** **↓** で印刷したい最後の行にカーソルを移動し、**○** を押す。







- ・ 選んだ行が反転して表示されます。
- ・ **F1**(上のメモ) **F2**(下のメモ)でメモ単位で指定することもできます。
- ・ **↑** **↓** を押すと、画面単位で指定できます。
- ・ **Ctrl** + **↑** **↓** を押すと、最初または最後まで一気に指定できます。

印刷イメージ画面が表示されます。




- 6**  を押す。
印刷設定画面が表示されます。



- 7** 全部を印刷するか、ページを指定するかを   で選ぶ。
- ・ **すべて** の場合は、全部のページを印刷します。
 - ・ **指定する** の場合は、  で項目を移動して   で「開始ページ」と「終了ページ」を設定します。



- 8** 設定が終わったら  を押す。
指定した範囲の印刷をして、終わるとメモ帳画面に戻ります。

メモ帳を使う



ワンポイント

- メモ帳の印刷は、黒インクで印刷されます。
- 印刷について、詳しくは「プリンタを接続して印刷する」をご覧ください(196ページ)。

メモ帳を使う



お知らせ

- 印刷するにはプリンタが必要です。本商品に接続できる推奨プリンタについては当社の営業所等へお問い合わせください。または、PI-2000ホームページをご覧ください(196ページ)。
- プリンタの接続は、本商品およびプリンタの電源を切った状態で行ってください(197ページ)。



本商品はユーザを追加登録することで、最大4人のユーザで使うことができます。それぞれのユーザにパスワードを設定できるので、メールなどを他のユーザに見られる心配もなく、インターネットの設定やメモ帳なども個別に使い分けられます。

ユーザ登録をすると、以下の内容が個別のデータとして扱われます。

機能	個別に保存されるデータ
インターネット	しおり、Cookie情報、環境設定
メール	各BOXにあるすべてのメール、返信メールや署名の設定、アドレス帳
メモ帳	メモ帳の内容
その他	ユーザ名、パスワード、ユーザアイコン、インターネット接続の設定、メールアドレスなどのメールに関する設定




お知らせ






- お試し期間中は新しいユーザを登録することはできません。「[ぶい55](#)」と契約して自動設定をする」をご覧ください、[ぶい55](#)とご契約の上、必要な設定を行ってから新しいユーザを登録してください([P.28](#)ページ)。

新しいユーザを登録する




ユーザ名やパスワードを入力して、別のユーザが本商品を使えるように設定します。

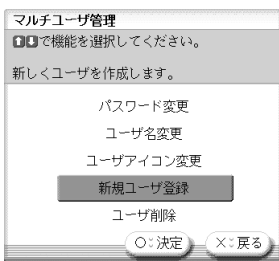
- 1** スタートメニューで「ツール」を選び、
 を押す。
 ツール画面が表示されます。







- 2**     で「マルチユーザ管理」を選び、
 を押す。
 マルチユーザ管理画面が表示されます。

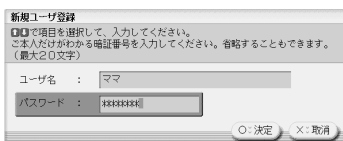


- 3**   で「新規ユーザ登録」を選び、
 を押す。
 新規ユーザ登録画面が表示されます。

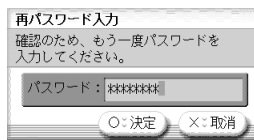


- 4** ユーザ名とパスワードをそれぞれ入力し、
 を押す。

- ・入力できるユーザ名は全角20文字(半角40文字)以内、パスワードは英数字と英数記号のみ20文字以内です。
- ・入力したパスワードは「*」で表示されます。
- ・パスワードを設定したくないときは、パスワードを入力しないでを押します。そのあとのメッセージでを押し、手順 **6** へ進んでください。
- ・文字入力の詳しい説明は「文字入力のしかた」をご覧ください( 176ページ)。再パスワード入力画面が表示されます。




- 5** 手順 **4** で入力したパスワードをもう一度入力し、**○** を押す。
ユーザアイコン選択画面が表示されます。



- 6** **↑** **↓** **←** **→** で好きなアイコンを選び、**○** を押す。
マルチユーザ管理画面に戻ります。







55 の複数メールアドレスをご利用になる場合は、新しく登録したユーザの電子メール設定( 156ページ)を行ってください。

STOP お願い

- 設定したパスワードを忘れてしまった場合は、そのユーザ名では本商品を使うことができなくなります。パスワードは覚えやすいものにするか、忘れないように紙などにメモして大切に保管してください。




ワンポイント

- パスワードは、あとで変更することができます( 144ページ)
- アイコンはスタートメニューで表示されるようになります( 38ページ)
- 使用するユーザの選択は、電源を入れたとき、またはスタートメニューで行います( 142ページ)
- **○** のかわりに  を押しても同様の動作となります。



お知らせ

- 入力したパスワードは「*」で表示されるので確認できません。間違えないように注意して入力してください。
- パスワードは他の人に知られないようにしてください。
- 新規ユーザ登録をただけでは電子メールを使うことができません。登録したあとには必ず設定を行ってください( 156ページ)
- お試し期間中は、新規ユーザ登録ができません。

使
う
利
な
機
能
を

み
ん
な
で
使
う

ユーザを切り替える


ユーザが複数設定されているときは、電源を入れたときにユーザを選択してから使います。また、他のユーザが使ったあとに、ユーザを切り替えて続けて使うこともできます。

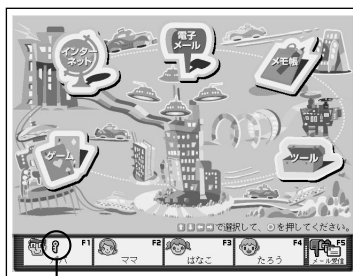
電源を入れたときにユーザを選ぶ


- 1 **ON/OFF** を押す。
電源が入り、ログイン画面が表示されます。

- 2 使いたいユーザに対応したキーを押し、パスワードを入力して **OK** を押す。
 - ・最初に表示されているのは、前回使い終わったときのユーザです。
 - ・入力したパスワードは「*」で表示されます。




スタートメニューが表示されます。
選んだユーザのアイコンに  が表示されます。

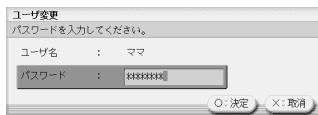



 アイコン

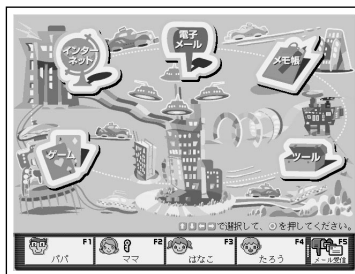
使用中にユーザを切り替える





- 1 スタートメニューに戻り、使いたいユーザに対応したキーを押す。
ユーザ変更画面が表示されます。


- 2 パスワードを入力し、 を押す。
・入力したパスワードは「*」で表示されます。



スタートメニューに戻ります。
選んだユーザのアイコンに  が表示されます。







-  ワンポイント
- パスワードを設定していない場合は、パスワード入力欄は表示されません。そのまま  を押してください。
-  のかわりに  を押しても同様の動作となります。

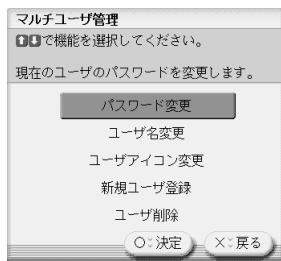
-  お知らせ
- 入力したパスワードは「*」で表示されるので確認できません。間違えないように注意して入力してください。


パスワードを変える

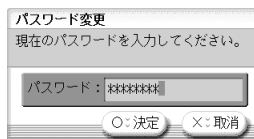
現在使用中のユーザのパスワードを変更します。




1 「新しいユーザを登録する」の手順 **1**
 ~ **2** を行う( 140ページ)。

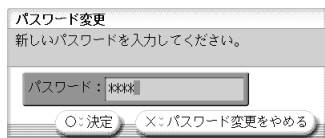
2   で **パスワード変更** を選び、 を押す。
 ・パスワードを設定していないときは、手順 **4** に進みます。
 パスワード変更画面が表示されます。



3 設定してあるパスワードを入力し、 を押す。
 ・入力したパスワードは「*」で表示されます。
 パスワード変更画面が表示されます。

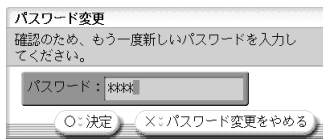


4 新しいパスワードを入力し、 を押す。
 ・入力できるパスワードは、半角英数字のみで20文字以内です。
 ・入力したパスワードは「*」で表示されます。
 ・パスワードを設定したくないときは入力しないで を押し、そのあとのメッセージで を押してください。パスワードの変更を終了してマルチユーザ管理画面に戻ります。
 パスワード変更画面が表示されます。



5 手順 **4** で入力した新しいパスワードをもう一度入力し、**○**を押す。

- ・入力したパスワードは「*」で表示されます。
- マルチユーザ管理画面に戻ります。





STOP お願い

- 設定したパスワードを忘れてしまった場合は、そのユーザ名では本商品を使うことができなくなります。パスワードは覚えやすいものにするか、忘れないように紙などにメモして大切に保管してください。



ワンポイント

- パスワード変更は、現在使っているユーザのパスワードを変更します。別のユーザのパスワードを変更する場合は、変更したいユーザに切り替えてください( 142ページ)。
- **○**のかわりに  を押しても同様の動作となります。







お知らせ

- 入力したパスワードは「*」で表示されるので確認できません。間違えないように注意して入力してください。
- パスワードは他の人に知られないようにしてください。

ユーザ名を変える

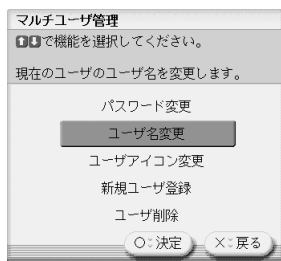
現在使用中のユーザのユーザ名を変更します。


1 「新しいユーザを登録する」の手順 **1**
 ~ **2** を行う( 140ページ)。

2   で **ユーザ名変更** を選び、  を押す。

・選択したユーザのパスワードがない場合は、手順 **4** へ進みます。

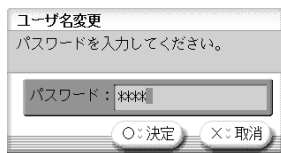
ユーザ名変更画面が表示されます。




3 パスワードを入力し、  を押す。

・入力したパスワードは「*」で表示されます。

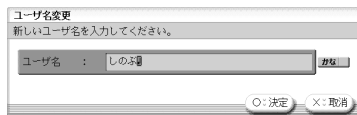
ユーザ名変更画面が表示されます。



4 新しいユーザ名を入力し、  を押す。

・入力できるユーザ名は、全角20文字(半角40文字)以内です。




マルチユーザ管理画面に戻ります。



使
う
便
利
な
機
能
を



ワンポイント

- ・ユーザ名変更は、現在使っているユーザのユーザ名を変更します。別のユーザのユーザ名を変更する場合は、変更したいユーザに切り替えてください( 142ページ)。
- ・ のかわりに  を押しても同様の動作となります。





お知らせ

- ・入力したパスワードは「*」で表示されるので確認できません。間違えないように注意して入力してください。

ユーザアイコンを変える

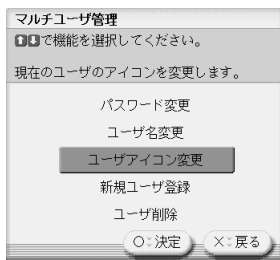
現在使用中のユーザのアイコンを変更します。


1 「新しいユーザを登録する」の手順 **1**
 ~ **2** を行う( 140ページ)。

2   で **ユーザアイコン変更** を選
 び、  を押す。

・選択したユーザのパスワードがない場合は、手
 順 **4** へ進みます。

ユーザアイコン変更画面が表示されます。



3 パスワードを入力し、  を押す。

・入力したパスワードは「*」で表示されます。
 ユーザアイコン選択画面が表示されます。






4 新しいアイコンを選び、  を押す。

マルチユーザ管理画面に戻ります。



ワンポイント

- ・ユーザアイコン変更は、現在使っているユーザのアイコンを変更します。別のユーザのアイコンを変更する場合は、変更したいユーザに切り替えてください( 142ページ)。
- ・ のかわりに  を押しても同様の動作となります。




お知らせ

- ・入力したパスワードは「*」で表示されるので確認できません。間違えないように注意して入力してください。

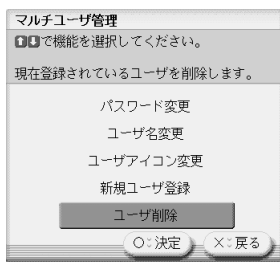
登録したユーザを削除する


一度登録したユーザを削除します。

1 「新しいユーザを登録する」の手順 **1**
 ~ **2** を行う( 140ページ)。

2   で **ユーザ削除** を選び、  を押す。


・登録されているユーザが1人の場合パスワードを設定しているときは手順 **4** へ、設定していないときは手順 **5** へ進みます。
 ユーザ削除画面が表示されます。



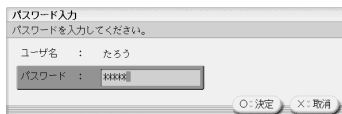
3 削除したいユーザを選び、  を押す。


・選択したユーザのパスワードがない場合は、手順 **5** へ進みます。
 パスワード入力画面が表示されます。

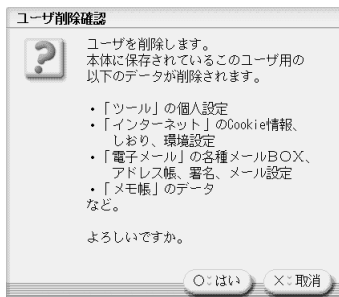


4 パスワードを入力し、  を押す。

・入力したパスワードは「*」で表示されます。
 ユーザ削除確認画面が表示されます。



5 内容をよく確認し、  を押す。
 ユーザ削除画面に戻ります。




STOP お願い

- ユーザを削除すると、以下のデータが削除されもとに戻すことができなくなります。本当に削除してよいか、よく確認してから行ってください。

機能	削除されるデータ
インターネット	しおり、Cookie情報、環境設定
電子メール	各BOXにあるすべてのメール、返信メールや署名の設定、アドレス帳
メモ帳	メモ帳の内容
その他	ユーザ名、パスワード、ユーザアイコン、インターネット接続の設定、メールアドレスなどのメールに関する設定



ワンポイント

- 複数のユーザが設定されているときに、現在使っているユーザを削除した場合は、ログイン画面まで戻ります( 36ページ)。
- 複数のユーザが登録されているときは、初期設定で登録したユーザは削除できません。この場合、他のユーザをすべて削除してから初期設定で登録したユーザを削除します。ただし上記のとおり、すべてのユーザの情報を削除することになりますので、よく確認してから行ってください。



お知らせ

- 入力したパスワードは「*」で表示されるので確認できません。間違えないように注意して入力してください。
- お試し期間中は、ユーザ削除ができません。

便利な機能を使う

みんなで使う

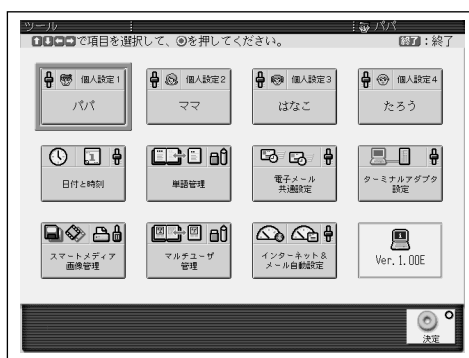


便利な機能を使う

いろいろな設定をする

本商品を使いやすく設定したり、初期設定で設定した内容を変更したりします。また、「スマートメディア」の画像の整理などができます。

スタートメニューから「ツール」を選んで を押すと次のような画面が表示されます。

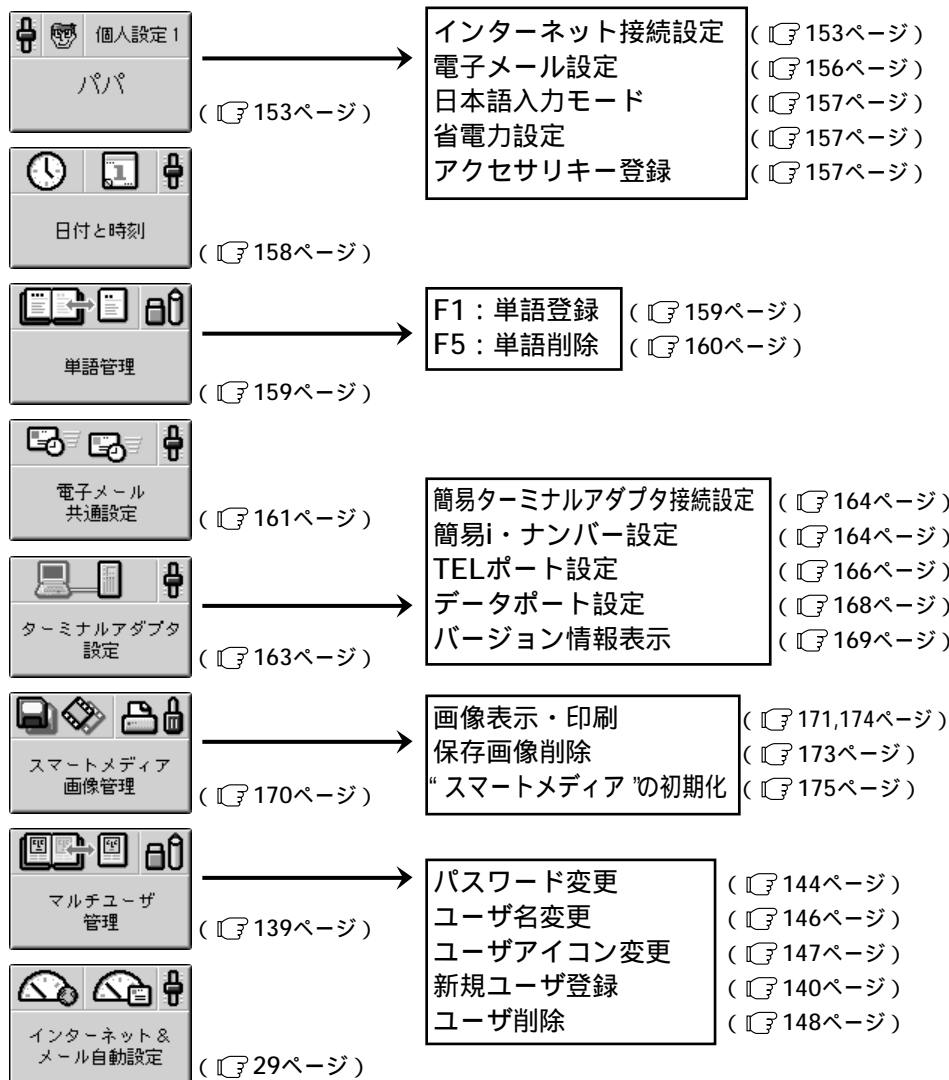


設定項目	説明
個人設定	インターネット接続や電子メールの設定、入力モード、 アクセサリ キーの登録などをユーザ別に設定します(153ページ)。
日付と時刻	日付と時刻の設定をします(158ページ)。
単語管理	変換できない単語を登録して変換できるように設定します(159ページ)。
電子メール共通設定	自動的に電子メールを受信できるように設定します(161ページ)。
ターミナルアダプタ設定	i・ナンバーやTELポートの設定などを、ターミナルアダプタに設定できます(163ページ)。
スマートメディア・画像管理	「スマートメディア」にある画像を、一覧で表示したり印刷したりします。「スマートメディア」の初期化もできます(170ページ)。
マルチユーザ管理	本商品を複数ユーザで使うためにユーザの登録をします。詳しくは「みんなで使う」をご覧ください(139ページ)。
インターネット&メール自動設定	インターネットと電子メールの設定を自動で行います。詳しくは「 3iss と契約して自動設定をする」をご覧ください(28ページ)。

使
つ
う
の
便
利
な
機
能
を
使
う
る
に
あ
る
機
能
を
使
う
る
に
あ
る
機
能
を
使
う
る
に
あ
る
機
能
を
使
う
る

「個人設定」は複数のユーザで使うときに、それぞれのユーザごとに設定が行えます。それ以外の設定は、本商品を使うすべてのユーザで共通の設定になります。


「ツール」の画面の流れ








便利な
機能
を
使
う

いろいろな設定をする







ツールでの基本操作

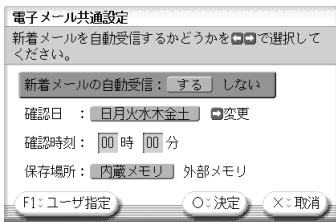
- 1 スタートメニューで「ツール」を選び、 を押す。
ツール画面が表示されます。




- 2     で設定したい項目を選び、 を押す。
選んだ項目の設定画面が表示されます。
 - ・さらに項目を選ぶ画面が表示される場合もあります。






- 3 設定を行い、終わったら  を押す。
 - ・項目の移動は   で行います。
 - ・設定を選ぶ場合は、  で行います。
 - ・途中でやめるときは  を押します。その画面での設定をしないで前の画面に戻ります。





- 4 すべての設定が終了したら、 を押す。
スタートメニューに戻ります。

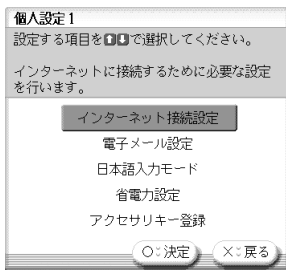
便利な機能を使う

いろいろな設定をする

-  ワンポイント
-  のかわりに  を押しても同様の動作となります。

個人別の設定をする

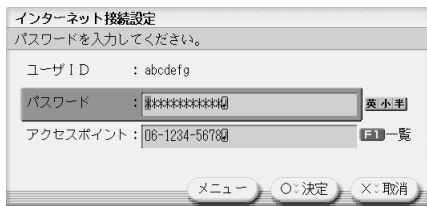
登録されているユーザごとに、使用環境を個別に設定することができます。
 「個人設定1」～「個人設定4」の中から、設定したいユーザを選び  を押します。設定したい項目を選び  を押すとそれぞれの設定画面が表示されます。



「個人設定2」～「個人設定4」は、新規ユーザ登録をした場合に選べます。ユーザ登録していない場合は<未登録>と表示され、設定することはできません。





インターネット接続設定

インターネットの接続に必要な設定をします。変更できるのは「個人設定1」だけで、他の個人設定は変更できません。



便利な機能

いろいろな設定をする

設定項目	説明	初期値
ユーザID	 と接続するためのユーザIDです(最大32文字まで)。インターネット&メール自動設定で自動的に設定されます。お客様による入力できません。	お試用ユーザIDのもの。自動設定後は、正式なもの。
パスワード	 と接続するためのパスワードを入力します(最大32文字まで)。入力したパスワードは「*」で表示されます。間違えないように注意してください。	
アクセスポイント	接続先の電話番号を入力します(最大32文字まで)。また、  (一覧)を押すと一覧から選ぶことができます。アクセスポイントはバージョンアップできます。詳しくは「アクセスポイントの一覧をバージョンアップする」をご覧ください( 210ページ)。	



ワンポイント



- 「インターネット接続設定」は個人設定1の設定を、すべてのユーザで使います。そのため個人設定1を変更すれば、他の個人設定も自動的に変更されます。




お知らせ


- お引越しなどをされるお客様は、ぷららに接続するアクセスポイントの電話番号を変更してください。変更されないと、お引越し後の住所からお引越し前にお使いのアクセスポイントまで市外通話料金がかかる場合があります。
お引越し後の住所に最寄りのアクセスポイントを設定してください。
- 本商品は“ぷらら”接続制限サービスをご利用いただけます。さらに設定をパスワードでロックすれば、容易に変更されないようにできます。
この設定は他のユーザの分も設定できます。次のように設定してください。


① “ぷらら”接続制限サービスを設定したいユーザの、インターネット接続設定画面を表示する。

②  を押して、 を押す。


③   で **利用する** **利用しない** のどちらかを選ぶ。

- ・パスワードを設定しない場合は、ここで  を押しで“ぷらら”接続制限サービスの設定を終了します。

④  (ロック設定) を押す。

⑤ パスワードを20文字以内で入力し、 を押す。

- ・このパスワードは、ユーザ登録時などのパスワードなどとは関係ありませんので、自由に入力してください。ただしパスワードを忘れると、“ぷらら”接続制限サービスの設定を変更することができなくなりますのでご注意ください。

⑥ 手順 ⑤ で入力したパスワードをもう一度入力し、 を押す。

⑦ メッセージを確認し、 を押す。

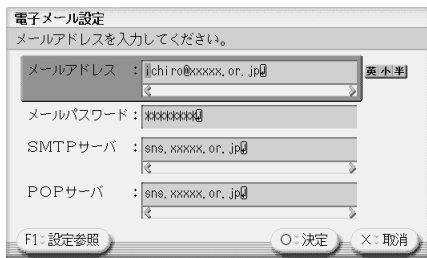
- “ぷらら”接続制限サービスとは？

主にアダルトや暴力、薬物などの情報が含まれている、未成年者が見るには不適切とされるWebページに対して接続制限を行い、これらのWebページを表示しないようにするサービスです。ただし接続制限できないWebページもありますので、有効な防御手段の1つとしてお使いください。

詳しい内容は、ぷららにお問い合わせください。

電子メール設定

電子メールの送受信に必要な設定をします。



設定項目	説明	初期値
メールアドレス	メールアドレスを入力します(最大64文字まで)。	空欄
メールアドレス	メール用のパスワードを入力します(最大32文字まで)。入力したパスワードは「*」で表示されます。間違えないように注意してください。	
SMTPサーバ	SMTP(送信用)サーバの名前を入力します(最大64文字まで)。「SMTPサーバ」の項目が未入力なら「POPサーバ」に入力すると、自動的に同じ内容が入力されます。	
POPサーバ	POP(受信用)サーバの名前を入力します(最大64文字まで)。「POPサーバ」の項目が未入力なら「SMTPサーバ」に入力すると、自動的に同じ内容が入力されます。	

便利な機能を使う

個人設定 2 ~ 4 では、**F1**(設定参照)を押すと、個人設定 1 の設定(初期設定で設定したもの)のうち、SMTPサーバとPOPサーバをコピーすることができます。

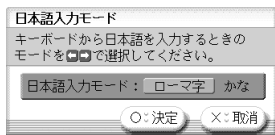




お知らせ

- **ぶらぶら** から入手した書類などをよく見て、大文字と小文字を間違えないよう正確に入力してください。正確に登録しないと、電子メールがご利用になれません。

日本語入力モード

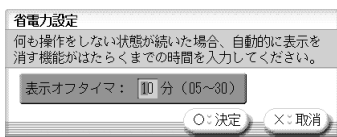
日本語を入力する方法を選びます。入力しやすいほうを選んでください。



設定項目	説明	初期値
日本語入力モード	「ローマ字入力」か「かな入力」にするかを、   で選びます。	「ローマ字」


省電力設定

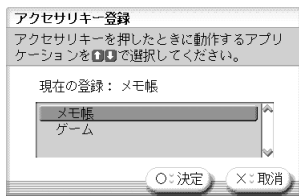
何も操作をしないしていると、自動的に画面の表示を消して電力消費をおさえます。どのくらいの時間で画面を消すかを設定します。設定した時間がくると画面は黒くなりますが、いずれかのキーを押すともとの表示に戻ります。






設定項目	説明	初期値
表示オフタイマ	時間を分単位で入力します。5～30分のあいだで設定してください。	10分

アクセサリキー登録

 を押すと「メモ帳」か「ゲーム」のどちらかの機能を使えるようにします。



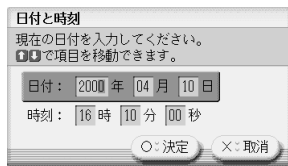
説明	初期値
「メモ帳」か「ゲーム」のどちらの機能を登録するかを、   で選んで  を押します。	「メモ帳」

便利な機能を使う

いろいろな設定をする

日付と時刻を設定する



現在の日付と時刻を設定します。



設定項目	説明	初期値
日付	現在の日付を西暦で入力します。2000年1月1日～2089年12月31日の間で設定してください。	2000年04月01日
時刻	現在の時刻を24時間制で入力します。	00時00分00秒





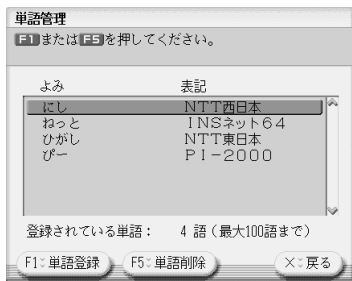
ワンポイント

- 入力した時刻は、 または  を押した時点で設定されます。
- 設定した日付と時刻は、時間が経つにつれて誤差が出る場合があります。

辞書にない単語を登録する

変換できない単語、よく使う単語を登録しておく、文字の変換がすばやくできるようになります。

単語管理画面では、現在登録されている単語が一覧で表示されます。画面に表示しきれないものは、  でスクロールさせて確認できます。



単語を登録する

単語管理画面で **F1** (単語登録) を押します。次のような画面が表示され、入力した単語を登録します。100個まで登録できます。



設定項目	説明
よみ	登録する単語の読みを、ひらがな、英字、数字で入力します(最大全角10文字まで)。「よみ」には、記号やスペースは使えません。また、1文字目に数字を使うことはできません。
表記	登録する単語を入力します(最大、全角、半角あわせて20文字まで)。漢字だけでなく、ひらがな、カタカナ、英数字、空白を入力することもできます。

使
利
な
機
能
を

い
ろ
い
ろ
な
設
定
を
す
る

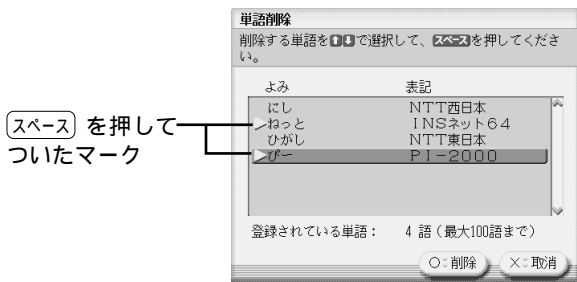
単語を削除する



単語管理画面で **F5** (単語削除) を押します。


削除する単語を選んで **○** を押すと削除されます。

一度に複数の単語を削除する場合は、**スペース** でマークをつけてから **○** を押します。

マークをはずす場合は、マークのついた単語でもう一度 **スペース** を押します。



-  ワンポイント
- **○** のかわりに  を押しても同様の動作となります。

-  お知らせ
- 「よみ」には、記号やスペースは使えません。また、1文字目に数字を使うことはできません。

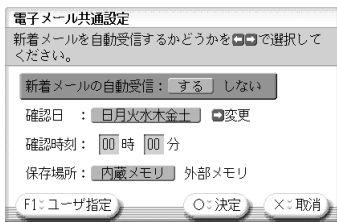
便利な機能を使う








いろいろな設定をする

メールの自動受信を設定する



メールの受信を自動で行うように設定することができます。電話代の安い深夜や早朝などに自動的にメールのチェックができます。

自動受信で新着メールを受信すると、メール着信ランプが点灯してメールが来たことを知らせてくれます。



設定項目	説明	初期値
新着メールの自動受信	「しない」か「する」かを   で選びます。	「しない」
確認日	確認する曜日を設定します。変更は  を押し、各曜日ごとに「する」か「しない」かを、   で選びます。	すべての曜日が「する」
確認時刻	メールをチェックする時刻を24時間制で入力します。	0時0分
保存場所	受信したメールの保存を、「内蔵メモリ(本商品内)」にするか「外部メモリ(「スマートメディア」)」にするかを、   で選びます。	「内蔵メモリ」

F1 (ユーザ指定) を押し、自動受信を行うユーザを選択できます。

設定項目	説明	初期値
登録されているユーザ名	各ユーザごとに自動受信を「受信する」か「受信しない」かを   で選びます。	すべてのユーザが「受信する」

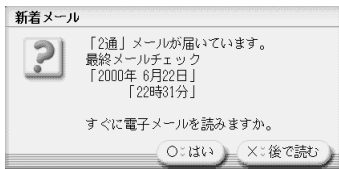
便利な機能を使う


いろいろな設定をする



ワンポイント

- 自動受信で受信したメールは、各ユーザの受信BOXに保存されます。
- 新着メールがあると、電源を入れたあとのユーザ選択後に何通受信したかが表示されます。ここで **◎** を押すと、自動的に電子メール機能がスタートし、受信BOX画面が表示されます。



- 保存場所を「外部メモリ」に設定した場合は、あらかじめ「スマートメディア」をセットしておいてください( 194ページ)。
- **◎** のかわりに **改行** を押しても同様の動作となります。




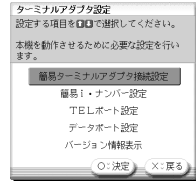
お知らせ

- メールを自動受信すると、メールが1通もなくともアクセスポイントまでの通信料と **ぷらぷら** の接続料金がかかります。
- 本商品は、本体電源が入った状態では自動受信が行われません。
- 自動受信中にキー入力などを行うとメール受信画面が表示されます。このとき自動受信が終了すると自動的に電源が切れます。
- メール受信中に電源を切ると、メールを正常に受信できません。
- 設定時刻のターミナルアダプタの動作状況または、回線の状態によっては、自動受信できない場合があります。

ターミナルアダプタの設定をする

接続しているターミナルアダプタ (P.17ページ) のいろいろな設定を行います。(ワイヤレスパソコンアダプタ (W-PADP) の場合は、親機等で設定してください。)

設定したい項目を選び  を押すとそれぞれの設定画面が表示されます。



お知らせ

- TELポートに接続している電話やFAXを使用しているときは、ターミナルアダプタ設定は行わないでください。設定した内容が反映されない場合があります。
- お使いのターミナルアダプタがワイヤレスパソコンアダプタ (W-PADP) の場合は、「簡易ターミナルアダプタ接続設定」、「データポート設定」以外は選べません。

本商品で設定できるターミナルアダプタの設定一覧

本商品で設定できるターミナルアダプタの設定は、本商品に関係する部分のみです。その他の設定については、ターミナルアダプタに接続した電話機等で設定してください。

設定項目	説明	参照ページ
i・ナンバー	契約者回線番号のほかに追加の電話番号を持つことができます。着信時に通知されるi・ナンバー情報により、着信するポートを特定することができます。また、それぞれのポートから発信する際に相手に通知する電話番号を指定することができます。	P.164 ページ
発信者番号通知	電話をかけたときに、発信者番号を相手の方へ通知することができます。	P.167, 168ページ
INSキャッチホン	通話中に新たに着信があったときに通話中の相手の方を保留して、あとからかけてきた相手の方とお話することができます。	P.167 ページ
疑似キャッチホン	通話中に新たに着信があったときに通話中の相手の方を保留して、あとからかけてきた相手の方とお話することができます。Bチャンネルを2本同時に使用しているため疑似キャッチホンを使用中は新たな着信は受けられません。また、Bチャンネルを2本同時に使用しているときは疑似キャッチホンはご利用できません。	P.167 ページ
INSナンバー・ディスプレイ	アナログ回線からかかってきた場合でも、相手の方の電話番号を電話に出る前に表示するサービスです。通知されない場合は、非通知などの理由を表示することができます。	P.167 ページ
キャッチホン・ディスプレイ	外の相手の方とお話中にかかってきた別の相手の方の電話番号や電話番号の非通知の理由を表示するサービスです。	P.167 ページ

・機能についての詳細は、接続しているターミナルアダプタなどの取扱説明書をご覧ください。


印のサービスは、別途当社とのご契約が必要です。詳しくは、局番なしの116番または当社の営業所等にお問い合わせください。

便利な機能を使う

いろいろな設定をする

ターミナルアダプタの簡単な設定をする(簡易ターミナルアダプタ接続設定)

ターミナルアダプタの簡単な設定を行います。初期設定で行った、ターミナルアダプタやINSネット64の電話番号(契約者回線番号)を変更するときなどに、再設定する必要があります。

設定を変更する場合は、本商品に接続できるターミナルアダプタであるか、接続がきちんとできているかを確認してから行ってください( 17ページ)。



設定項目	説明	初期値
ターミナルアダプタ	接続されているターミナルアダプタが自動的に表示されます。「該当なし」と表示される場合は、当社の営業所等へご相談ください。	初期設定で設定したもの
契約者回線番号	契約しているINSネット64の電話番号を市外局番から入力します。市外局番と局番のあとには、必ず「-」(ハイフン)を入れてください。 例 03-1234-5678	初期設定で設定したもの



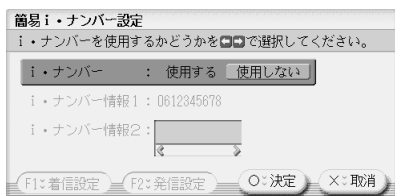
ワンポイント



- 「契約者回線番号」を変更すると、簡易i・ナンバー設定の「i・ナンバー情報1」も自動的に変更されます。

i・ナンバーの設定をする(簡易i・ナンバー設定)

i・ナンバーを利用しているときは、それについての設定を行います。

i・ナンバーとは、INSネット64で2つの電話番号が持てるサービスです。別途当社とのご契約が必要です。詳しくは、局番なしの116番または当社の営業所等にお問い合わせください。



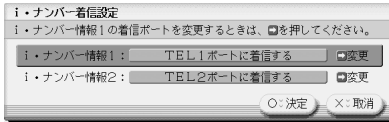
設定項目	説明	初期値
i・ナンバー	「使用する」か「使用しない」かを、   で選びます。	ターミナルアダプタの設定値
i・ナンバー情報 1	契約しているINSネット64の電話番号が表示されます。(契約者回線番号)	
i・ナンバー情報 2	i・ナンバーを契約して追加した電話番号を入力します。(追加番号)	

F1(着信設定) または **F2**(発信設定) を押すと、それぞれ「i・ナンバー着信設定」「i・ナンバー発信設定」ができます。

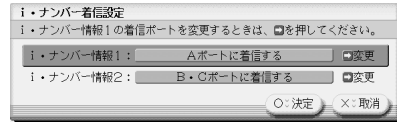
● i・ナンバー着信設定







2つの電話番号を、どのポートに接続している機器に着信させるかを設定できます。お使いのターミナルアダプタの機種により表示される画面は異なりますが、操作方法は同じです。

INSメイトV30 Tower、
V-30DSUの場合



INSメイトV70 MAX、
V-70/70DSUの場合



設定項目	説明	初期値
i・ナンバー情報 1	契約者回線番号をどのポートに着信させるかを設定します。変更は  を押して、各ポートごとに「着信する」か「着信しない」かを、   で選びます。	ターミナルアダプタの設定値
i・ナンバー情報 2	追加した電話番号をどのポートに着信させるかを設定します。変更は  を押して、各ポートごとに「着信する」か「着信しない」かを、   で選びます。	

● i・ナンバー発信設定

それぞれのポートから発信するときに相手に通知する番号を、どちらの番号にするかを設定できます。

お使いのターミナルアダプタの機種により表示される画面は異なりますが、操作方法は同じです。

便利な機能



いろいろな設定をする

INSメイトV30 Tower、
V-30DSUの場合






INSメイトV70 MAX、
V-70/70DSUの場合



設定項目	説明	初期値
全項目共通	各ポートごとに、「i-ナンバー情報1（契約者回線番号）」か「i-ナンバー情報2（追加した電話番号）」を、   で選びます。	ターミナルアダプタの設定値




ワンポイント

- 簡易i-ナンバー設定画面の「i-ナンバー情報1」を変更する場合は、「簡易ターミナルアダプタ接続設定」の契約者回線番号を変更してください（ 164ページ）。自動的に「i-ナンバー情報1」が新しい電話番号に変更されます。
-  のかわりに  を押しても同様の動作となります。



お知らせ

- INSメイトV-30DSU、V-70/70DSUでi-ナンバーに対応していないバージョンでは簡易i-ナンバー設定が表示されません。ターミナルアダプタのバージョンアップを行ってください（ 202ページ）。

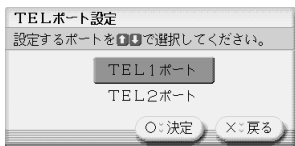
使
便
利
な
機
能
を
使
う

TELポートの設定をする(TELポート設定)

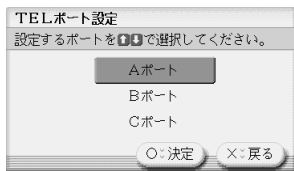
各TELポートに関する細かな設定ができます。


TELポートに接続されている機器の取扱説明書をご覧ください、その機器にあった設定をしてください。

INSメイトV30 Tower、
V-30DSUの場合

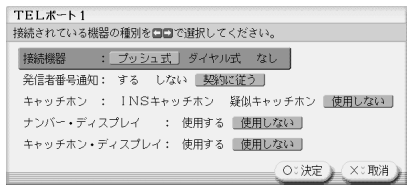


INSメイトV70 MAX、
V-70/70DSUの場合

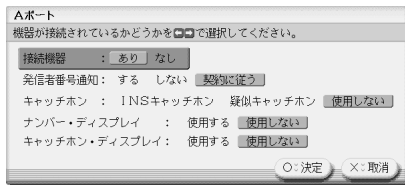














設定したいポートを選んで  を押してください。次のような画面が表示されます。お使いのターミナルアダプタの機種により表示される画面は異なりますが、操作方法は同じです。

INSメイトV30 Tower、
V-30DSUの場合



INSメイトV70 MAX、
V-70/70DSUの場合





設定項目	説明	初期値
接続機器	INSメイトV30 Tower、V-30DSUの場合： 接続されている機器が「プッシュ式」か「ダイヤル式」かを、   で選びます。機器が接続されていないときは「なし」を選びます。 INSメイトV70 MAX、V-70/70DSUの場合： そのポートに機器が接続されているときは   で「あり」を、機器が接続されていないときは「なし」を選びます。	ターミナルアダプタの設定値
発信者番号通知	相手に自分の番号を通知するかどうかを設定します。「する」、「しない」、「契約に従う」を、   で選びます。「契約に従う」は、INSネット64契約時の内容に従います。	
キャッチホン	キャッチホンを使用するかどうかを設定します。「INSキャッチホン」、「疑似キャッチホン」、「使用しない」を、   で選びます。	
ナンバー・ディスプレイ	INSナンバー・ディスプレイを使用するかどうかを設定します。「使用する」か「使用しない」かを、   で選びます。	
キャッチホン・ディスプレイ	キャッチホン・ディスプレイを使用するかどうかを設定します。「使用する」か「使用しない」かを、   で選びます。	

便利な機能を使う

いろいろな設定をする




ワンポイント

- 「INSキャッチホン」、「ナンバー・ディスプレイ」の設定を有効にするには、それぞれ当社との利用契約が必要です。詳しくは、局番なしの116番または当社の営業所等にお問い合わせください。
- 「疑似キャッチホン」については、お使いのターミナルアダプタの取扱説明書をご覧ください。
-  のかわりに  を押しても同様の動作となります。
- 電話機やファックスなどを接続していないポートの接続機器の設定は、「なし」に設定してください。通話中に電話がかかってきた場合に、相手の方にお話中にならない場合があります。



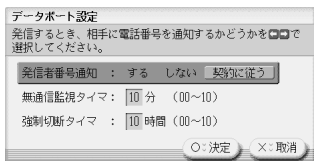
お知らせ

- INSメイトV70 MAX、V-70/70DSUで、ダイヤル式(DP)のアナログ通信機器(電話機、ファックス等)は使用できません。
- 「キャッチホン・ディスプレイ」を「使用する」に設定する場合は、以下の両方が設定されている必要があります。
 - ・「キャッチホン」の設定が、「INSキャッチホン」または「疑似キャッチホン」
 - ・「ナンバー・ディスプレイ」の設定が、「使用する」
- INSメイトV-30DSU、V-70/70DSUでi・ナンバーに対応していないバージョンでは簡易i・ナンバー設定が表示されません。ターミナルアダプタのバージョンアップを行ってください( 202ページ)。

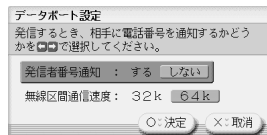
データポートの設定をする(データポート設定)





本商品を接続しているデータポートの設定を行います。

INSメイトV30 Tower、V-30DSU、
V70 MAX、V-70/70DSUの場合



ワイヤレスパソコンアダプタ
(W-PADP)の場合



設定項目	説明	初期値
発信者番号通知 (ワイヤレスパソコンアダプタ(W-PADP)の設定は一部できません)	相手に電話番号の通知をするかどうかを設定します。「する」、「しない」、「契約に従う(ワイヤレスパソコンアダプタ(W-PADP)はお使いになる親機等の取扱説明書をご覧ください)を、   で選びます。「契約に従う」は、INSネット64契約時の内容に従います。	ターミナルアダプタの設定値
無通信監視タイマ (ワイヤレスパソコンアダプタ(W-PADP)の設定はできません)	一定時間操作をしなかったときに回線を切断する時間を、分単位で設定します。0～10分のあいだで入力してください。設定したくない場合は「0分」にします。	
強制切断タイマ (ワイヤレスパソコンアダプタ(W-PADP)の設定はできません)	一定時間後に強制的に回線を切断する時間を、1時間単位で設定します。0～10時間のあいだで入力してください。設定したくない場合は「0時間」にします。	
無線区間通信速度 (ワイヤレスパソコンアダプタ(W-PADP)のみ)	「32K」が「64K」かを、   で選びます。「64K」に設定すると、他のコードレス電話機、および他のワイヤレスパソコンアダプタは使用できません。詳しくは、お使いになる親機等の取扱説明書をご覧ください。	



お知らせ



- 操作をしなくても、定期的にデータの送受信が行われる場合があります(監視パケット等のやりとり)。この場合は、回線が切断されるまで無通信監視タイマの設定よりも時間がかかったり、回線が切断されないことがあります。

ターミナルアダプタの情報を表示する(バージョン情報)

接続されているターミナルアダプタの、製品名称とバージョンを表示します。



ワンポイント

- ターミナルアダプタ(INSメイトV30 Tower、V-30DSU、V70 MAX、V-70/70DSU)は内蔵のプログラムをバージョンアップすることができます(137 208ページ)。
-  のかわりに  を押しても同様の動作となります。

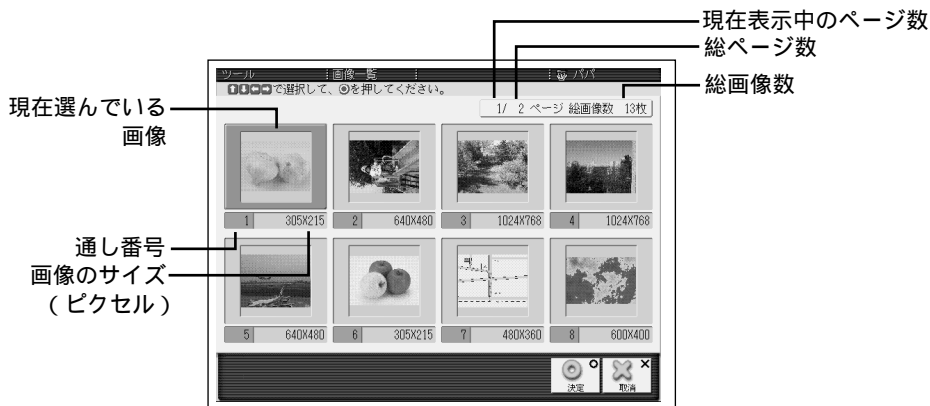
「スマートメディア」の画像を整理したり、初期化をする

「スマートメディア」に保存してある画像やデジタルカメラで撮影した画像を、表示したり印刷したりできます。また、買ったばかりの「スマートメディア」の初期化もできます。

「スマートメディア」の取り扱いについては、「「スマートメディア」を使う」をご覧ください(193ページ)。

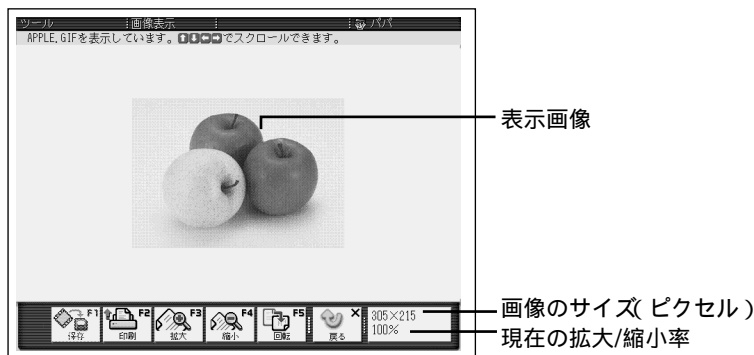
● 画像一覧画面の見かた

画像を見たり削除するときは画像一覧画面が表示されます。画像一覧画面では、画像を縮小して表示します。



● 画像表示画面の見かた

画像一覧画面から選ぶと画像表示画面で選んだ画像が表示されます。この画面で拡大、縮小、回転、印刷ができます。





ワンポイント

- 使用できる「スマートメディア」は、電圧が3.3 Vで容量が32 Mバイトまでのものです。
- 使用できるデジタルカメラの画像は、DCF Version1.0に対応したものです。詳しくは、デジタルカメラの取扱説明書をご覧ください。
- 扱える画像は、JPEG、GIF、BMP形式の画像だけです。また、GIF、BMP形式の場合は、横または縦の幅が2048ピクセル以内である必要があります。





お知らせ

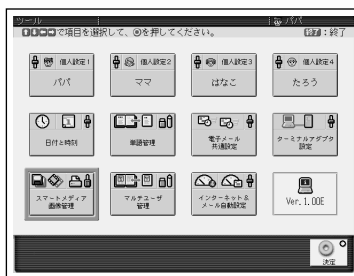
- 「「スマートメディア」を抜かないでください」といったメッセージが表示されているときは、電源を切ったり「スマートメディア」の抜き差しをしないでください。入っている画像やメールが壊れたり、「スマートメディア」が壊れて使用できなくなる場合があります。


画像を表示する

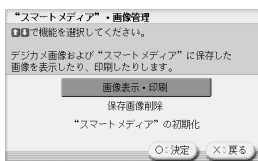
画像一覧画面から、見たい画像を選んで表示します。

1 「スマートメディア」をスロットに差し込む( 194ページ)。

2 ツール画面で「スマートメディア」・画像管理」を選び、  を押す。








3 “スマートメディア”・画像管理画面で **画像表示・印刷** を選び、  を押す。
しばらくすると画像の一覧が表示されます。




便利な機能

いろいろな設定をする

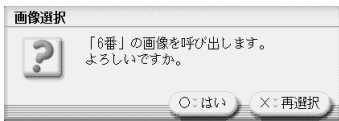
4 見たい画像を選び、 を押す。


- ・表示しきれない場合は、  でスクロールさせます。
- ・**Ctrl** +   を押すと、最初または最後まで一気にスクロールできます。



5 メッセージを確認し、 を押す。

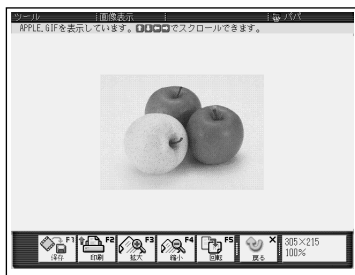
選んだ画像が表示されます。



6 見終わったら  を押す。

- ・**F3** (拡大) を押すと、画像を拡大して表示できます。押すたびに10%ずつ拡大され、画像の縦・横のどちらかが1024ピクセルになるまで拡大できます。
- ・**F4** (縮小) を押すと、画像を縮小して表示できます。押すたびに10%ずつ縮小され、1%または画像の縦・横のどちらかが1ピクセルになるまで縮小できます。
- ・**F5** (回転) を押すと、画像を回転して表示できます。押すたびに時計回りに90度ずつ回転されます。

画像一覧画面が表示されます。



7  を押す。

“スマートメディア” 画像管理画面に戻ります。



ワンポイント

● 以下のような場合、画像の表示ができません。そのときはメッセージが表示されます。

- ・容量が約 2Mバイト以上の画像
(画像一覧画面では容量が約3Mバイトまでの画像が表示されます。)
- ・縦または横の幅が2048ピクセル以上の画像
(JPEG形式の画像は除く)
- ・JPEG、GIF、BMP形式以外の画像
- ・壊れているなど、本商品では処理できない画像







お知らせ

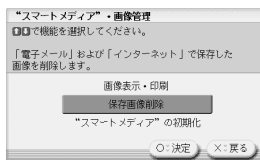
- パソコンで初期化した「スマートメディア」は、本商品では使用できません。
- 本商品で初期化した「スマートメディア」を使いデジタルカメラで撮影した場合、本商品では撮影した画像を表示できません。「スマートメディア」内のファイルを壊す原因となる場合があるので、デジタルカメラで撮影した画像を使用するためには、必ずデジタルカメラで初期化した「スマートメディア」を使用してください。



画像を削除する

インターネットや電子メールの添付ファイルで保存した画像を、削除することができます。


1 「スマートメディア」をスロットに差し込む( 194ページ)。

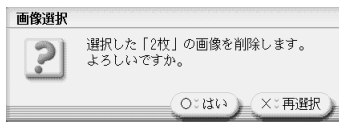
2 “スマートメディア”・画像管理画面で **保存画像削除** を選び、 を押す。
画像の一覧が表示されます。



3 削除したい画像を選び、 を押す。
・画像を複数削除する場合は、**スペース** を押して選択マーク()をつけます。最大100個まで選択できます。



4 メッセージを確認し、 を押す。
選んだ画像が削除されます。



ワンポイント




- 削除できるのは本商品で初期化した「スマートメディア」に保存した画像だけです。デジタルカメラで撮影した画像は削除できません。デジタルカメラで撮影した画像はデジタルカメラ側で削除してください。

便利な機能を使う




いろいろな設定をする

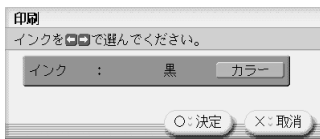
画像を印刷する

表示した画像を印刷することができます。

- 1** プリンタを接続していることを確認する( 197ページ)
- 2** 「画像を表示する」の手順 **1** ~ **5** を行う( 171ページ)
- 3** **F2** (印刷) を押す。
印刷イメージ画面が表示されます。
- 4**  を押す。
印刷設定画面が表示されます。




- 5**   で「黒」または「カラー」を選び、
 を押す。
印刷がはじまります。



使
便
利
な
機
能
を





ワンポイント

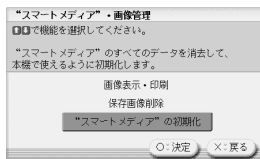
- 印刷について、詳しくは「プリンタを接続して印刷する」をご覧ください( 196ページ)


「スマートメディア」を初期化する

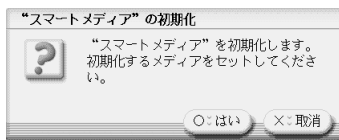
「スマートメディア」を、本商品で使えるようにすることを「初期化」といいます。買って来たばかりの「スマートメディア」は、必ず初期化を行ってください。


1 「スマートメディア」をスロットに差し込む( 194ページ)。

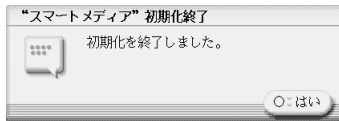
2 “スマートメディア”・画像管理画面で**“スマートメディア”の初期化**を選び、 を押す。
メッセージが表示されます。





3 メッセージを確認し、 を押す。
初期化がはじまります。



4 初期化終了のメッセージを確認し、 を押す。
“スマートメディア”・画像管理画面に戻ります。



ワンポイント

- 「スマートメディア」の初期化は、次の機能からも行えます。
 - インターネット機能のインターネット画面で  を押して **3** “スマートメディア”の初期化
 - 電子メール機能のBOX画面で  を押して **7** “スマートメディア”の初期化



お知らせ

- データの入っている「スマートメディア」を初期化すると、入っているデータがすべて削除されます。大切なデータが入っていないか、よく確認してから行ってください。
- パソコンで初期化した「スマートメディア」は、本商品では使用できません。
- 本商品で初期化した「スマートメディア」を使いデジタルカメラで撮影した場合、本商品では撮影した画像を表示できません。「スマートメディア」内のファイルを壊す原因となる場合があるので、デジタルカメラで撮影した画像を使用するためには、必ずデジタルカメラで初期化した「スマートメディア」を使用してください。

使
う
ら
な
機
能
を

い
ろ
い
ろ
な
設
定
を
す
る



文字入力のしかた

文字入力のしかた

文字には、大きく分けて「英数字」と「日本語」があり、本商品ではこれを切り替えながら入力します。

英数字の入力ではアルファベットや数字など、日本語の入力では、ひらがなや漢字などを入力します。

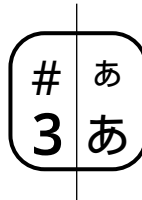
さらに日本語の入力には、「ローマ字入力」と「かな入力」の2種類の方法があります。

ローマ字入力	英字のキーを使って、ローマ字つづりで50音を入力する方法です。
かな入力	入力したいかなのキーを押すことで直接50音を入力する方法です。

最初、入力方法はローマ字入力に設定されています。入力方法は「ツール」で変更することができます(☞157ページ)。入力しやすい方をお使いください。

キーには最高で4つの文字が書かれていますが、入力方法によりどの文字が入力できるのが変更することができます。

左側に書かれている文字は、「英数字入力」と「ローマ字入力」で使います。

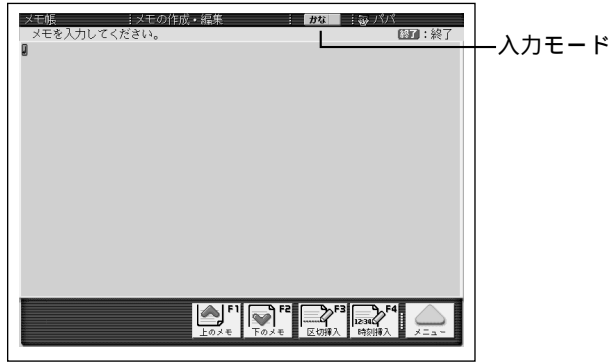




右側に書かれている文字は、「かな入力」で使います。





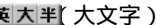
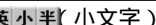
英数字入力と日本語入力の切り替え

入力できる文字は大きく分けて英数字と日本語がありますが、本商品ではそれを切り替えてさまざまな文字を入力していきます。

入力できる文字を切り替えて、今のような文字が入力できるのかを「入力モード」といいます。この入力モードは画面で確認することができます。



入力モードの切り替えは、 を押して行います。入力したい文字によって、それぞれの入力モードを下の表のように切り替えます。「英大半」または「英小半」のときに  を押すと、「かな」に戻ります。



入力したい文字	ひらがな・漢字	カタカナ	全角英数字	半角英数字
画面の表示 (入力モード)			 	 

文字入力のしかた


し
字
入
力
の
か
た



ワンポイント


-  を押すと、入力モードにかかわらず英数字入力と日本語入力を切り替えられます。
-  を押すたびに、「かな」または「カナ」から「英大半」「英小半」に切り替わります。

英数字の入力のしかた

英数字の入力では、キーの左側に書かれた文字を入力します。 を使うことで入力できる文字が変わります。


左側に1つだけ書かれているキー





押すと小文字を入力します(このキーでは「q」)。
 を押しながら押すと、大文字を入力します(このキーでは「Q」)。

左側に2つ書かれているキー





押すと下側に書かれている文字を入力します(このキーでは「1」)。
 を押しながら押すと、上側に書かれている文字を入力します(このキーでは「!」)。

例：「Hello!!」と入力する

1  または  を押し、入力モード **英小半** を「英小半」にする。

・全角で入力する場合は、「英小全」にします。



2  +  を押す。



3      の順番に押す。











4  +  を2回押す。

・全角で入力した場合は、最後に  を押します。これを「文字を確定する」といいます( 179ページ)。




文字入力のしかた

ワンポイント

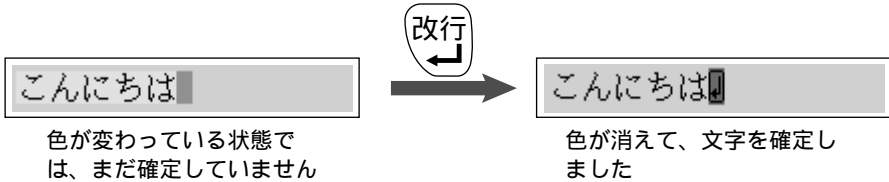
- 間違えた場合は、  で間違えた文字のあとにカーソルをあわせ、 を押して消します。
- 大文字を連続して入力するときは、 を使うと便利です。一度  を押すと、キーをそのまま押して大文字の入力ができます。このとき  を一緒に押すと小文字の入力ができます。もとに戻りたいときは、もう一度  を押してください。
- 「` (チルダ)」「_ (アンダーバー)はキーボードから入力します。詳しくは「`」「_」はどうやって入力するの?」をご覧ください( 63ページ)。


し
か
た
入
力
の
し
か
た

かなの入力のしかた


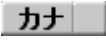
かな(ひらがなとカタカナ)は、入力モードを切り替えて入力します。ただし半角英数字と違って、かなの入力や全角英数字では最後に必ず  を押し








これを「文字を確定する」といいます。







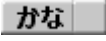
ローマ字入力では、ローマ字つづりでかなを入力します。ローマ字とかなとの対応については、「ローマ字変換表」をご覧ください( 185ページ)。









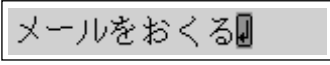
例：「メールをおくる」と入力する






1  を押し、入力モードを「カナ」にする。 

2      の順番に押し、  を押し。 

・「かな入力」の場合は、    の順に押し



3  を押し、入力モードを「かな」にする。 

4        の順番に押し、  を押し。 

・「かな入力」の場合は、  +     の順に押し



ワンポイント

- よく使われるカタカナの単語は  を押してカタカナにできます( 180ページ)。

漢字の入力(変換)のしかた

漢字は、ひらがなを入力して **変換** を押すことで入力します。

ひらがなを入力

変換 を押して漢字にする

改行 を押して確定する



変換 を押して目的の漢字が表示されないときは、もう一度 **変換** を押すか **↓** を押すと変換候補が表示されます。さらに **変換** か **↓** を押して目的の漢字を選びます。

対応する数字を押すと、
変換と確定が同時にでき
ます。



全体の候補が何個あって、今が何個
目なのかを示しています。
(この例では、全体で6個あり、今
2個目)

上の候補に戻る場合は、**↑** + **変換** または **↑** を押します。

例：「贈る」と入力する

1 **英数** **ひらがな** を押し、入力モードを「かな」にする。 **かな**

2 「おくる」と入力する。



3 **変換** を押す。



4 目的の漢字にならないときは、**変換** または **↓** を押して選ぶ。








5 **改行** を押す。

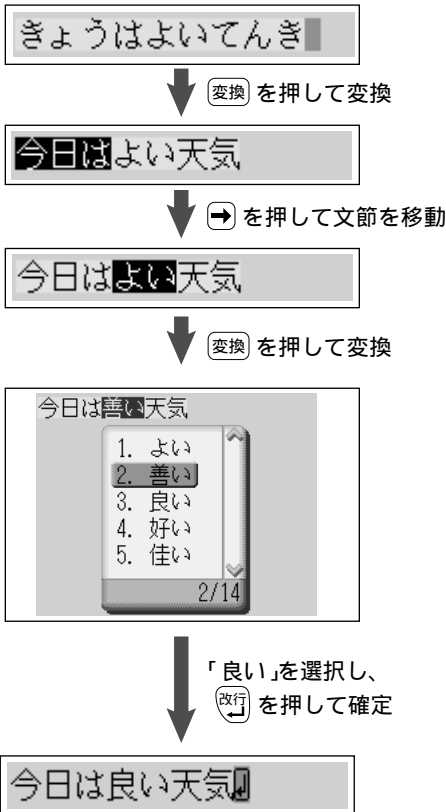


文章を一度に変換したいときは

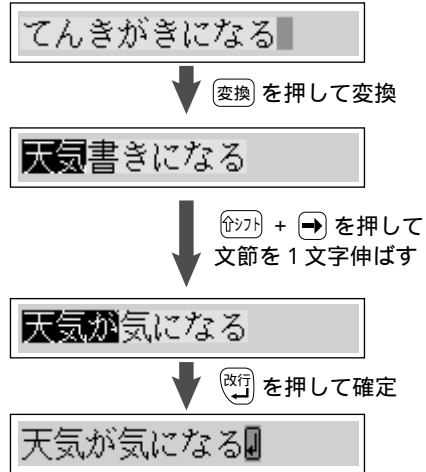
文章の中の「今日は」などの一区切りを「文節」といいます。本商品は、20文節100文字までの文章を一度に変換できます。

変換したい文節は、変換中に   を押すことで1つずつ移動します。文節の長さは、 +   で1文字ずつ伸ばしたり縮めたりします。


文節の移動

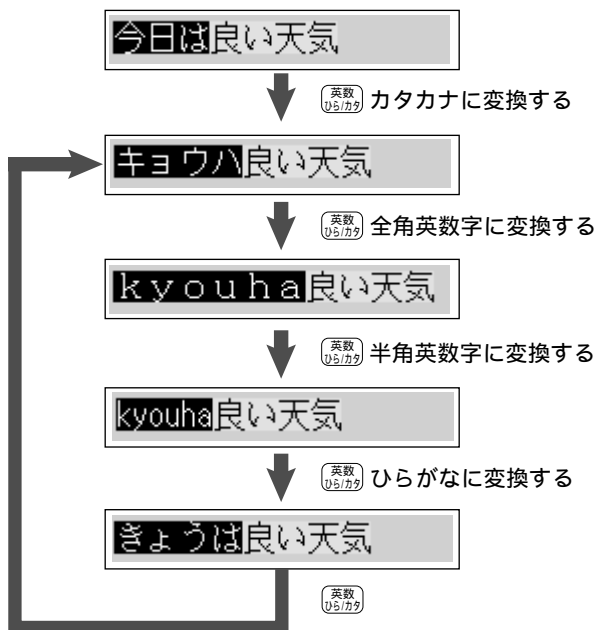


文節の長さを変える










漢字以外に変換するには

変換中に  を押すことで、カタカナや英数字、ひらがなに変換できます。



ワンポイント

-  の代わりに、 を押しても変換できます。
-  を押して漢字以外に変換しているときは、 でひらがな、もう一度  を押すと漢字に戻ります。
- 本商品の辞書には「学習機能」があります。学習機能とは、以前に変換した文字を覚えておいて、次に同じ文字を変換したときに以前変換した文字を優先して表示する機能です。そのため、本書で使われている画面例と同じ状態にならない場合があります。
- 読みのわからない文字や漢字などの入力には、「記号入力」を使うと便利です( 183ページ)。
- 変換しても出ない文字を「単語登録」しておくと、次から変換候補に出るようになります( 159ページ)。

記号入力のしかた

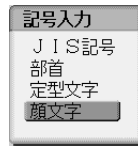
キーから入力できない文字や、読みのわからない漢字、顔文字などは、**記号**を押して入力します。**記号**を押すと次のような画面が表示されます。



JIS記号	キーボードからは入力できない文字を入力します。入力できる文字については「JIS記号一覧」をご覧ください(☞186ページ)。
部首	読みのわからない漢字を、部首から探して入力します。部首については、「部首一覧」をご覧ください(☞191ページ)。
定型文字	メールやWebページのアドレスなどでよく使われる、「.or.jp」や「.ne.jp」などの文字を入力します。入力できる文字については「定型文字一覧」をご覧ください(☞191ページ)。
顔文字	メールなどで使う、そのときの気分を表すための顔文字(「(^_^)」や「(@_@;)」など)を入力します。入力できる顔文字については「顔文字一覧」をご覧ください(☞192ページ)。

例：顔文字のまいった「(*_*)」を入力する


- 1 **記号** を押す。
- 2 **↑** **↓** で **顔文字** を選び、**○** を押す。
- 3 **↑** **↓** **←** **→** で **まいった (*_*)** を選び、**○** を押す。



顔文字		
にっこり (^^)	しくしく (LT)	たらか (;-;)
ポリポリ (^^)	あせあせ (^^)	ムッ (=-=)
ムカッ (=-)	ドキッ! (O_O)	ほっ (^^)
まいった (S.T)	なるほど (O_O)	ピンポン! !(!)!
ガンバ p(=)q	びっくり (OoO)	ワクワク o(=)o
よろこび (^^)	うわい (^^)	うひゃ〜 \(*o*/
ハイハイ (^^)	メモ (^^)	なぜ? (?_?)
ねむ〜い (O)	ウィンク (^-)☆	ベコリ m(=)m
		ブカ〜 (たばこ) (=-) y~~~~
		グー (=-) zzz...



ワンポイント

- 「~ (チルダ)」「_ (アンダーバー)はキーボードから入力します。詳しくは「「~」, 「_」はどうやって入力するの?」をご覧ください([P.63ページ](#))
- ◎ のかわりに  を押しても同様の動作となります。

ローマ字変換表

文字入力の しかた



清音	あ	い	う	え	お
	A	I	U	E	O
	か	き	く	け	こ
	KA	KI	KU	KE	KO
		CI	QU		
	さ	し	す	せ	そ
	SA	SI	SU	SE	SO
		SHI			
	た	ち	つ	て	と
	TA	TI	TU	TE	TO
	CHI	TSU			
な	に	ぬ	ね	の	
NA	NI	NU	NE	NO	
は	ひ	ふ	へ	ほ	
HA	HI	HU	HE	HO	
		FU			
ま	み	む	め	も	
MA	MI	MU	ME	MO	
や	い	ゆ	え	よ	
YA	YI	YU	YE	YO	
ら	り	る	れ	ろ	
RA	RI	RU	RE	RO	
わ	ゐ	う	ゑ	を	
WA	WI	WU	WE	WO	
濁音	が	ぎ	ぐ	げ	ご
	GA	GI	GU	GE	GO
	ざ	じ	ず	ぜ	ぞ
	ZA	ZI	ZU	ZE	ZO
	J I				
だ	ぢ	づ	で	ど	
DA	DI	DU	DE	DO	
ば	び	ぶ	べ	ぼ	
BA	BI	BU	BE	BO	
半濁音	ぱ	ぴ	ぷ	ぺ	ぽ
	PA	PI	PU	PE	PO
小さい文字	あ	い	う	え	お
	XA	XI	XU	XE	XO
	LA	LI	LU	LE	LO
	XYA	XYI	XYU	XYE	XYO
	LYA	LYI	LYU	LYE	LYO
つ	*子音をかさねて変換するという方法もあります。				
XTU	(例)・きっさ KISSA				
LTU	・ちっそ TISSO				
	・まった MATTA				
カ				わ	
XKA		XKE		XWA	

拗音	きゃ	きい	きゅ	きえ	きよ
	KYA	KYI	KYU	KYE	KYO
	CA		CU	CE	CO
	ぎゃ	ぎい	ぎゅ	ぎえ	ぎよ
	GYA	GYI	GYU	GYE	GYO
	くぁ	くい		くえ	くお
	QA	QI		QE	QO
	しゃ	しい	しゅ	しえ	しよ
	SHA		SHU	SHE	SHO
	SYA	SYI	SYU	SYE	SYO
じゃ	じい	じゅ	じえ	じよ	
JA		JU	JE	JO	
JYA	JYI	JYU	JYE	JYO	
ZYA	ZYI	ZYU	ZYE	ZYO	
ちゃ	ちい	ちゅ	ちえ	ちよ	
CHA		CHU	CHE	CHO	
CYA	CYI	CYU	CYE	CYO	
TYA	TYI	TYU	TYE	TYO	
ぢゃ	ぢい	ぢゅ	ぢえ	ぢよ	
DYA	DYI	DYU	DYE	DYO	
てゃ	てい	てゅ	てえ	てよ	
THA	THI	THU	THE	THO	
でゃ	でい	でゅ	でえ	でよ	
DHA	DHI	DHU	DHE	DHO	
にゃ	にい	にゅ	にえ	によ	
NYA	NYI	NYU	NYE	NYO	
ひゃ	ひい	ひゅ	ひえ	ひよ	
HYA	HYI	HYU	HYE	HYO	
びゃ	びい	びゅ	びえ	びよ	
BYA	BYI	BYU	BYE	BYO	
ぴゃ	ぴい	ぴゅ	ぴえ	ぴよ	
PYA	PYI	PYU	PYE	PYO	
ふぁ	ふい		ふえ	ふお	
FA	FI		FE	FO	
ふゃ	ふい	ふゅ	ふえ	ふよ	
FYA	FYI	FYU	FYE	FYO	
ヴぁ	ヴい	ヴ	ヴえ	ヴお	
VA	VI	VU	VE	VO	
ヴゃ	ヴい	ヴゅ	ヴえ	ヴよ	
VYA	VYI	VYU	VYE	VYO	
みゃ	みい	みゅ	みえ	みよ	
MYA	MYI	MYU	MYE	MYO	
りゃ	りい	りゅ	りえ	りよ	
RYA	RYI	RYU	RYE	RYO	
ん	NN				
	N(句点) N(読点) N(記号)				
	「N」の後に上記の変換規則に当てはまるもの(な行、や行は除く)を入力すると、「N」は「ん」に変換されます。				

ローマ字変換表

文字入力の
しかた



文字入力のしかた

記号入力一覧

JIS記号一覧

「JIS記号入力」では、以下の文字コード一覧表を見ながら探す便利です。
 一覧表の縦に並んでいる4桁の英数字の1の位に、表の最上段の英数字(0~F)を入れたものがその文字の文字コードです。これが画面に表示される英数字に対応しています。

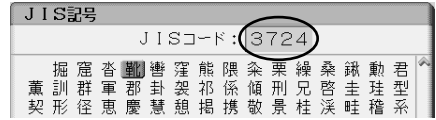
例:「靴」を入力する場合

「3720」+「4」 「3724」

=

画面での表示

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A
3720	掘	窟	沓	靴	躰	窪	熊	隈	限	傘	栗
3730	薰	訓	群	軍	郡	卦	袈	祁	係	傾	刑
3740	契	形	徑	恵	慶	慧	翹	携	携	敬	景



文字コード一覧

記号入力一覧

文字入力のしかた

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
2120	ˆ	˘	˙	˚	˛	˜	˝	˜	˝	˜	˝	˜	˝	˜	˝	˜
2130	˘	˙	˚	˛	˜	˝	˜	˝	˜	˝	˜	˝	˜	˝	˜	˝
2140	˘	˙	˚	˛	˜	˝	˜	˝	˜	˝	˜	˝	˜	˝	˜	˝
2150	{	}	<	>	《	》	「	」	『	』	【	】	+	-	±	×
2160	÷	=	≠	<	>	≦	≧	∞	∞	∞	∞	∞	∞	∞	∞	∞
2170	\$	¢	£	¥	#	&	*	@	§	☆	★	●	○	◊		
2220	◆	□	■	△	▲	▽	▼	※	〒	→	←	↑	↓	≡		
2230										∈	∋	⊃	⊆	⊂	⊃	⊆
2240	∪	∩								∧	∨	⇒	⇐	⇑	⇓	⇔
2250	∃									∠	⊥	∩	∪	∩	∪	∩
2260	∇	≡	≠	<	>	√	∞	∞	∞	∞	∞	∞	∞	∞	∞	∞
2270	Å	%	#	b	♪	†	‡	§	¶							○
2320																
2330	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9						
2340	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	
2350	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z					
2360	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o	
2370	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y	z					
2420	あ	い	う	え	お	か	き	ぎ	く							
2430	ぐ	け	こ	さ	じ	し	ず	せ	そ	た						
2440	だ	ち	つ	づ	て	ど	な	に	ぬ	の	は					
2450	ば	び	び	び	ふ	ぶ	ぶ	へ	べ	ほ	ぼ	ま	み			
2460	む	め	も	や	ゆ	ゆ	よ	ら	り	る	ろ	わ	わ			
2470	る	ゑ	を	ん												

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
2520	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク								
2530	グ	ケ	コ	ゴ	サ	シ	ス	ズ	セ	ゼ	ソ	タ				
2540	ダ	チ	ツ	ツ	テ	ト	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ				
2550	バ	バ	ヒ	ビ	ピ	フ	フ	ヘ	ベ	ホ	ボ	ポ	マ			
2560	ム	メ	モ	ヤ	ユ	ユ	ヨ	ヨ	ラ	リ	ル	ロ	ワ			
2570	ヰ	ヱ	ヲ	ン	ヴ	カ	ケ									
2620	Α	Β	Γ	Δ	Ε	Ζ	Η	Θ	Ι	Κ	Λ	Μ	Ν	Ξ	Ο	
2630	Π	Ρ	Σ	Τ	Τ	Φ	Χ	Ψ	Ω							
2640	α	β	γ	δ	ε	ζ	η	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο	
2650	π	ρ	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω							
2660																
2670																
2720	А	Б	В	Г	Д	Е	Ё	Ж	З	И	Й	К	Л	М	Н	
2730	О	П	Р	С	Т	У	Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы	Ь	Э
2740	Ю	Я														
2750	а	б	в	г	д	е	ё	ж	з	и	й	к	л	м	н	
2760	о	п	р	с	т	у	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э
2770	ю	я														
2820																
2830	+															
2840	+															
2850																
2860																
2870																

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
3020		亜	唾	娃	阿	哀	愛	挨	拾	逢	葵	茜	穩	穩	握	渥
3030		旭	葦	蔞	梓	蔞	庄	幹	扱	宛	姐	虻	給	綯	綾	鮎
3040		粟	裕	安	庵	按	暗	闇	閤	較	杏	以	伊	位	依	匪
3050		夷	委	威	尉	惟	意	魁	易	椅	為	畏	異	移	桓	胃
3060		萎	衣	謂	遣	遺	医	井	亥	域	育	郁	磯	一	壹	溢
3070		稻	茨	芋	鰯	允	印	咽	員	因	姻	引	飲	淫	胤	蔭
3120		院	陰	隱	韻	吋	右	宇	烏	羽	迂	兩	卯	鶉	窺	丑
3130		確	白	渦	嘔	嘔	嘔	鬱	蔚	嫗	嫗	厥	浦	瓜	聞	云
3140		雲	荏	韻	韻	韻	韻	韻	韻	韻	韻	韻	韻	韻	韻	韻
3150		穎	英	衛	詠	峨	疫	益	馱	悅	謁	越	閱	履	厭	頤
3160		穎	堰	奄	宴	延	怨	掩	援	治	演	炎	焰	煙	猿	獄
3170		艷	苑	菌	遠	鉛	鴛	塩	於	汚	甥	凹	央	與	往	応
3220		押	旺	橫	歐	王	翁	薦	薦	鳴	黃	岡	沖	荻	億	
3230		屋	憶	臆	桶	牡	乙	俺	卸	恩	温	穩	音	下	化	何
3240		伽	伽	伽	伽	伽	伽	伽	伽	伽	伽	伽	伽	伽	伽	伽
3250		火	珂	禍	禾	稼	箇	花	茄	茄	荷	華	菓	蝦	蹀	嘩
3260		迦	過	霞	詠	俄	峨	疫	益	馱	悅	謁	越	閱	履	厭
3270		介	會	解	回	塊	壤	廻	快	怪	悔	恢	懷	戎	雅	改
3320		魁	晦	械	海	灰	界	皆	給	芥	蟹	開	階	貝	凱	効
3330		外	咳	害	崖	慨	淮	碍	蓋	街	該	饜	骸	涇	馨	蛙
3340		垣	柿	蛎	鈎	劃	嚇	各	廓	披	攬	格	核	殼	獲	確
3350		覺	角	蔴	較	郭	闊	隔	半	學	岳	棠	類	額	掛	笠
3360		樞	棍	鉞	滷	割	喝	恰	括	活	渴	滑	葛	葛	轄	且
3370		叶	樵	樵	樵	樵	樵	樵	樵	樵	樵	樵	樵	樵	樵	樵
3420		粥	刈	苜	苜	乾	侃	冠	寒	刊	勘	勸	卷	喚	堪	姦
3430		完	官	寬	干	幹	患	感	憤	憾	換	敢	柑	棺	款	斂
3440		汗	漢	澗	澗	澗	澗	澗	澗	澗	澗	澗	澗	澗	澗	澗
3450		莞	觀	諫	貫	還	鑑	間	閑	閑	閑	閑	閑	閑	閑	閑
3460		巖	玩	癌	眼	岩	甌	贗	雁	頑	顏	願	企	仗	危	喜
3470		基	奇	嬉	崎	崎	希	幾	忌	揮	机	旗	既	期	棋	棄
3520		機	婦	毅	氣	汽	畿	祈	季	稀	紀	徽	規	記	貴	起
3530		軌	輝	飢	騎	鬼	龜	偽	儀	妓	宜	戲	技	擬	欺	犧
3540		祇	義	蟻	誼	議	掬	鞠	鞠	吉	吃	喫	橘	橘	詰	砧
3550		黍	却	客	脚	虐	逆	丘	久	休	及	吸	弓	弓	急	救
3560		朽	求	汲	泣	灸	球	究	窮	笈	級	糾	給	旧	牛	去
3570		巨	拒	拋	挈	渠	渠	虛	許	距	鋸	漁	禦	魚	亨	京
3620		供	俠	僑	兇	競	共	凶	協	匡	卿	叫	喬	境	峽	強
3630		疆	怯	恐	恭	挾	教	橋	狂	況	狹	矯	胸	脅	興	薔
3640		鏡	響	響	響	仰	凝	堯	晁	晁	局	曲	極	玉	桐	籽
3650		藹	均	巾	錦	斤	欣	欽	琴	禽	筋	繁	芹	菌	袴	襟
3660		謹	近	金	吟	銀	九	俱	句	区	狗	玖	矩	苦	驅	駟
3670		駒	具	愚	喰	喰	空	偶	寓	遇	遇	串	櫛	釧	屑	屈

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
3720		掘	窟	杏	靴	辯	窪	熊	隈	限	栗	縲	桑	歛	歛	君
3730		薰	訓	群	軍	郡	卦	袞	祁	係	傾	景	冠	桂	圭	型
3740		契	形	徑	惡	憲	憲	翹	携	敬	景	傾	景	傾	景	型
3750		經	繼	賢	聖	莖	莖	莖	莖	莖	莖	莖	莖	莖	莖	莖
3760		劇	戟	擊	激	隙	隙	隙	隙	隙	隙	隙	隙	隙	隙	隙
3770		儉	儉	儉	儉	儉	儉	儉	儉	儉	儉	儉	儉	儉	儉	儉
3820		檢	樞	牽	犬	獸	研	硯	絹	肩	肩	見	謙	賢	軒	遣
3830		鍵	險	頭	驗	驗	元	嚴	幻	弦	減	源	玄	現	絃	絃
3840		言	諺	限	乎	個	古	呼	固	姑	固	庫	弧	兀	故	枯
3850		湖	狐	糊	糊	股	葫	葫	葫	葫	葫	葫	葫	葫	葫	葫
3860		伍	午	吳	吾	媿	媿	媿	媿	媿	媿	媿	媿	媿	媿	媿
3870		乞	鯉	交	倭	侯	侯	倭	倭	倭	倭	倭	倭	倭	倭	倭
3920		后	喉	坑	垢	好	孔	孝	宏	工	巧	巷	幸	庚	庚	康
3930		弘	恒	慌	抗	控	控	攻	昂	晃	更	杭	校	梗	構	江
3940		浩	港	溝	甲	甲	硬	稿	糠	紅	紅	紋	綱	耕	耆	肱
3950		腔	膏	航	荒	行	衡	講	貢	購	醇	鉞	鉞	鋼	閘	降
3960		頂	香	高	鴻	剛	勾	我	牙	面	臥	芽	蝦	豪	轟	魁
3970		告	國	穀	酷	鵠	黑	獄	漉	腰	忽	忽	忽	骨	伯	迫
3A20		此	頃	今	困	坤	壘	婚	恨	懇	昏	昆	根	梱	混	混
3A30		紺	良	魂	些	佐	又	峻	嵯	左	差	查	沙	瑤	砂	鎖
3A40		袞	坐	座	挫	債	催	再	最	哉	妻	宰	彩	才	採	裁
3A50		歲	濟	災	采	犀	砒	砒	砒	祭	齋	綉	菜	裁	載	劑
3A60		材	罪	財	呀	坂	坂	塚	塚	神	看	咲	崎	崎	崎	劑
3A70		昨	榨	昨	朔	朔	朔	朔	朔	朔	朔	朔	朔	朔	朔	朔
3B20		察	撈	撮	擦	擦	殺	薩	雜	阜	皁	捌	鏞	鏞	皿	晒
3B30		三	傘	參	山	參	撒	散	棧	燦	珊	產	算	纂	贊	贊
3B40		醜	餐	斬	誓	殘	仕	仔	伺	刺	司	史	嗣	四	士	始
3B50		姉	姿	子	屍	市	師	志	思	指	支	攷	斯	施	旨	枝
3B60		死	氏	獅	祉	私	糸	紙	紫	肢	脂	至	視	詞	詩	誌
3B70		諮	資	賜	雌	飼	鹵	事	似	侍	兒	字	寺	慈	持	時
3C20		次	滋	治	爾	璽	璽	磁	示	而	耳	自	蒔	辭	沝	鹿
3C30		式	識	鳴	竺	軸	六	零	七	叱	執	失	嫉	室	悉	漆
3C40		疾	質	実	部	篠	篠	篠	柴	芝	屜	竊	舍	写	射	赦
3C50		斜	煮	社	紗	者	謝	車	邏	蛇	邪	骨	尺	杓	灼	蔚
3C60		酌	積	錫	若	寂	弱	惹	主	取	守	手	朱	殊	殊	種
3C70		腫	趣	酒	首	儒	受	呪	寿	授	樹	經	需	囚	収	周
3D20		宗	就	州	修	愁	愁	洲	秀	秋	終	繡	習	臬	舟	菴
3D30		衆	襲	警	蹠	輯	過	酉	酬	集	餽	什	住	充	十	戎
3D40		柔	汁	汶	獸	縮	繩	毓	叔	夙	宿	祝	緒	繡	熟	熟
3D50		出	術	述	俊	峻	春	曠	竣	竣	竣	准	旬	旬	旬	旬
3D60		準	潤	潤	純	巡	遵	醇	順	処	初	所	暑	曙	渚	緒
3D70		署	書	署	署	署	署	署	署	署	署	署	署	署	署	署
3E20		勝	匠	升	召	哨	哨	唱	嘗	獎	獎	娼	宵	將	少	少
3E30		尚	庄	床	廠	彰	承	抄	招	掌	捷	昇	昌	昭	晶	梢
3E40		樟	樵	沼	消	涉	湘	燒	焦	照	症	省	硝	礁	祥	章
3E50		笑	粧	紹	肖	萵	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞
3E60		鉦	鐘	鐘	障	障	障	障	障	障	障	障	障	障	障	障
3E70		情	擾	條	杖	淨	狀	量	穰	蒸	讓	讓	錠	囑	埴	師

記号入力一覽

し
字
入
力
の
し
か
た

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
3F20	拭	植	殖	燭	織	職	色	蝕	辱	辱	伸	信	侵			
3F30	唇	娠	寢	審	心	慎	振	新	音	森	棗	浸	申	疹	侵	
3F40	神	秦	紳	臣	芯	禪	親	診	身	辛	淫	淺	人	仁	刃	
3F50	塵	壬	尋	甚	尽	腎	訊	訊	陣	鞫	詠	頌	酢	凶	厨	
3F60	逗	吹	垂	帥	推	水	炊	睡	粹	翠	衰	遂	醉	錘	錘	隨
3F70	瑞	髓	崇	嵩	數	枢	趨	難	据	杉	相	苧	頻	雀	裾	
4020	澄	摺	寸	世	瀨	畝	是	凄	制	勢	姓	性	性	成	政	
4030	整	星	晴	棲	栖	正	清	性	生	盛	精	聖	製	西	誠	
4040	誓	請	逝	醒	青	靜	齊	稅	脆	隻	席	惜	戚	斥	昔	析
4050	石	積	籍	績	育	貢	赤	跡	蹟	頑	切	拙	撰	撰	折	設
4060	窃	節	說	雪	絕	舌	蟬	仙	先	千	占	宣	專	尖	川	戰
4070	扇	撰	栓	杓	泉	淺	洗	染	滌	煎	煽	旋	穿	箭	線	
4120	織	羨	腺	舛	船	薦	詮	踐	踐	選	遷	銑	閃	鮮		
4130	前	善	漸	然	全	禪	繕	膳	膾	噌	塑	咀	措	曾	曾	楚
4140	狙	疏	疎	礎	租	租	租	租	蘇	訴	阻	澗	鼠	僧	創	
4150	誓	叢	倉	喪	壯	奏	爽	宋	層	巨	忽	想	搜	搦	搦	搔
4160	操	早	曹	棗	槍	槽	漕	瓠	争	瘦	相	糴	綜	綜	聰	
4170	草	莊	莽	蒼	藻	裝	走	送	鎗	霜	驟	驟	增	增		
4220	臟	藏	贈	造	促	側	則	即	息	捉	束	測	足	速	俗	
4230	屬	賊	族	統	卒	袖	其	揃	存	孫	尊	損	村	遜	他	多
4240	太	汰	訖	詭	誑	墮	妥	惰	打	忙	舵	惰	駝	驢	体	堆
4250	對	耐	袋	帶	待	怠	態	戴	替	泰	滯	胎	脛	苔	袋	貸
4260	退	遠	隊	黛	鯛	台	大	第	醒	題	鷹	濤	瀧	卓	啄	
4270	宅	托	拓	拓	沢	濯	琢	託	鐸	濁	諾	茸	胤	蛸	只	
4320	叩	但	達	辰	奪	脫	巽	巽	迪	棚	谷	狸	鱈	樽	誰	
4330	丹	單	嘆	担	担	探	旦	歎	淡	澁	炭	短	端	筆	綻	耽
4340	胆	蛋	誕	鍛	团	壇	彈	斷	暖	檀	段	男	談	值	知	地
4350	弛	恥	智	池	痴	稚	置	致	蚰	遲	馳	樂	筍	竹	筑	蓄
4360	逐	秩	室	茶	嫡	着	中	仲	宙	忠	抽	昼	柱	注	虫	衷
4370	註	耐	鏗	駐	樗	瀦	猪	苜	苜	貯	兆	凋	喋	龍		
4420	帖	帳	巾	帛	張	彫	徵	微	挑	暢	朝	潮	牒	町	眺	
4430	聽	脹	腸	蝶	調	諫	超	眺	眺	長	頂	鳥	勅	涉	直	朕
4440	沈	沈	貨	鎮	陳	津	墜	椎	樞	追	鎗	痛	通	塚	樞	搦
4450	槻	佃	漬	柘	辻	葛	綴	鏗	鏗	潰	坪	壺	楯	袖	爪	吊
4460	釣	鶴	亭	低	停	偵	刺	貞	堤	定	帝	底	庭	廷	弟	
4470	悌	抵	挺	挺	梯	汀	碇	禎	程	締	艇	訂	諦	諦	通	
4520	邸	鄭	鼎	泥	摘	擢	擢	滴	的	笛	適	鎗	溺	哲		
4530	徹	撤	轍	迭	鉄	典	填	天	店	添	繕	甜	甜	転	顛	
4540	次	伝	殿	産	田	電	屯	吐	堵	塗	妬	屠	徒	杜	杜	
4550	登	登	賭	塗	都	鍍	砥	砺	努	度	士	奴	倒	党	冬	
4560	凍	刀	唐	塔	塔	套	宕	鳥	嶋	悼	投	搭	東	桃	棒	棟
4570	盜	淘	湯	燙	灯	燈	当	痘	痔	等	答	箇	糖	統	到	
4620	董	蕩	藤	討	膳	豆	踏	迹	透	鐙	陶	頭	騰	鬪	働	
4630	動	同	堂	導	撞	撞	洞	童	童	洞	苟	店	銅	峠	鴉	厝
4640	得	德	流	特	督	禿	篤	敦	沌	汰	桤	橡	凸	凸	椀	盾
4650	奈	芥	寅	寅	滯	頓	屯	倅	敦	沌	汰	桤	橡	凸	凸	椀
4660	奈	那	内	乍	風	雍	滯	滯	滯	滯	滯	滯	滯	滯	滯	滯
4670	軟	難	汝	二	尼	式	迹	句	販	肉	虹	廿	日	乳	入	

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
4720	如	尿	菲	任	妊	忍	認	瀾	瀾	你	寧	惹	貓	熱	年	
4730	念	捻	燃	燃	乃	迺	之	焚	囊	惱	惱	納	納	腦	腦	
4740	農	頑	蚤	巴	把	掃	霸	杷	波	派	沓	破	婆	罵	古	馬
4750	俳	癡	拌	排	敗	杯	盃	牌	背	背	輩	配	倍	培	媒	梅
4760	棟	煤	猥	賈	亮	陪	陪	這	蚪	蚪	剝	剝	剝	剝	剝	拍
4770	柏	泊	白	箔	箔	箔	箔	薄	迫	曝	曝	曝	縛	莫	駁	麥
4820	函	箱	裕	奢	筆	管	櫛	幡	肌	肌	昌	八	鉢	澆	甃	
4830	醜	髮	伐	罰	拔	伐	閏	鳩	嘶	鳩	蛤	隼	伴	判	半	反
4840	叛	帆	搬	斑	板	汜	汎	版	犯	畔	繁	般	藩	販	範	
4850	宵	煩	飯	晚	晚	晚	晚	盤	警	警	蕃	匪	阜	否	妃	庇
4860	彼	悲	扉	批	披	斐	比	泌	疲	皮	碑	秘	緋	肥	肥	被
4870	誅	費	避	非	飛	樋	簸	備	尾	微	枇	毘	毘	眉	美	
4920	鼻	柎	稗	匹	匹	髭	彦	膝	麥	肘	弼	必	畢	筆	逼	
4930	桧	姬	媛	紐	白	繆	依	彪	標	水	漂	瓢	票	表	評	豹
4940	廟	描	病	炒	苗	錫	鉦	蒜	蛭	品	斌	斌	斌	斌	斌	敷
4950	賓	煩	飯	不	付	沉	夫	婦	富	富	富	布	府	佈	扶	敷
4960	斧	普	浮	父	符	腐	膚	芙	譜	負	賦	赴	阜	附	撫	
4970	武	舞	葡	無	部	封	楓	風	茸	葦	伏	副	復	幅	服	
4A20	福	腹	複	覆	淵	弗	弘	佛	佛	物	鮒	分	吻	噴	墳	
4A30	憤	扮	焚	奮	奮	糞	紛	秀	文	聞	丙	併	兵	弊	弊	平
4A40	弊	柄	並	蔽	閉	陸	米	頁	僻	壁	癖	碧	別	警	蔑	篋
4A50	偏	變	片	篇	編	辺	返	遍	便	勉	婉	弁	鞭	鋪	鋪	鋪
4A60	采	煩	步	甫	輔	穗	募	慕	募	戍	暮	母	簿	菩	做	
4A70	俸	包	呆	報	奉	奉	峰	峯	崩	崩	抱	捧	放	方	朋	
4B20	法	泡	烹	砲	胞	芳	萌	蓬	蜂	褒	訪	豐	邦	鋒		
4B30	飽	鳳	鵬	之	亡	傍	剖	坊	妨	帽	忘	忙	房	暴	望	某
4B40	棒	冒	紡	紡	膨	謀	貌	貿	鉞	防	吠	頰	北	僕	卜	墨
4B50	撲	朴	牧	陸	陸	鉦	勃	沒	沒	沒	沒	沒	奔	本	翻	凡
4B60	摩	磨	魔	麻	埋	味	味	枚	每	哩	禎	幕	膜	杖	鮪	枉
4B70	鱒	舛	亦	侯	又	抹	未	沫	沫	沫	沫	沫	麼	麼	萬	滿
4C20	漫	蔓	味	未	魅	巳	箕	岬	密	蜜	湊	稔	稔	脈	妙	
4C30	糗	民	眠	務	夢	無	牟	矛	鷓	鷓	棕	婿	娘	冥	名	命
4C40	明	盟	迷	銘	鳴	姪	姪	減	免	綿	綿	面	面	麵	摸	摸
4C50	茂	妄	孟	毛	猛	盲	網	耗	蒙	儲	木	默	目	勿	勿	餅
4C60	尤	戾	矧	賞	問	悶	紋	門	勿	也	冶	夜	爺	耶	耶	弥
4C70	矢	厄	役	約	藥	訊	躍	靖	柳	莖	鍵	愉	愈	尤	癒	
4D20	論	輸	唯	佑	優	勇	友	幽	悠	憂	揖	有	袖	湧		
4D30	涌	猶	猷	之	祐	裕	誘	遊	邑	郢	雄	融	夕	夕	余	余
4D40	涌	與	預	備	幼	妖	容	庸	揚	搖	擁	擁	揚	樣	洋	浴
4D50	焙	用	窯	羊	纒	業	容	容	容	容	容	容	容	容	容	容
4D60	沃	浴	翌	翼	淀	羅	螺	裸	來	萊	賴	雷	洛	洛	洛	酪
4D70	乱	卵	嵐	欄	藍	藍	蘭	覽	利	吏	履	李	梨	理	璃	
4E20	痢	裏	裡	離	陸	律	率	立	律	掠	略	劉	溜	溜		
4E30	琉	留	硫	粒	隆	龍	侶	慮	慮	虜	了	亮	僚	兩	凌	
4E40	寮	料	梁	涼	涼	癩	癩	稜	糧	良	諒	遼	量	量	領	力
4E50	綠	倫	林	林	淋	淋	臨	臨	麟	麟	麟	璘	璘	璘	璘	璘
4E60	類	令	伶	伶	伶	伶	伶	伶	伶	伶	伶	伶	伶	伶	伶	伶
4E70	齡	曆	歷	列	劣	烈	裂	廉	戀	憐	漣	煉	煉	煉	煉	煉

記号入力一覽

しかた
文字入力の

顔文字一覧

顔文字			
にっこり	(^_^)	しくしく	(;_ ;)
しくしく	(T_T)	たらっ	(^_^ ;)
ポリポリ	(^_^ゞ)	ポツ	(*^_^*)
あせあせ	(;^_ ^A)	ムッ	(;_+)
ムカッ	(--メ)	ドキッ!	(°_° ;)
ドキ!	(@-@ ;)	ほっ	(^.^#)
まいった	(*_*)	え!	(@_@ ;)
なるほど	(^0_0^)	ピンポン!	!(^^)!
ガンバ	p(^^)q	ワクワク	o(^-^)o
びっくり	(OoO)	てれっ	(=^^=)
よろこび	(*^0^*)	うひゃ~	\(^°° ;)/
わーい	ヽ(^0^)ノ	なぜ?	(?_?)
バイバイ	(^_^) / ~	ぺコリ	m(_ _) m
メモ	(。_。) φ	ブカ~ (たばこ)	(-_ -) y~~~~
ねむ~い	(^0^)	ゲー	(-_ -) ° zzz . . .
ウインク	(^_-) - ☆		



「スマートメディア」とは？

「スマートメディア」とは、フロッピーディスクと同じようにデータを保存するために使われるものです。フロッピーディスクと違うのは、同じように小型・軽量でありながら大きな容量のデータを保存することができる点です。この特長を生かして、現在デジタルカメラなどで広く採用されています。

本商品は、この「スマートメディア」にデータを保存することができます。

本商品で利用できる「スマートメディア」

本商品で利用できる「スマートメディア」は、電圧が3.3Vで容量が32Mバイトまでのものです。対応したものをご購入ください。なお、ご購入いただいた「スマートメディア」は必ず本商品で初期化を行ってください(☞175ページ)。

推奨品：電圧3.3V 容量32Mバイトまでの「スマートメディア」

また、デジタルカメラで撮影した画像の入っている「スマートメディア」も使えます。デジタルカメラやパソコンを使うことなく、本商品で画像を一覧表示することができます(☞171ページ)。ただし、デジタルカメラが、DCF Version1.0に対応したもののだけです。詳しくは、デジタルカメラの取扱説明書をご覧ください。

STOP お願い

- ご購入いただいた「スマートメディア」は「スマートメディア」の取扱説明書等をよくお読みいただいたうえで、お取り扱いください。

「スマートメディア」に保存できるデータ

「スマートメディア」に保存できるデータは、以下のとおりです。保存のしかたは、それぞれのページをご覧ください。

保存できるデータ	説明	参照ページ
Webページの画像	Webページにある画像を保存できます。ただし、保存できるのはJPEG、GIF形式の画像だけです。	☞76ページ
電子メールのメール	「スマートメディア」に電子メール用のBOXが作られ、そこに保存されます。「スマートメディア」のメールを見るときは「BOX切替」で行います。	☞84ページ
メールに添付された画像	メールに添付された画像を保存できます。ただし、保存できるのはJPEG、GIF、BMP形式の画像だけです。	☞116ページ

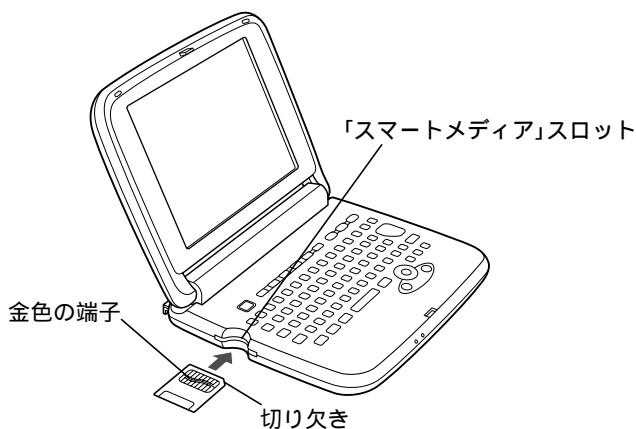
「スマートメディア」の抜き差しのしかた

「スマートメディア」を使うときは、「スマートメディア」スロットに差し込みます。

「スマートメディア」を差し込む

1 金色の端子のある面を上、切り欠きのある方を奥にして、「スマートメディア」スロットに平行にしっかりと差し込む。

・金色の端子部分に触れないようにご注意ください。



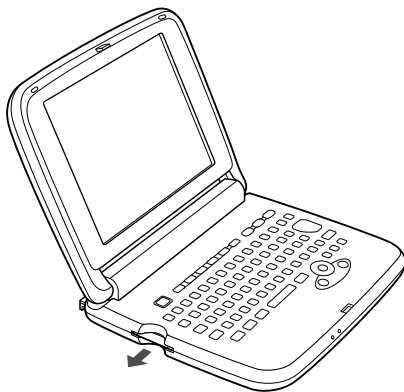
「スマートメディア」を抜く

1 “スマートメディア”を抜かないでください」といったメッセージが表示されていないことを確認する。


・必ずメッセージが表示されていないか確認してください。

2 「スマートメディア」を平行に引き抜く。

・金色の端子部分に触れないようにご注意ください。



お知らせ

- “スマートメディア”を抜かないでください」といったメッセージが表示されているときは、電源を切ったり「スマートメディア」の抜き差しをしないでください。入っている画像やメールが壊れたり、「スマートメディア」が壊れて使用できなくなる場合があります。
- 「スマートメディア」に関するメッセージについて詳しくは、付録の「エラーメッセージと対処方法」で確認し、記載されている対処方法に従って対処してください（ 211ページ）。
- パソコンで初期化した「スマートメディア」は、本商品では使用できません。
- 本商品で初期化した「スマートメディア」を使いデジタルカメラで撮影した場合、本商品では撮影した画像を表示できません。「スマートメディア」内のファイルを壊す原因となる場合があるので、デジタルカメラで撮影した画像を使用するためには、必ずデジタルカメラで初期化した「スマートメディア」を使用してください。



プリンタを使って、Webページやメール、画像などが印刷できます。

印刷できる機能について

ここではプリンタにつなぐ方法と、印刷の設定のしかたについて説明しています。実際に印刷する手順については、それぞれのページをご覧ください。

印刷できる機能	説明	参照ページ
Webページ	表示しているWebページが印刷できます。	☞ 81ページ
メール	メール本文の印刷ができます。	☞ 126ページ
メールに添付された画像	メールに添付された画像が印刷できます。	☞ 127ページ
メモ帳	メモ帳の内容が印刷できます。	☞ 137ページ
「スマートメディア」の画像	「スマートメディア」に保存されている画像が印刷できます。	☞ 174ページ

推奨プリンタ

EPSON PM-670C

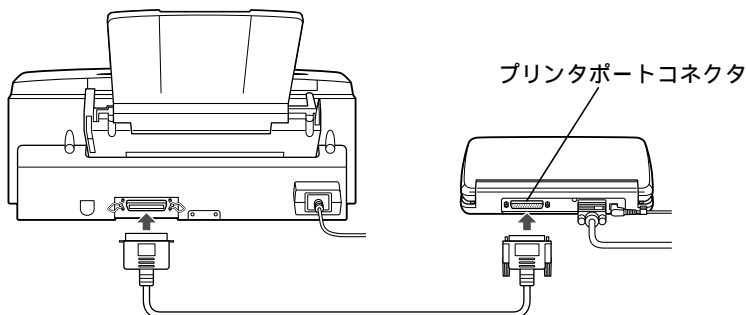
(平成12年4月現在)

プリンタについては、別途ご購入が必要です。本商品に接続できる推奨プリンタについては、当社の営業所等へお問い合わせください。またはPI-2000ホームページをご覧ください。

本商品とプリンタを接続する

本商品とプリンタを接続します。プリンタの取扱説明書もあわせてご覧ください。

- 1 本商品、プリンタの電源が入っていないことを確認する。
- 2 プリンタ付属のケーブルを、もう一方の端子をプリンタに、もう一方の端子を本商品のプリンタポートコネクタに差し込む。
・接続する端子を間違えないようにしてください。



- 3 プリンタの電源を入れてから、本商品の **ON/OFF** を押す。
・必ずプリンタ、本商品の順番で電源を入れてください。

STOP お願い

- 本商品とプリンタの接続に使用するケーブルは、プリンタに添付のものを使用するか、プリンタに適合したものを使用してください。



お知らせ

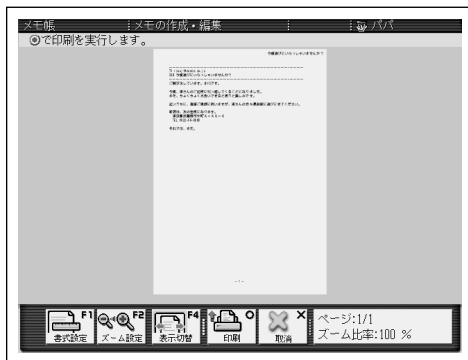
- 接続の際は、プリンタの取扱説明書もあわせてご覧ください。
- 必ず本商品とプリンタの電源が切れている状態で行ってください。電源が入ったまま接続すると誤動作する場合があります。
- 印刷できる用紙のサイズはA4のみです。
- 使用する用紙の紙質や用紙のセット方法など、詳しくはプリンタの取扱説明書をご覧ください。
- 本商品で印刷を行う場合、360DPIの解像度で印刷します。

プリンタを接続して印刷する

付録

印刷の設定をする

印刷を行うと、次のような印刷イメージ画面が表示されます。この画面で確認しながら、いろいろな印刷の設定を行います。



押すキー	説明	参照ページ
F1(書式設定)	余白や用紙の向きなど、印刷するページ全体について設定します。	199ページ
F2(ズーム設定)	縮小・拡大印刷するとき、その倍率を設定します。	201ページ
F4(表示切替)または スペース	印刷イメージで表示する大きさを、ページ全体か横幅を基準にして表示するかを切り替えます。	201ページ

書式設定

F1 (書式設定) を押すと書式設定画面が表示されます。



項目は **↑** **↓** で移動します。

⊙ を押すと、設定した内容で印刷イメージ画面が表示されます。

設定項目	説明	初期値															
上余白/下余白/左余白/右余白	それぞれの端からの余白を設定します。以下の範囲で、0.1 mm単位で入力できます。 <table border="1" data-bbox="333 820 863 995"> <thead> <tr> <th></th> <th>用紙の向き「縦」</th> <th>用紙の向き「横」</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>上余白</td> <td>7.3 ~ 253.3 mm</td> <td>7.3 ~ 177.3 mm</td> </tr> <tr> <td>下余白</td> <td>18.3 ~ 264.3 mm</td> <td>7.3 ~ 177.3 mm</td> </tr> <tr> <td>左余白</td> <td>3.1 ~ 181.5 mm</td> <td>3.1 ~ 257.5 mm</td> </tr> <tr> <td>右余白</td> <td>3.1 ~ 181.5 mm</td> <td>14.1 ~ 268.5 mm</td> </tr> </tbody> </table>		用紙の向き「縦」	用紙の向き「横」	上余白	7.3 ~ 253.3 mm	7.3 ~ 177.3 mm	下余白	18.3 ~ 264.3 mm	7.3 ~ 177.3 mm	左余白	3.1 ~ 181.5 mm	3.1 ~ 257.5 mm	右余白	3.1 ~ 181.5 mm	14.1 ~ 268.5 mm	20.0 mm (メールの本文印刷、メモ帳の印刷では左余白/右余白の初期値は22.0mm)
	用紙の向き「縦」	用紙の向き「横」															
上余白	7.3 ~ 253.3 mm	7.3 ~ 177.3 mm															
下余白	18.3 ~ 264.3 mm	7.3 ~ 177.3 mm															
左余白	3.1 ~ 181.5 mm	3.1 ~ 257.5 mm															
右余白	3.1 ~ 181.5 mm	14.1 ~ 268.5 mm															
ヘッダ/フッタ	上(ヘッダ)と下(フッタ)の余白に入れる文字を設定します。 ← → で位置を選んで、 ↓ を押して入れる文字を入力します(最大半角で80文字まで)。それぞれの位置で別の文字を入力できます。「ヘッダ/フッタについて」もご覧ください(F3 200ページ)。	(使用する機能によって初期値は異なります)															
用紙の向き	用紙に印刷する方向を設定します。方向を変えると、画面右にある表示も変わります。	縦															

プリンタを接続して印刷する

● ヘッダ/フッタについて

ヘッダ/フッタの入力欄では、ページ番号や日付、時刻などを入れる式(マクロ)を入力することができます。(F1)を押して、(↑)(↓)で選んで(○)を押してください。

項目	入力される式	補足
タイトル	%w	Webページ、メールのみ
URL	%u	Webページのみ
ページ番号	%p	
総ページ数	%n	
印刷日付	%d	
印刷時刻	%t	
ファイル名	%f	添付ファイル、「スマートメディア」の画像のみ
現在選択されているユーザ名	%a	

これらの式は、直接入力することでも入れられ、好きな文字と組み合わせることができます。

式は半角で入力してください。また、印刷される文字が512文字を超えないようにしてください。

入力する文字例：ケーキのレシピ(%d) %nページ中%pページ目

印刷される文字例：ケーキのレシピ(2000/11/15) 2ページ中1ページ目



ワンポイント

- Webページや画像の印刷では、左右の中央に印刷されます。左右どちらかに寄せたいときは、寄せたい方の余白を小さく、寄せたくない方の余白を大きくしてください。



お知らせ

- Webページや画像の印刷で左右の余白を大きくしすぎると、Webページや画像が欠けて印刷される場合があります。このときは左右の余白を小さくしてください。



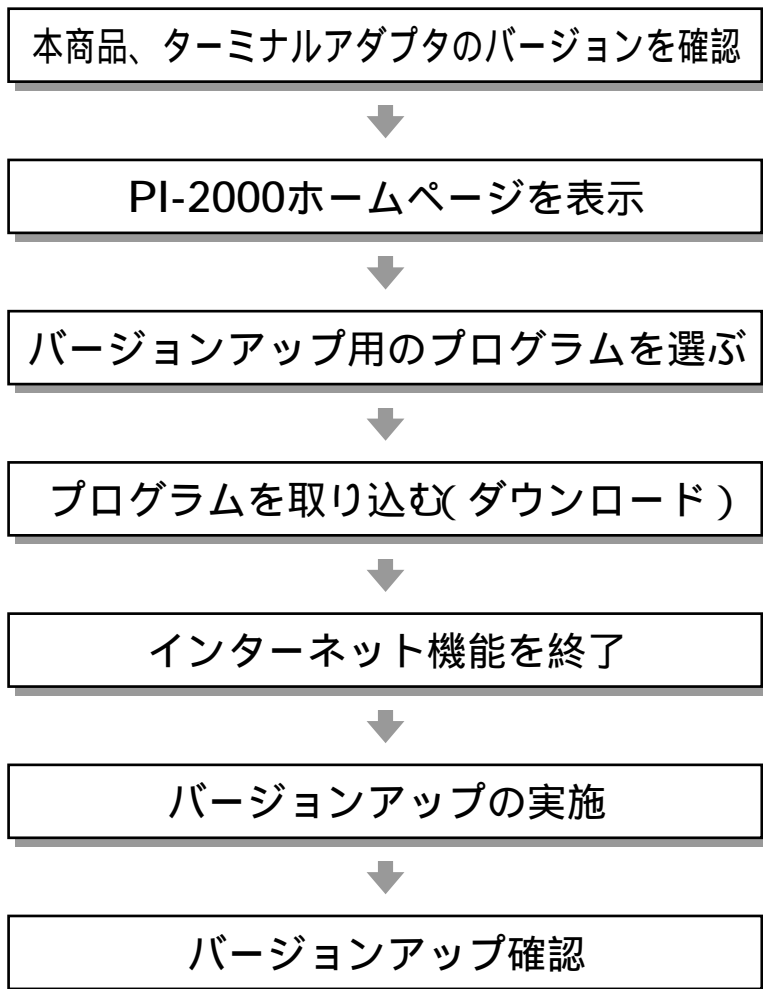
付録

本商品やターミナルアダプタをバージョンアップする

将来、新しい機能を取り入れるため、本商品やターミナルアダプタのプログラムを書き換えることを「バージョンアップ」といいます。

本商品では、Webページからこのプログラムを取り込んで(ダウンロード)本商品やターミナルアダプタのプログラムのバージョンアップができます。

バージョンアップの流れは以下のようになります。



今後開始するすべてのサービスに対応するものではありません。

STOP お願い

- バージョンアップ中は、コンセントに差し込んでいる電源アダプタを抜かないでください。バージョンアップ中に電源が切れると、本商品やターミナルアダプタが使えなくなる場合があります。
- また、お住まいの地域で停電が予告されていたり、雷などで停電が起こる可能性があるときは、バージョンアップを行わないでください。



ワンポイント

- バージョンアップを行う前に、バージョンの数字をメモするためのメモ用紙や鉛筆などをご用意ください。
- バージョンアップには以下のような時間がかかります。ただし、回線の混み具合やダウンロードするプログラムの容量などにより変わる場合があります。
 - ・本商品のバージョンアップ 約2分～10分
 - ・ターミナルアダプタのバージョンアップ 約5分～10分



お知らせ


- バージョンアップのプログラムをダウンロードするときは、インターネットに接続中の通信料と **ぷ55** の接続料がかかります。
- バージョンアップできるターミナルアダプタは、以下の機種のみです。
 - ・INSメイトV30 Tower
 - ・INSメイトV-30DSU
 - ・INSメイトV70 MAX
 - ・INSメイトV-70/70DSU
- 本商品は、常に最新のバージョンで利用していただくようお願いいたします。

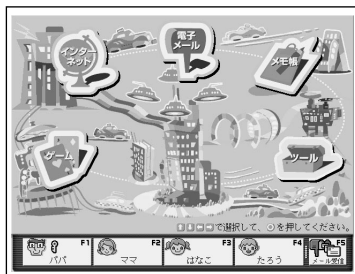
本商品やターミナルアダプタをバージョンアップする

バージョンを確認する

バージョンアップをする前に、本商品またはターミナルアダプタの現在のバージョンを確認します。確認したバージョンは紙にメモしておきます。

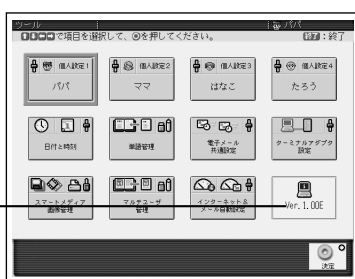
本商品のバージョンを確認する


- 1 スタートメニューで「ツール」を選び、 を押す。



- 2 表示されているバージョンを紙にメモする。

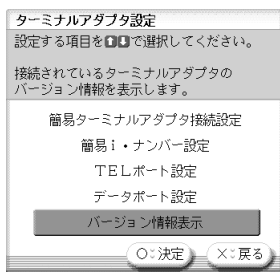
この数字をメモする



- 3  を押す。
スタートメニューに戻ります。

ターミナルアダプタのバージョンを確認する



- 1 スタートメニューで「ツール」を選び、
○を押す。
- 2 「ターミナルアダプタ設定」を選び、
○を押す。
ターミナルアダプタ設定メニューが表示されます。
- 3 **バージョン情報表示** を選び、○を押す。
ターミナルアダプタのバージョンが表示されます。
- 4 表示されているバージョンと、機種の名称を紙にメモする。
- 5 ○を押す。
ターミナルアダプタ設定メニューに戻ります。
- 6 ×を押す。
ツール画面に戻ります。
- 7 **終了** を押す。
スタートメニューに戻ります。



これをメモする

本商品やターミナルアダプタをバージョンアップする



付録

-  ワンポイント
- ○のかわりに  を押しても同様の動作となります。


バージョンアップをする

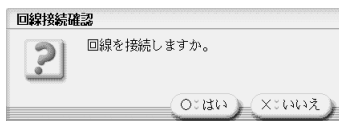
本商品、またはターミナルアダプタのバージョンアップを行います。

本商品のバージョンアップをする

- 1 スタートメニューで「インターネット」を選び、を押す。または、を押す。
メッセージが表示されます。




- 2 メッセージを確認し、を押す。
回線が接続され、「PI-2000ホームページ」のWebページが表示されます。



- 3 「PI-2000ホームページ」のPetit Web広場で「バージョンアップ情報」をご覧ください。

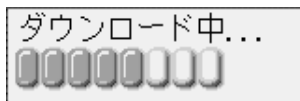
- 4 ダウンロードできるプログラムのバージョンを確認する。
メモしたバージョンと、Webページにあるバージョンの数字を見比べます。

- ・ Webページにあるバージョンの数字が同じ場合
バージョンアップは必要ありません。を押してインターネット機能を終了してください。
- ・ Webページにあるバージョンの数字が大きい場合
バージョンアップを行います。Webページにあるバージョンの数字をメモしてから、手順 **5** に進んでください。

- 5** Webページの内容をよく読み、Webページが一番下にある「ダウンロード開始」のボタンを押す。

ダウンロードがはじまります。

- ・今のぐらいダウンロードが進んでいるかが、表示されます。

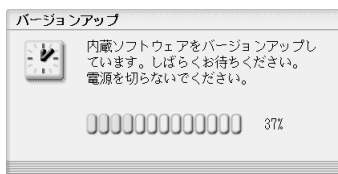
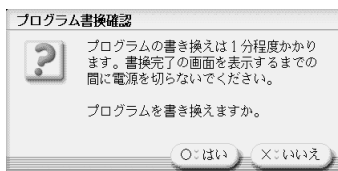


- 6**  を押す。

バージョンアップがはじまります。

- ・今のぐらいバージョンアップ作業が進んでいるかが、%で表示されます。100%になると終了します。

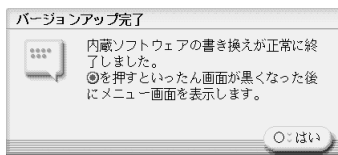
終了するとバージョンアップ完了画面が表示されます。




- 7**  を押す。

- ・いったん画面が黒くなりますが、故障ではありません。

終了するとスタートメニューに戻ります。



- 8** 「本商品のバージョンを確認する」で行った方法で、バージョンを確認する ( 204ページ)。


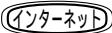
Webページにあったバージョンの数字と同じバージョンであることを確認してください。




お知らせ

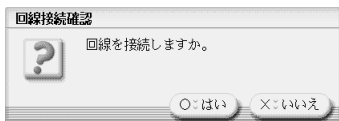
- ・本商品のバージョンアップ中は不要なキー操作等を行わないでください。

ターミナルアダプタのバージョンアップをする


- 1 スタートメニューで「インターネット」を選び、を押す。または、を押す。
メッセージが表示されます。




- 2 メッセージを確認し、を押す。
回線が接続され、「PI-2000ホームページ」のWebページが表示されます。




- 3 「PI-2000ホームページ」のPetit Web広場で「ターミナルアダプタ(TA)バージョンアップ情報」をご覧ください。

- 4 お使いの機種、ダウンロードできるプログラムのバージョンを確認する。
メモしたお使いの機種の名称とバージョンを、Webページと見比べます。
 - ・ Webページにあるバージョンの数字が同じ場合
バージョンアップは必要ありません。を押してインターネット機能を終了してください。
 - ・ Webページにあるバージョンの数字が大きい場合
バージョンアップを行います。Webページにあるバージョンの数字をメモしてから、手順 **5** に進んでください。


- 5 メモを見ながら、お使いのターミナルアダプタの機種リンクを選ぶ。
その機種のバージョンアップのWebページが表示されます。

6 「本商品のバージョンアップをする」の
手順 **5** ~ **7** を行う( 207ページ)
。

7 「ターミナルアダプタのバージョンを確認する」で行った方法で、バージョンを
確認する( 205ページ)
。


Webページにあったバージョンの数字と同じバージョンであることを確認してください。

STOP お願い

- バージョンアップ中は、 を押したりコンセントに差し込んでいるプラグを抜かないでください。バージョンアップ中に電源が切れると、本商品やターミナルアダプタが使えなくなる場合があります。
また、お住まいの地域で停電が予告されていたり、雷などで停電が起こる可能性があるときは、バージョンアップを行わないでください。



お知らせ

- ターミナルアダプタのバージョンアップでは、お使いの機種を確かめてその機種のプログラムをダウンロードしてください。他の機種のプログラムは使用できません。
- 「本商品のバージョンアップをする」の手順 **6** で、 を押したあとからスタートメニューが表示されるまでは、本商品のキーはすべて反応しなくなりますが故障ではありません。
- ターミナルアダプタのバージョンアップでは、手順 **6** の動作中はターミナルアダプタに接続している電話機やFAXなどが使えなくなります。
- バージョンアップ中に誤って電源が切れてしまったときは、電源を入れなおしてください。バージョンアップを続けられる場合があります。
もし、電源を入れなおしても動作しなかった場合は、当社のサービス取扱所または局番なしの113番へご連絡ください。
- ターミナルアダプタのバージョンアップ中は不要なキー操作等を行わないでください。

本商品やターミナルアダプタをバージョンアップする

付録

アクセスポイントの一覧をバージョンアップする

アクセスポイントは、新規開設されたり統廃合が行われる場合があります。このため、アクセスポイントの一覧も新しい一覧に更新することができます。

アクセスポイント一覧のバージョンアップについては、「PI-2000ホームページ」のPetit Web広場で「PI-2000関連情報」を選択してご覧ください。



エラーメッセージが表示されたときは、以下のように対処してください。それでもエラーを解除できないときは、電源アダプタを抜いて、約10秒たってから電源アダプタをコンセントに差し込み、もう一度この取扱説明書に従って操作してください。それでも正常に機能しないときは、当社のサービス取扱所にご相談ください。

本商品共通のメッセージ

このまま電源を切ると保存していないデータは失われます。電源を切りますか。

◎ はい × いいえ

原因：機能実行途中で **ON/OFF** を押しました。

対処：途中で電源を切ると今作成しているデータは破棄されてしまいます。データが必要なければ ◎ を押してください。 **ON/OFF** を間違っって押した場合は × を押してください。機能実行中の画面に戻ります。

“スマートメディア”の容量がいっぱいです。“スマートメディア”を交換するかファイルを削除してください。 ◎ はい

原因：差し込んだ「スマートメディア」の容量がいっぱいで、これ以上データを保存できません。

対処：他の「スマートメディア」を差し込んでください。

初期設定

ターミナルアダプタの電源が入っているか、正しく接続されているかを確認してください。 ◎ はい

原因：ターミナルアダプタが接続されていません。

対処：ターミナルアダプタが接続されているのを確認して ◎ を押してください。

このパスワードは使用できません。他のパスワードを指定してください。

◎ はい

原因：ユーザパスワードでは使えないパスワードが入力されました。

対処：別のパスワードを20文字以内で入力してください。


「パスワード」が違います。もう一度入力してください。 ◎ はい

原因：入力したパスワードが間違っています。

対処：20文字以内で正しいパスワードを入力してください。

万一、設定したパスワードを忘れてしまった場合は、次のパスワードを入力することで使えるようになります。

共通パスワード：akstnhfmyrwgzjdbvpl

ただし共通パスワードではインターネットや電子メールなどを使用しないでください。共通パスワードを使ってログインしたら、すぐにツールのマルチユーザ管理のパスワード変更で、パスワードを必ず設定しなおしてください( 144ページ)。なお、そのときのパスワード確認画面では、共通パスワードを入力してください。

「ユーザ名」が入力されていません。「ユーザ名」は必ず入力してください。

◎ はい


原因：ユーザ名を入力しないで ◎ を押しました。



対処：全角20文字(半角40文字)以内で入力してください。

スタートメニュー

初期設定のメッセージもご覧ください。



インターネットに接続できません。「インターネット接続設定」を設定してください。 ◎ はい

原因：インターネット接続設定をしていないときに  (メール受信)を押しました。

対処：設定を行ってください( 153ページ)。または自動設定を行ってください( 29ページ)。


お試し期間が終了しましたので、「」はご利用できません。“ぷらら”に入会してください。 ◎ はい

原因：お試し期間の14日を過ぎたあと、必要な設定を行わないでインターネットまたは電子メールをスタートしようとした。

対処：必要な設定をしないと、インターネット、電子メールは使えません。自動設定をしてください( 29ページ)。  への申し込みが済んでいる場合は、必要な書類が到着するまでお待ちください。


前回、「共通パスワード」でログインされました。 ◎ はい

原因：選んだユーザで前回使用したときに、共通パスワードを使いました。


対処：前回、パスワード変更をしている場合はそのままお使いください。パスワード変更をしていない場合はそのまま使用せずに、パスワード変更で必ず設定しなおしてください( 144ページ)。なお、そのときのパスワード確認画面では、共通パスワードを入力してください。

前回の「自動メール受信」で新着メールが受信できませんでした。 ◎ はい

原因：自動受信を行った時間に何らかの原因でメールサーバに接続できませんでした。

対処：メールの設定が正しいか確認してください( 156 ページ)。

対処：メールサーバがメンテナンス中などで停止していなかったか、[b55](#) にお問い合わせください。

対処：回線が混雑して接続ができなかった可能性があります。自動受信を行う時間を深夜や早朝などの回線が空いている時間にずらしてください( 161 ページ)。

インターネット

401 Unauthorized

原因：Webページを見るために必要なID、パスワードを入力していません。またはID、パスワードの入力画面でキャンセルをしました。

対処：このWebページを見るためにはID、パスワードが必要です。必要なID、パスワードを入力してください。わからない場合は、Webページの管理者にお問い合わせください。

403 Forbidden



原因：表示することが許可されていないWebページを見ようとした。

対処：このWebページは表示できません。見たい場合は、Webページの管理者にお問い合わせください。

404 Not Found

原因：しおりまたはリンクで選んだWebページが移動したか削除されています。または、入力したURLが間違っています。

対処：しおりまたはリンクを選んだ場合は、Webページの管理者にお問い合わせください。


対処：URL入力した場合は、 +  (URL入力) を押して入力した文字を見なおしてください。

500 Internal Server Error

原因：何らかの原因でサーバでエラーが起きているか、サーバがメンテナンス中です。

対処：サーバが復旧するまでお待ちください。

現在表示中のページの「URL」が長すぎるため、しおりに登録することができません。 ◎ はい

原因：表示中のWebページのURLが256文字以上あるときに、 **1.しおり登録** を選びました。

対処：URLの文字数が255文字を超えると登録できません。

現在表示中のページは、しおりに登録することができません。 はい

原因：表示中のWebページでエラーが起きているため、しおりに登録できませんでした。

対処： (再読み込み) を押して表示しなおしてから、 **1.しおり登録** を選んでください。それでも表示できない場合は、存在しないサーバのURLを登録しようとしている可能性があります。このようなWebページはしおりに登録できません。

サーバーからの応答が遅いため、ページを表示することができません。 はい

原因：Webページのデータが送られずに一定時間が経過しました。

対処：しばらくしてから、もう一度接続してみてください。

しおりの登録個数が最大数に達しているため、これ以上登録できません。

はい

原因：すでにしおりが80個あるときに、 **1.しおり登録** を選びました。

対処：登録できるしおりは80個までです。しおりを追加して登録する場合は、不要なしおりを削除してください(69ページ)。

接続に失敗しました。再接続しますか。 はい いいえ

原因：何らかの原因で **5555** に接続できませんでした。

対処：中止する場合は を押してください。もう一度接続する場合は を押してください。それでも接続できないときは、しばらくしてから接続してみてください。

通信ができませんでした。「F1：戻る」を押してください。

原因：何らかの原因で接続中にエラーが起きました。

対処： (戻る) を押して前のWebページに戻って、もう一度リンクなどを選んでください。

入力文字数がいっぱいに入力できません。不要な文字を削除してください。

はい

原因：最大文字数を超えて入力して を押しました。

対処：URLの場合は、255文字以内で入力します。

対処：しおり名の場合は、全角20文字(半角40文字)以内で入力します。

対処：しおりのグループ名の場合は、全角6文字(半角12文字)以内で入力します。

認証期限が切れています。「インターネット」をバージョンアップしてください。

はい

原因：本商品のインターネット機能の認証が切れました。

対処：本商品のバージョンアップを行ってください(206ページ)。

ホームページが見つかりません。「F 1 : 戻る」を押してください。

原因：リンクやしおりを選んだり、URL入力で指定したWebページが見つかりませんでした。

対処：**[F4]**(再読み込み)を押して表示しなおしてください。それでも表示できない場合は、Webページがなくなっているため見ることはできません。

ユーザIDまたはパスワードが違います。ユーザIDまたはパスワードを確認してください。 **◎** はい

原因：「ユーザID」または「パスワード」の設定が間違っています。

対処：インターネット接続設定の「ユーザID」または「パスワード」の設定を確認してください(**[F]** 153ページ)。

電子メール

中にエラーが発生したため、回線が切断されました。処理を中止します。

◎ はい

原因：送受信中に、メールサーバの何らかの原因で送受信ができませんでした。

対処：しばらく待ってから送受信を行ってください。

アドレス帳がいっぱいです。これ以上アドレスを登録できません。アドレス帳の不要なアドレスを削除してから登録してください。 **◎** はい

原因：すでにアドレス帳に128件登録されているときに、**[F1]**(アドレス帳へ登録)を押しました。

対処：登録できるのは128件までです。新しく登録する場合は、登録してあるアドレスを削除してください(**[F]** 107ページ)。

アドレス帳がいっぱいです。これ以上選択できません。 **◎** はい

原因：宛先確認からアドレス帳に登録しようとしたときに、選んだアドレスをアドレス帳に登録すると128件を超えてしまいます。

対処：登録できるのは128件までです。登録するアドレスを少なくしてください。または、登録してあるアドレスを削除してください(**[F]** 107ページ)。

移動先のメールBOXがいっぱいです。これ以上選択できません。選択を解除します。 **◎** はい

原因：選んだメールの容量が、移動先のメールBOXに保存できる容量を超えました。

対処：移動するメールを少なくするか、移動先の不要なメールを削除してください。または、別の外部BOX(「スマートメディア」)に移動してください。

移動先のメールBOXがいっぱいのため「メール移動」ができません。移動先のメールBOXの不要なメールを削除してから、「メール移動」を行ってください。

◎ はい

原因：すでに移動先のメールBOXの容量がたりなくなっています。

対処：移動先の不要なメールを削除してください。または、別の外部BOX(「スマートメディア」)に移動してください。

移動先のメールBOXの空き容量よりも選択したメールの容量が大きいため、「メール移動」ができません。 ◎ はい

原因：移動するメールの容量が、移動先のメールBOXの残り容量を超えています。

対処：移動先の不要なメールを削除してください。または、別の外部BOX(「スマートメディア」)に移動してください。

移動先のメールBOXの空き容量よりも選択したメールの容量が大きくなりました。選択を解除します。 ◎ はい

原因：選んだメールの容量が、移動先のメールBOXの残り容量を超えています。

対処：移動するメールを少なくするか、移動先の不要なメールを削除してください。または、別の外部BOX(「スマートメディア」)に移動してください。

エラーが発生したため、回線が切断されました。 ◎ はい

原因：回線接続のときに、本商品のメモリがたりなくなりました。

対処：一度電源を切ってもう一度電源を入れなおしてください。

回線が混んでいるため、“ぶらら”と接続できません。処理を中止します。しばらくしてから、もう一度行ってください。 ◎ はい

原因：アクセスポイントが混雑していたため接続できませんでした。

対処：しばらく待ってから送受信を行ってください。またはアクセスポイントを変更してみてください(☎ 153ページ)。


回線状態が悪いため、“ぶらら”と接続できません。処理を中止します。回線、ケーブルが正しく接続されているか確認してください。 ◎ はい

原因：回線状態が悪いため、アクセスポイントヘダイヤルできませんでした。

対処：電話線またはケーブルが正しく接続されているか確認してください。


回線状態が悪いため、“ぷらら”と接続できません。処理を中止します。しばらくしてから、もう一度行ってください。 ◎ はい

原因：アクセスポイントへの接続が、何らかの原因でできませんでした。

対処：しばらく待ってから送受信を行ってください。またはアクセスポイントを変更してみてください( 153ページ)。

「画像の添付」中にエラーが発生しました。処理を中止します。 ◎ はい

原因：画像の添付を行ったときに、何らかの原因で添付できませんでした。


対処：作成中のメールを下書きとして保存( 93ページ)して、一度電源を切ってもう一度電源を入れなおしてください。

「画像の添付」で交換する前の「スマートメディア」がセットされていないため、本文入力に必要な情報が取得できません。「電子メール」を終了します。 ◎ はい

原因：画像の添付で交換する前の「スマートメディア」を差し込まずに、表示されたメッセージで ⊗ を押しました。

対処：メール作成が続けられないため電子メールを終了して、作成中のメールが削除されます。必ず交換する前の「スマートメディア」を差し込んでください。

この機能を使うには「メモ帳」を終了してください。 ◎ はい

原因：電子メールからメモ帳を見ているときに  を押しました。

対処：電子メール、メモ帳、インターネットを同時に使うことはできません。メモ帳を終了してください。

このデータはすでに登録されています。 ◎ はい

原因：アドレス帳へ新規登録するときに、すでに登録されている名前とメールアドレスで登録しようとしてしました。

対処：名前とメールアドレスが同じものは登録できません。


これ以上「宛先アドレス」は選択できません。不要な「アドレス」の選択を取り消してください。 ◎ はい


原因：アドレス帳参照で、選んだアドレスを合わせると50件を超えてしまいます。

対処：指定できる宛先は50件までです。宛先を少なくしてください。

これ以上宛先を登録できません。不要な宛先を削除してから登録してください。

◎ はい

原因：すでに宛先が50件あるときに、 (宛先追加) を押しました。

対処：1通のメールで指定できる宛先は50件までです。追加する場合は、指定しているアドレスを削除してください( 107ページ)。

サーバ上に「129件」以上のメールがあります。最初の128件だけを処理します。(128件を受信してから再度受信を行えば、129件目の以降のメールを受信できます。) はい

原因：受信するメールがメールサーバに129通以上あります。

対処：一度に受信できるのは128通までです。残りのメールはもう一度受信することで受信できます。

下書きBOXへの保存中にエラーが発生したため、保存できませんでした。


はい

原因：下書きBOXへ保存をしたときに、何らかの原因で保存できませんでした。

対処： を押して本文入力画面に戻ったら、**(F2)**(メモ帳へコピー)を押してメモ帳へ保存したあと、一度電源を切ってもう一度電源を入れなおしてください。

指定されたメールサーバが見つからないため、回線が切断されました。「個人設定 - 電子メール設定」の「SMTPサーバ」「POPサーバ」が正しいか確認してください。 はい

原因：「SMTPサーバ」または「POPサーバ」の設定が間違っています。

対処：電子メール設定の「SMTPサーバ」または「POPサーバ」の設定を確認してください ( 156ページ)。

受信BOXへのメールの書き込み中にエラーが発生したため、回線が切断されました。処理を中止します。 はい

原因：メール受信中に、何らかの原因でメールの保存ができませんでした。

対処：一度電源を切ってもう一度電源を入れなおしてください。

受信したメールを受信BOXへ保存できませんでした。処理を中止します。


はい

原因：受信したメールを保存するときに、何らかの原因でメールの保存ができませんでした。

対処：一度電源を切ってもう一度電源を入れなおしてください。

セットされている「スマートメディア」は、使用できません。本機で初期化したメディアをセットしてから行ってください。 はい

原因：本商品で初期化していない「スマートメディア」を差し込みました。

対処：本商品で初期化していない「スマートメディア」は使えません。「スマートメディア」を初期化してください ( 175ページ)。

選択した宛先「名前」「アドレス」は、現在「」の名前で登録されています。新しい名前に置き換えますか。 置き換える 置き換えない

原因：宛先確認からアドレス帳に登録しようとしたときに、すでに登録されているメールアドレスが違う名前で登録されています。

対処：同じメールアドレスを別の名前では登録できません。名前を置き換える場合は を押してください。名前を置き換えない場合は を押してください。

選択した添付ファイルは、できません。 はい

原因：画像ではない添付ファイル、または添付ファイル数が多いため受信できなかった添付ファイルを選んで、内容表示または保存を行いました。

対処：差出人に連絡してもう一度送ってもらってもらう、または、別の表示等できる環境(パソコン等)に再度送ってもらってください。

選択したメールの 中にエラーが発生しました。処理を中止します。

はい

原因：メールを開くまたは移動するときに、何らかの原因でメールの移動ができませんでした。

対処：一度電源を切ってもう一度電源を入れなおしてください。

送信したメールを送信済BOXに移動できませんでした。処理を中止します。

はい

原因：送信したメールを送信済BOXに移動するときに、何らかの原因で移動できませんでした。

対処：一度電源を切ってもう一度電源を入れなおしてください。

送信するメールがないため、送信できません。送信メールを作成してから、再度実行してください。 はい

原因：送信するメールがないときに **(F1)**(送受信)を押しました。

対処：メールを作成してから送信してください。

送信メールには、ファイルは「5個」までしか添付できません。不要な添付ファイルを削除してから、画像ファイルを添付してください。 はい

原因：すでに添付ファイルが5個添付されているときに、**(F3)**(画像の添付)を押しました。

対処：1つのメールに添付できるのは5個までです。6個以上のファイルを送る場合は、何通かに分けてください。

送信予約BOXにあるメールの読み込み中にエラーが発生したため、回線が切断されました。処理を中止します。 ◎ はい

原因：メールを送信するときに、何らかの原因でメールが読み込めませんでした。

対処：一度電源を切ってもう一度電源を入れなおしてください。

送信予約BOXへの保存中にエラーが発生したため、送信できませんでした。

◎ はい

原因：作成したメールを送信予約BOXに保存するときに、何らかの原因でメールの保存ができませんでした。

対処：一度電源を切ってもう一度電源を入れなおしてください。

通信設定が行われていません。「ツール」の「個人設定 - インターネット接続設定」、「個人設定 - 電子メール設定」を確認してください。 ◎ はい

原因：インターネット接続設定、電子メール設定が行われていないときに、電子メールをスタートしようとした。

対処：自動設定を行うが(☞ 29ページ)、インターネット接続設定(☞ 153ページ)と、電子メール設定(☞ 156ページ)を行ってください。

通信設定が行われていません。処理を中止します。「ツール」の「個人設定 - インターネット接続設定」、「個人設定 - 電子メール設定」を確認してください。

◎ はい

原因：電子メール設定が行われていないときに受信をしようとした。

対処：自動設定を行うが(☞ 29ページ)、インターネット接続設定(☞ 153ページ)と、電子メール設定(☞ 156ページ)を行ってください。

通信の初期化処理でエラーが発生したため、回線の接続ができません。処理を中止します。 ◎ はい

原因：送受信をしたときに、電話回線に接続できませんでした。

対処：一度電源を切ってもう一度電源を入れなおしてください。

「添付ファイルの削除」中にエラーが発生しました。処理を中止します。 ◎ はい

原因：添付ファイルを削除中に、何らかの原因で削除ができませんでした。

対処：一度電源を切ってもう一度電源を入れなおしてください。

添付ファイルの受信中にエラーが発生したため、回線が切断されました。処理を中止します。 ◎ はい

原因：添付ファイルのあるメールを受信中に、何らかの原因で添付ファイルの受信ができませんでした。

対処：一度電源を切ってもう一度電源を入れなおしてください。

入力文字数がいっぱいでは参照できません。不要な文字を削除してください。

◎ はい

原因：すでにメール本文または署名が最大文字数になっているときに、**F1**(メモ参照)を押しました。

対処：本文に入力できるのは約3万字、署名に入力できるのは約450字までです。文字数を少なくしてください。

本機で初期化したメディアがセットされていないため、機能を実行できません。

本機で初期化したメディアをセットしてから行ってください。 ◎ はい

原因：外部BOXを表示しているときに、「スマートメディア」を差し込まずに機能を実行しました。

対処：「スマートメディア」を差し込んでから機能を実行してください。

本契約が済んでいないので、「電子メール」をスタートできません。 ◎ はい

原因：**ぷら** との本契約が済んでいない状態で電子メールをスタートしようとした。

対処：本契約が済むまでは電子メールは使えません。**ぷら** と契約済みの場合は、自動設定を行ってください(☎29ページ)。契約をされていない場合は、契約申込書を送ってください。

メールBOXがいっぱいになったため、回線が切断されました。受信BOXにある不要なメールを削除するか、「BOX切替」で BOXに切り替えてメールを受信してください。 ◎ はい

原因：メールの受信中に、受信BOXの容量がたりなくなりました。

対処：不要なメールを削除するか、BOX切替で内蔵BOX(本商品)または外部BOX(「スマートメディア」)のメールBOXに切り替えてから受信してください。

メールBOXがいっぱいのため、受信できません。受信BOXにある不要なメールを削除するか、「BOX切替」で BOXに切り替えてメールを受信してください。

◎ はい

原因：すでに受信BOXの残り容量がたりない状態で、メール受信を行いました。

対処：不要なメールを削除するか、BOX切替で内蔵BOX(本商品)または外部BOX(「スマートメディア」)のメールBOXに切り替えてから受信してください。

メールBOXがいっぱいのため、受信できません。送信のみ行います。◎はい

原因：すでに受信BOXの残り容量がたりない状態で、送信予約BOXで(F1)(送受信)を押しました。

対処：送信するときは受信もいっしょに行われます。受信を行うときは、不要なメールを削除するか、BOX切替で内蔵BOX(本商品)または外部BOX(「スマートメディア」)のメールBOXに切り替えてから受信してください。

メールBOXがいっぱいのため、メールを作成できません。送信予約BOX、送信済BOX、または下書きBOXにある不要なメールを削除するか、「BOX切替」でBOXに切り替えてメールを作成してください。◎はい

原因：送信予約BOX、送信済BOX、下書きBOXの残り容量がたりない状態でメール作成を行いました。

対処：不要なメールを削除するか、BOX切替で内蔵BOX(本商品)または外部BOX(「スマートメディア」)のメールBOXに切り替えてから作成してください。

メールBOXが異なる「スマートメディア」がセットされています。「画像の添付」で交換する前の「スマートメディア」をセットして、◎を押してください。

◎交換完了 ⊗添付を中止する

原因：画像の添付で交換する前の「スマートメディア」を差し込まずに、◎を押しました。

対処：画像の添付で交換する前の「スマートメディア」を差し込んで◎を押してください。交換せずに⊗を押すと、作成中のメールは削除されます。

メールBOXの残り容量が少ないため、メールを作成できません。受信BOX、送信予約BOX、送信済BOX、または下書きBOXにある不要なメールを削除するか、「BOX切替」でBOXに切り替えてメールを作成してください。◎はい

原因：受信BOX、送信予約BOX、送信済BOX、下書きBOXを合わせた容量が、作成したメールを保存できる容量より小さくなりました。

対処：不要なメールを削除するか、BOX切替で内蔵BOX(本商品)または外部BOX(「スマートメディア」)のメールBOXに切り替えてから作成してください。

メールBOXの表示に必要な情報が取得できないため、表示できません。「電子メール」を終了します。◎はい

原因：BOXを開こうとしたときに、何らかの原因でBOX画面が表示できませんでした。

対処：一度電源を切ってもう一度電源を入れなおしてください。

メールBOXの読み込み中にエラーが発生したため、「電子メール」をスタートできません。 ◎ はい

原因：電子メールをスタートしたときに、何らかの原因で電子メールがスタートしませんでした。

対処：一度電源を切ってもう一度電源を入れなおしてください。

メールの宛先、または、差出人のメールアドレス、ニックネームが間違っているため、送信できません。処理を中止します。件名：「」 ◎ はい

原因：送信メールの宛先、差出人のメールアドレス、またはニックネームが間違っています。

対処：「編集」で送信メールの宛先を確認してください。または、「個人設定 - 電子メール設定」のメールアドレス、「メール設定」のニックネームが正しいか確認してください。

メールの読み込み中にエラーが発生しました。処理を中止します。 ◎ はい

原因：転送、返信、編集をしたときに、何らかの原因で本文を読み込めませんでした。

対処：一度電源を切ってもう一度電源を入れなおしてください。

メールヘッダの読み込みに失敗しました。処理を中止します。 ◎ はい

原因：受信BOXまたは送信済BOXのメールを開くときに、何らかの原因でメールを開けませんでした。

対処：一度電源を切ってもう一度電源を入れなおしてください。


「メモ参照」で範囲指定した文字列を にコピーすると、最大文書容量を超えるため、すべてをコピーできません。途中までコピーしますか。 ◎ 途中までコピーする ⊗ コピーしない

原因：メール本文または署名にメモ参照で範囲指定した文字をコピーすると、入力できる最大文字数を超過してしまいます。


対処：本文に入力できるのは約3万字、署名に入力できるのは約450字までです。最大文字数までの分だけコピーする場合は、◎を押してください。中止する場合は⊗を押して、文章を減らすなどしてください。


「メモ帳」のスタート中にエラーが発生したため、「メモ参照」ができません。処理を中止します。 ◎ はい

原因：メモ参照を行ったときに、何らかの原因でメモ帳がスタートしませんでした。

対処：作成中のメールを下書きとして保存( 93ページ)して、一度電源を切ってもう一度電源を入れなおしてください。


「メモ帳」のスタート中にエラーが発生したため、「メモ帳」をスタートできません。処理を中止します。 ◎ はい

原因：  を押してメモ帳がスタートしようとしたときに、何らかの原因でメモ帳がスタートしませんでした。

対処： メール作成中であれば作成中のメールを下書きとして保存( 93ページ)して、もう一度電源を入れなおしてください。


「メモ帳」へのコピー中にエラーが発生しました。処理を中止します。 ◎ はい

原因： メモ帳へコピーを行ったときに、何らかの原因でメモ帳がスタートしませんでした。

対処： 作成中のメールを下書きとして保存( 93ページ)して、一度電源を切ってもう一度電源を入れなおしてください。


ユーザ認証でエラーが発生したため、回線が切断されました。「個人設定 - 電子メール設定」の「メールアドレス」「メールパスワード」が正しいか確認してください。 ◎ はい

原因： 送受信をしたときにメールサーバに接続できませんでした。

対処： 電子メール設定の「メールアドレス」、「メールパスワード」が間違っていないか確認してください( 156ページ)。または、しばらく時間をおいてから再度接続してみてください。

ユーザ認証でエラーが発生したため、“ぷらら”と接続できません。処理を中止します。「個人設定 - インターネット接続設定」の「ユーザID」「パスワード」が正しいか確認してください。 ◎ はい

原因： 送受信をしたときに  に接続できませんでした。

対処： インターネット接続設定の「ユーザID」、「パスワード」が間違っていないか確認してください( 153ページ)。

メモ帳

入力文字数がいっぱいに入力できません。不要な文字を削除してください。

◎ はい

原因： 貼付で文字を貼りつけると、入力できる最大文字数の約3万文字を超えてしまいます。

対処： 入力できるのは約3万文字までです。文章を減らすなどしてから貼付してください。

選択した文字数が多いためコピーができません。選択範囲を小さくして再度実行してください。 はい

原因：メモ帳へコピーする際、電子メールからメモ帳へコピーできる文字数自体が多すぎるためコピーに失敗しました。

対処：電子メール側での選択範囲を小さくしてください。

ツール 初期設定のメッセージもご覧ください。

は、「 ~ 」の範囲にしてください。 はい

原因：設定できる範囲を超える数値を入力しました。

対処：表示オフタイムの場合は、5～30分のあいだで入力します。

対処：無通信監視タイムの場合は、0～10分のあいだで入力します。

対処：強制切断タイムの場合は、0～10時間のあいだで入力します。

対処：日付を入力する場合は、2000年01月01日～2089年12月31日のあいだで入力します。

対処：時刻を入力する場合は、00時00分00秒～23時59分59秒のあいだで入力します。

確認を行う曜日が設定されていません。 はい

原因：自動受信の確認日を変更するときに、すべての曜日を「しない」に設定して を押しました。

対処：どれか1つの曜日を「する」にしてください。メールの自動受信をしない場合は、新着メールの自動受信を「しない」にしてください。

「キャッチホン」または「ナンバー・ディスプレイ」が「使用しない」のため、「キャッチホン・ディスプレイ」を使用できません。 はい


原因：TELポート設定で、キャッチホンまたはナンバー・ディスプレイが「使用しない」の設定のときに、キャッチホン・ディスプレイを「使用する」に設定しました。

対処：キャッチホン・ディスプレイを「使用する」に設定する場合は、以下の両方が設定されている必要があります。

- ・「キャッチホン」の設定が、「INSキャッチホン」または「疑似キャッチホン」
- ・「ナンバー・ディスプレイ」の設定が、「使用する」

これ以上、単語を登録できません。不要な単語を削除してから登録してください。 はい

原因：すでに単語が100語あるときに、**(F1)**(単語登録)を押しました。

対処：登録できるのは100語までです。追加する場合は不要な単語を削除してください。
( 160ページ)

自動受信を行うユーザが指定されていません。 はい

原因：自動受信のユーザを指定するときに、すべてのユーザを「しない」に設定して を押ししました。

対処：誰か1人のユーザを「する」にしてください。メールの自動受信をしない場合は、新着メールの自動受信を「しない」にしてください。

“スマートメディア”の初期化ができません。“スマートメディア”に問題がないか確認してください。 はい

原因：「スマートメディア」が壊れている可能性があります。

対処：本商品以外の機器で初期化できるか確認してください。それでも初期化できない場合は、「スマートメディア」をお買い上げになった販売店、または「スマートメディア」のメーカーにお問い合わせください。

ターミナルアダプタの電源が入っていないか、正しく接続されていないため、処理を継続できません。ターミナルアダプタ設定を終了します。 はい

原因：ターミナルアダプタが接続されていないか、電源が切れています。

対処： を押してツール画面に戻ります。 を押してスタートメニューまで戻り、 を1秒以上押して電源を切り、ターミナルアダプタを接続してください。

ターミナルアダプタの電源が入っているか、正しく接続されているかを確認してください。 はい

原因：ターミナルアダプタが接続されていないか、電源が切れています。

対処： を押してツール画面に戻ります。 を押してスタートメニューまで戻り、 を1秒以上押して電源を切り、ターミナルアダプタを接続してください。

入力文字数がいっぱいに入力できません。不要な文字を削除してください。

はい

原因：表記に入力した文字が20文字を超えました。

対処：入力できるのは全角、半角にかかわらず20文字までです。文字数を少なくしてください。

“ぷらら”接続制限サービスがロックされています。変更する場合はロックを解除してください。 はい

原因：“ぷらら”接続制限サービス設定がロックされているときに、設定を変更しようとしてしまいました。

対処： (ロック解除) を押して、ロック設定をしたときに入力したパスワードを入力して を押ししてください。


“ ぷらら 接続制限サービス ”を取り消すと、「ロック設定」が無効になりますが、よろしいですか。 ◎ はい ⊗ いいえ

原因：ロック設定を行った後に、“ ぷらら 接続制限サービス設定 ”で ⊗ を押しました。

対処：ロック設定を取り消す場合は ◎ を押してください。間違えて押した場合は ⊗ を押してください。

ユーザが未登録のため、実行できません。設定する場合は、「マルチユーザ管理」で「新規ユーザ登録」を行い、ログインしなおしてください。 ◎ はい

原因：ユーザが登録されていない個人設定を選んで ◎ を押しました。

対処：先にユーザを登録してから個人設定を行ってください( 140ページ)。

“ スマートメディア ”・画像管理

画像のサイズが大きすぎます。この画像は、この機能では読み込みできません。

◎ はい

原因：選んだ画像の容量が約2Mバイトを超えています。

対処：容量が2Mバイトを超える画像は、本商品で表示・印刷できません(画像一覧画面での表示は、容量約3Mバイトまで表示できます)。本商品以外の機器で表示・印刷を行ってください。

画像の削除ができません。“ スマートメディア ”に問題がないか確認してください。 ◎ はい

原因：「スマートメディア」が壊れている可能性があります。

対処：本商品以外の機器で削除できるか確認してください。それでも削除できない場合は、「スマートメディア」をお買い上げになった販売店、または「スマートメディア」のメーカーにお問い合わせください。

画像の読み込みができません。“ スマートメディア ”に問題がないか確認してください。 ◎ はい

原因：「スマートメディア」が壊れている可能性があります。

対処：本商品以外の機器で読み込めるか確認してください。それでも読み込めない場合は、「スマートメディア」をお買い上げになった販売店、または「スマートメディア」のメーカーにお問い合わせください。

この画像種別には対応していません。この画像は、この機能では読み込みできません。 ◎ はい

原因：本商品では表示できない画像を選びました。

対処：JPEG、GIF、BMP形式以外の画像は、本商品で表示・印刷できません。本商品以外の機器で表示・印刷を行ってください。また、上記3種の形式の場合でも、画像データが壊れている場合には読み込めません。

これ以上の画像は選択できません。選択できる画像の数は「100個」までです。

◎ はい

原因：削除する画像を選んだ数が100個を超えました。

対処：一度に選べるのは100個までです。それ以上削除する場合は、何回かに分けて行ってください。

“スマートメディア”がセットされていません。“スマートメディア”をセットしてください。 ◎ はい ⊗ 画像一覧終了

原因：画像の表示をしたあとに「スマートメディア」が抜かれました。

対処：画像一覧に戻る場合は、抜いた「スマートメディア」を差し込んで ◎ を押してください。画像一覧に戻らない場合は、⊗ を押してください。

本機で扱える“スマートメディア”ではありません。“スマートメディア”の種類を確認してください。 ◎ はい

原因：本商品では扱えない「スマートメディア」をセットしました。

対処：電圧3.3 V、容量32 Mバイト以下の「スマートメディア」を差し込んでください。それ以外のものは使用できません。

本機で初期化したメディアではありません。この機能は本機で保存した画像のみ削除可能です。 ◎ はい


原因：**保存画像削除**で、本商品で初期化していない「スマートメディア」を入れました。

対処：デジタルカメラなど、他の機器で保存された画像の削除はできません。本商品で初期化、保存した「スマートメディア」を差し込んでください。

印刷

余白の値は mmと mmの間で設定してください。 ◎ 確認


原因：上余白、下余白、左余白、右余白のいずれかで、入力した値が最小値または最大値を超えました。

対処：最小値、最大値を超えない範囲で余白の設定をしてください( 199ページ)。

画像の展開に失敗しました。 ◎ 確認


原因：何らかの原因で画像が壊れている可能性があります。

対処：Webページの画像の場合は、もう一度保存しなおしてください。添付された画像の場合は、差出人にもう一度送ってもらってください。デジタルカメラの画像の場合は、デジタルカメラのメーカーにお問い合わせください。

対応している画像ではありません。この画像は「画像表示」「印刷」では読み込みできません。  確認

原因：本商品では印刷できない画像を選びました。


対処：JPEG、GIF、BMP形式以外の画像は、本商品で印刷できません。本商品以外の機器で印刷してください。



プリンタにデータが送れません。プリンタを確認してください。  続行

 取消


原因：用紙、インクがなくなりました。または、プリンタが接続されていません。

対処：用紙がなくなった場合は、用紙をセットして「給紙/排紙」を押してください。印刷が続行されます。


対処：インクがなくなった場合は、 を押して印刷を中止してインクを補給してください。





対処：プリンタが接続されていない場合は、 を押して印刷を中止してください。そのあとスタートメニューまで戻り、 を1秒以上押して電源を切り、プリンタを接続してください。

バージョンアップ



ダウンロードされたファイルは、接続されているターミナルアダプタには使用できません。バージョンアップを中止します。  はい

原因：接続されているターミナルアダプタとは違う機種種のファイルをダウンロードしました。

対処：接続されているターミナルアダプタをもう一度確認して、ダウンロードしなおしてください( 208ページ)。

ターミナルアダプタが確認できません。再実行するには 、作業を中止するには  を押してください。  再実行  中止

原因：ターミナルアダプタが接続されていません。

対処：ターミナルアダプタが接続されていない場合は、 を押して作業を中止してください。そのあとスタートメニューまで戻り、 を1秒以上押して電源を切り、ターミナルアダプタを接続してください。

ターミナルアダプタのバージョンアップに失敗しました。再実行するには 、作業を中止するには を押してください。 再実行 中止

原因：ターミナルアダプタが接続されていません。

対処：接続がきちんとされているか確認してください。接続を確認したら を押してください。

ターミナルアダプタのバージョンは最新です。バージョンアップの必要はありません。バージョンアップを行いますか。 はい いいえ

原因：ターミナルアダプタは、すでに最新のバージョンになっています。

対処：バージョンアップは必要ありません。 を押して中止してください。

内蔵ソフトウェアのバージョンアップに失敗しました。本体に障害が発生している可能性がありますので113番にご連絡ください。バージョンアップを中止します。 はい

原因：本商品のバージョンアップ中に、何らかの原因でバージョンアップに失敗しました。

対処： を押すと電源が切れます。そのまま使用せず、コンセントから電源アダプタを抜いて、当社のサービス取扱所等か局番なしの113番へご連絡ください。

内蔵ソフトウェアのバージョンは最新です。バージョンアップを中止します。

はい

原因：本商品は、すでに最新のバージョンになっています。

対処：バージョンアップは必要ありません。 を押して中止してください。

バージョンアップファイルが壊れています。もう一度バージョンアップページでダウンロードしてください。バージョンアップを中止します。 はい

原因：何らかの原因でダウンロードしたファイルが壊れていました。




対処： を押してもう一度ダウンロードしなおしてください。そのとき回線が混んでいるようなら、しばらく待ってからダウンロードしてください。





故障かな？と思ったらときには、修理に出す前に次の点を確認してください。
修理に出す場合は、本商品のデータが消えることがありますので、本商品の設定や内容をメモしておくか、メールなどは「スマートメディア」に移動させてください（☞110ページ）。



基本的な使い方

<p>動作しない</p>	<p>電源アダプタがコンセントから抜けていませんか？ 電源アダプタを正しく差し込んでください。（☞18ページ）</p> <p>電源アダプタのコードが傷んでいませんか？ 当社のサービス取扱所に修理を依頼してください。</p> <p>電源アダプタのプラグが電源アダプタコード差込口から抜けていませんか？ 電源アダプタのプラグを正しく差し込んでください。（☞18ページ）</p> <p>停電中ではありませんか？ 停電中は使用できません。</p>
<p>ディスプレイになにも表示されない</p>	<p>コントラスト調整つまみが最小になっていませんか？ コントラスト調整つまみを調整してください。（☞36ページ）</p> <p>省電力機能により画面が消えていませんか？ 何かキーを押してください。画面が表示されます。画面が消えるまでの時間が短い場合は、変更してください。（☞157ページ）</p>
<p>日付があっていない</p>	<p>日付の設定が間違っていないですか？ 日付の設定をやりなおしてください。（☞158ページ）</p>
<p>時刻があっていない</p>	<p>時刻の設定が間違っていないですか？ 時刻の設定をやりなおしてください。（☞158ページ）</p>
<p>ディスプレイが異常な表示をする</p>	<p>本商品の近くで雷やノイズ（電磁波など）が発生していませんか？ ノイズの発生源を取り除いたあと、ON/OFF を押し、電源アダプタを抜いてください。そのあと再び電源アダプタを差し込んで、ON/OFF を押してください。（☞36ページ）</p>





キーを押しても反応しない 画面が止まってしまった	何らかの原因で動作が異常になっています。  を押し、電源アダプタを抜いてください。そのあと再び電源アダプタを差し込んで、  を押ししてください。( 36ページ)
本装置があたたかい	内部には発熱するところがあり、多少温度が上がります。 故障ではありません。
電源アダプタがあたたかい	内部には発熱するところがあり、多少温度が上がります。 故障ではありません。

インターネット機能

“ぷらら”に接続できない	接続用のユーザID、パスワード、アクセスポイントの電話番号が間違っていないですか？ 「インターネット接続設定」のユーザID、パスワード、アクセスポイントの電話番号を確認してください。( 153ページ) “ぷらら”が使用しているモデムとの相性により、接続できない場合があります。 “ぷらら”にお問い合わせください。
Webページが表示できない	指定したWebページが混み合っている可能性があります。 しばらくしてから、もう一度接続してみてください。
Webページを表示するまでに時間がかかる	指定したWebページが混み合っている可能性があります。 しばらくしてから、もう一度接続してみてください。 画像の多いWebページではありませんか？ 「環境設定」で画像表示をしない設定にしてみてください。( 79ページ)
他のWebページに移動することができない	移動先のWebページが混み合っている可能性があります。 しばらくしてから、もう一度接続してみてください。 移動先のWebページのURLが変わっていたり、なくなっている可能性があります。 故障ではありません。



<p>画像の枠の中に記号が表示される</p>	<p>画像表示をしない設定にしていますか？ 「環境設定」で画像表示をする設定にしてください。( 79ページ) JPEG、GIF形式ではない画像は表示できません。また、JPEG、GIF形式でも種類によっては表示できないものもあります。 故障ではありません。</p>
<p>画像の表示が遅い</p>	<p>アニメーションGIFや、容量の大きい画像データを受信している可能性があります。 故障ではありません。</p>
<p>Webページの文字が正しく表示されない</p>	<p>海外のWebページなどには、本商品が対応していない文字コードが使われていることがあります。また、“ぶらら”からのデータが正常に受信できない場合、文字が正しく表示されないことがあります。 故障ではありません。</p>
<p>「戻る」や「履歴」で再び表示したWebページが前回の表示と異なる</p>	<p>サーバ側のWebページ自体が更新された可能性があります。または、Cookieが受け付けられませんでした。 インターネット画面で  再読み込み を押し、表示中のWebページを表示しなおしてください。</p>

電子メール機能


<p>メールの送信または受信ができない</p>	<p>アクセスポイントの電話番号が間違っていますか？ 「インターネット接続設定」のアクセスポイントの電話番号を確認してください。( 153ページ) メールパスワード、メールアドレス、SMTPサーバ、POPサーバが間違っていますか？ 「電子メール設定」のメールパスワード、メールアドレス、SMTPサーバ、POPサーバを確認してください。( 156ページ) 宛先のメールアドレスが間違っていますか？ 宛先を確認してください。( 54ページ) 保存してあるメールの数が大量になっていませんか？ 本商品に保存しておけるメールの数には限りがあります。メールを大量に保存するとメールBOXの容量がたりなくなり、メールの送信や受信ができなくなります。 メールを「スマートメディア」に移動するか、削除してください。( 110ページ、109ページ)</p>
-------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

<p>受信メールの本文が途中で切れている</p>	<p>長い文章のメールではありませんか？ 1通の容量が64Kバイトを超えた場合は、それ以上の部分を削除して受信します。2通以上に分けて送ってくれるように、差出人に連絡してください。</p>
<p>受信メールの文字が読めない</p>	<p>半角カタカナや、差出人が使用している機種固有の文字で書かれた可能性があります。このような文字は正しく受信できません。 差出人に確認してください。</p>

文字入力について

<p>目的の文字が入力できない</p>	<p>入力したい文字の入力モードになっていますか？ 入力モードを確認してください。( 177ページ)</p>
<p>ローマ字入力ができない</p>	<p>かな入りに設定されていませんか？ 「日本語入力モード」でローマ字入力になっているか確認してください。( 157ページ)</p>

その他

<p>印刷ができない</p>	<p>プリンタの電源は入っていますか？ プリンタの電源を入れてください。 プリンタケーブルが正しく接続されていますか？ 正しく接続してください。( 197ページ)</p>
----------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------



外觀・仕様などは改良のため予告なしに変更することがあります。

項目		内容	
表示部	ディスプレイ	モード	VGA
		表示有効範囲	7.8型、640×480ドット
		表示方式	バックライトカラー液晶ディスプレイ(256色)
		コントラスト	つまみにより調節可
操作部	キーボード	JIS配列ゴムキーボード、ポインタキー(ポインティングデバイス)	
	その他	コントラスト調整つまみ	
通信仕様	インターネット機能	接続プロトコル	PPP
		通信プロトコル	TCP/IP
		ブラウジングプロトコル	HTML3.2(W3C標準 準拠)
		対応イメージファイル	GIF、JPEG
		対応漢字コード	JIS、シフトJIS、EUC
		付加機能	Cookie、JavaScript1.1 準拠
	電子メール機能	セキュリティ	SSL2.0、3.0
		接続プロトコル	PPP
		通信プロトコル	TCP/IP
		送信プロトコル	SMTP
	受信プロトコル	POP3	
	対応添付ファイル	GIF、JPEG、BMPの画像	
データポート		RS-232C(オス)	
プリンタポート		D-Sub25ピンコネクタ(メス)	
ユーザメモリ		2 Mbyte	
外部記憶		スマートメディアDCF仕様(メディアオプション) ・Writer機能独自フォーマット ・Reader機能JAIDA規格に準拠	
仕様	バックアップ対象	日付・時刻	
	使用電池	パナジウムリチウム2次電池	
	充電時間	満充電まで約40時間	
	バックアップ期間	約6ヵ月程度	
その他	保守機能	回路自己チェック、本体バージョンアップ	
	アドレス帳	最大128件	
	メモ帳	最大64 kbyte(約3万字)	
	辞書	約87.5万語(AI辞書 約2万例)	
使用電源		AC100±10V 50/60Hz 専用の電源アダプタを使用)	
消費電力		約8W	
外形寸法		232mm(幅)×184mm(奥行)×39mm(高さ) (高さは、ディスプレイを閉じた状態)	
質量		約1.1kg(電源アダプタを除く)	
使用条件		温度5~35 湿度45~85%RH(結露しないこと)	



bit/s

bit/秒(bit per second)は通信速度の単位のことで、1秒間に送受信できるビット数を表します。本商品はINSネット64で接続することで、最大64 kbit/秒(64 × 1000 bit/s)での通信が可能です。

Cookie

クッキーと読みます。Webページを見た際に、いろいろな情報が一時的に書き込まれるファイルのことです。例えば、Webページの掲示板に書き込んだ名前やメールアドレスが、次の入力の際に自動的に書き込まれているのは、このCookieが利用されているからです。

E-mail

イーメールと読みます。「電子メール」をご覧ください。

HTML

「HTML」とは、HyperText Markup Languageの略で、インターネット上のWebページを作成するための基本的な言語です。

本商品は、HTML3.2形式に対応しています。

IPアドレス

インターネットに接続している端末1つ1つにつけられた住所で、例えば「201.110.36.50」のように書きます。本商品でも、プロバイダを通してインターネットに接続したときに、このIPアドレスが与えられます。これを人間が覚えやすいように書き換えたのが「ドメイン名」です。

JavaScript

ジャバスクリプトと読みます。Webページに組み込んで使う、スクリプト(簡単な)言語です。

普通のWebページでは単に表示(静的な表示)をするだけですが、JavaScriptを組み込むことでいろいろな変化をつけた表示(動的な表示)ができます。

POPサーバ

POPはPost Office Protocolの略です。

自分宛てにきた電子メールを受け取るサーバで、郵便でいえば私書箱にあたるものです。メールアドレス(名前)とパスワード(鍵)が合っていればメールを受け取ることができます。

SMTPサーバ

SMTPはSimple Mail Transfer Protocolの略です。

電子メールをやりとりするサーバで、郵便でいえば郵便局にあたるものです。送信されたメールはインターネットを通じて相手のSMTPサーバに送られ、受け取ったメールはPOPサーバに振り分けられます。

URL

Uniform Resource Locatorの略です。

ユー・アール・エルと読みます。Webページをはじめとするインターネット上の情報の所在地(住所)のことで、Webページはもちろん、画像1つ1つにもこのURLが必ずあります。

Webページ

インターネット上の1つのテーマでまとめた情報のことです。情報には文字や画像などがあり、それらはページという単位で構成されています。また、ページはリンクによって結びついて、リンクをたどることによっていろいろなWebページを見ることができます。

アカウント

アカウントとは、一般にプロバイダと契約した際に与えられる名前のことです。メールアドレスを例にとると、「ABC01234@ntt.co.jp」の場合、@ (アットマーク) を境にして、「ntt.co.jp」を「ドメイン名」、「ABC01234」を「メールアカウント」といいます。

アクセスポイント

一般的に、プロバイダの接続拠点のことをいいます。本商品でもこのアクセスポイントへ接続して、インターネットへ接続します。

インターネット

世界中のたくさんのコンピュータ・ネットワーク同士が網の目のようにつながった巨大なネットワークのことです。

クリッカブルマップ

画像の中に、複数のリンク先を設定してある画像のことです。画像のどの位置を選択したかによってジャンプ先が変わります。

サーバ

ネットワーク上にあり、いろいろなデータのやりとりを行うコンピュータのことです。Webページを扱うサーバを「WWWサーバ」、電子メールを扱うサーバを「メールサーバ」といい、これらのサーバはインターネットにつながっています。

しおり

「ブックマーク」ともいわれます。あるWebページを繰り返し見たい場合、いちいちURLを入力するのは面倒です。表示中のWebページのURLをしおりとして登録しておく、しおりを選ぶだけで見たいWebページをいつでも表示できます。

通信速度

「bit/s」をご覧ください。

電子メール

電話回線を使って、インターネットを使用している世界中の人々とメール(手紙)のやりとりをすることです。E-mail、Eメールという場合もあります。

電子メールアドレス

「メールアドレス」をご覧ください。

ドメイン名

インターネットに接続しているコンピュータの住所を表すものです。例えばメールアドレスが「ABC01234@ntt.co.jp」だった場合、@(アットマーク)より後ろの文字列「ntt.co.jp」がドメイン名です。

パスワード

プロバイダに接続(ログイン)するときや、本商品を使うときに使用する暗証番号のようなものです。キャッシュカードを使うときの暗証番号と同じように、パスワードで本人であるかどうかを確認します。

ブックマーク

「しおり」をご覧ください。

フレーム

Webページを分割したデザインのことです。実際には、いくつものWebページを一度に表示して1つのWebページとして表示しています。上下、左右など制作者の好きなように分割させることができます。

プロバイダ

正式には「インターネット接続サービスプロバイダ」といいます。インターネットへ接続するための施設は高額ですが、電話回線を通じて手軽な料金で提供しているのがプロバイダです。

ぷらぷら もプロバイダのひとつです。

メールアドレス名

例えばメールアドレスが「ABC01234@ntt.co.jp」だった場合、@ (アットマーク) より前の文字列「ABC01234」がメールアドレス名です。

メールアドレス

電子メールの宛先のことです。E-mail (イーメール) アドレスといたりもします。「ABC01234@ntt.co.jp」などと書きます。

メールアドレス

メールサーバにメールアドレス名で接続 (ログイン) するときに使用する暗証番号です。

ユーザID

会員番号のようなもので、プロバイダに接続 (ログイン) するときにパスワードとともに使用します。プロバイダによってはID、ダイヤルアップID、接続先ID、PPPログイン名などという場合もあります。

リンク

Webページ内の単語や画像に設定されたジャンプ先の情報のことです。リンクが設定されている単語や画像を選択すると設定されたリンク先にジャンプします。



記号・アルファベット

~(チルダ).....	63
_ (アンダーバー).....	63
bit/s	236
BOX	
BOX画面	86
BOX切替	84
下書きBOX	84
下書きBOXへ保存	93
受信BOX	84
送信済BOX	84
送信予約BOX	84
メールBOX	84
CC	97
Cookie	236
E-mail	236
Easyキー	30
Fw	98
HTML	236
i・ナンバー	164
IPアドレス	236
JavaScript	80,236
JIS記号	183
JIS記号一覧	186
mail to機能	72
PI-2000ホームページ	46
POPサーバ	156,236
Re	100
RS-232Cケーブル	17
SMTPサーバ	156,237
SSL	78
TELポート設定	166
TO	97
URL	237
URL入力	63
Webページ	44,237

50音

あ

アカウント	237
アクセサリキー登録	157
アクセスポイント	24,154,210,237
宛先	53,54
宛先確認	124
宛先追加	96
あとでまとめて送信する	95
アドレス帳	102
アドレス帳画面	88
アドレス帳参照	104
アドレス帳へ登録	125
移動(アドレス帳)	106
グループ名変更(アドレス帳)	108
削除(アドレス帳)	107
修正(アドレス帳)	105
新規(アドレス帳)	102
登録(アドレス帳)	102
アプリケーション画面	39
移動	
移動(しおり)	70
移動(アドレス帳)	106
移動(文字)	41
メール移動	110,111
印刷	
印刷(インターネット)	81
印刷(スマートメディア・画像管理).....	174
印刷(添付ファイル)	127
印刷(メール)	126,127
印刷(メモ帳)	137
印刷イメージ画面	198
画像表示・印刷	171

用紙の向き	199
余白	199
読み込み中止	65
読込中止	65

5

履歴	64
リンク	48,239
ローマ字入力	176
ローマ字変換表	185
ログイン画面	36



保証について

保証期間（1年間）中の故障につきましては、「保証書」の記載にもとづき当社が無償で修理いたしますので、「保証書」は大切に保管してください。

（詳しくは「保証書」の無料修理規定をご覧ください。）

保守サービスについて

保証期間後においても、引き続き安心してご利用いただける「定額保守サービス」と、故障修理のつど料金をいただく「実費保守サービス」があります。

当社では、安心して商品をご利用いただける定額保守サービスをお勧めしています。

保守サービスの種類は

定額保守サービス	毎月一定の料金をお支払いいただき、故障時には当社が無料で修理を行うサービスです。
実費保守サービス	修理に要した費用をいただきます。 （修理費として、お客様宅へお伺いするための費用および修理に要する技術的費用・部品代をいただきます。故障内容によっては高額になる場合もありますのでご了承ください。） 当社のサービス取扱所まで商品をお持ちいただいた場合は、お客様宅へお伺いするための費用が不要となります。

故障の場合は


故障した場合のお問い合わせは局番なしの113番へご連絡ください。

お話し中調べは

お話し中調べは局番なしの114番へご連絡ください。

その他

定額保守サービス料金については、NTT通信機器お取扱相談センタへお気軽にご相談ください。

NTT通信機器お取扱相談センタ： 0120-109217 トークニーナ

電話番号をお間違えにならないようご注意ください。

補修用部品の保有期間について

本商品の補修用性能部品（商品の性能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後、7年間保有しています。

MEMO

A large rectangular area defined by a dotted border, intended for writing a memo. The border consists of small, evenly spaced grey dots forming a complete rectangle. The interior of the rectangle is blank white space.

MEMO

A large rectangular area defined by a dotted border, intended for writing a memo. The border consists of small, evenly spaced grey dots forming a continuous line around the perimeter of the page.

注 意

本製品は、外国為替および外国貿易法が定める規制貨物に該当いたします。
本製品は、国内でのご利用を前提としたものでありますので、日本国外へ持ち出す場合は、
同法に基づく輸出許可等必要な手続きをお取りください。

NOTICE

This product, which is intended for use in Japan, is a controlled product regulated under the Japanese Foreign Exchange and Foreign Trade Law. When you plan to export or take this product out of Japan, please obtain a permission, as required by the Law and related regulations, from the Japanese Government.



この取扱説明書は、
エコマーク認定の
再生紙を使用して
います。

使い方等で不明の点がございましたら、NTT通信機器お取扱相談センタへお気軽にご相談ください。

NTT通信機器お取扱相談センタ：☎0120-109217
トークニイナ

©2000 NTEAST・NTT WEST



本2110-1(00.4)
PI-2000トリセツ